

# 鳥取県がん登録事業報告書

平成12年標準集計結果

平成17年3月

鳥取県健康対策協議会  
がん登録対策専門委員会

## はじめに

今年も、昨年に引き続き報告書としてまとめることができました。昨年度は18年ぶりということで平成年の11年間のまとめと平成11年の標準集計結果を報告しましたが、今後も毎年着実に報告書が刊行されるように努力してまいりたいと思っております。これも、偏に日頃からご協力、ご支援いただいております届出医療機関の方々のご尽力の賜と心より深く感謝申し上げます。

がん登録に関する社会の関心として、個人情報取り扱いについて注目されているところです。患者本人の同意なしで情報を提供することの是非については、これまで様々な形で検討協議され、法的にも情報を提供する側、情報を受ける側ともに公的承認が得られているように理解しております。しかし、がん登録に対する国民の理解は不十分であり、これまで以上にその重要性・意義といった点についての説明を機会ある毎にしていくことが肝要かと考えます。

地域がん登録の実施体制は、地域によって大きく異なっています。そのため、地域がん登録における登録対象、登録項目と分類方法、登録作業は一致していません。そのことが他地域と比較したり、全国の実態を把握する上で妨げとなっていると考えられます。わが国の地域がん登録がなお一層発展し、がん対策において今まで以上に有効に活用されるためには、地域がん登録の標準化が重要であります。この問題を解決するために国立がんセンター祖父江班が中心になって第3次対がん10カ年総合戦略の一環としてがん罹患の把握に関する標準化と精度向上に向けた行動計画が2004年4月より開始されました。本県もこの計画に参画し、地域がん登録の目標と基準の設定に議論を重ねております。

地域がん登録において、医療機関からの協力は不可欠であり、医療機関に対する情報還元はもとよりがん予防・がん対策を目的とした研究に、登録資料を活用・提供することは、登録資料の精度向上のためにも重要であると考えます。

届出していただいております各医療機関におかれましては、今後もお協力ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成17年3月吉日

鳥取県健康対策協議会がん登録対策専門委員会  
委員長 岸本拓治

# 目 次

．がん登録事業の概要	1
1. 鳥取県がん登録の目的	
2. がん登録の集計	
3. 届出精度向上のための活動	
指標の解説	3
．鳥取県における平成12年がん罹患・受療状況標準集計結果	4
1. 粗罹患率および年齢調整罹患率	
2. 部位別罹患割合	
3. がん罹患の年次推移	
4. がん罹患の地域別比較	
5. 年齢階級別がん罹患率	
6. がんの受療状況	
7. がん患者の医療機関からの届出状況	
8. 鳥取県における登録精度	
．報告資料	12
報告資料1．平成16年度がん登録対策専門委員会報告（協議事項）	
報告資料2．地域がん登録全国協議会報告	
報告資料3．がん登録事業に係る腫瘍登録診断票の実態調査結果報告	
．資料	
資料1．府県市別、性別、主要部位の罹患数および罹患割合 - 2000 -	19
資料2．府県市別、性別、主要部位の粗罹患率 - 2000年 -	20
資料3．県市別、性別、主要部位の年齢調整罹患率 - 2000年 -	21
資料4 - 1.2 . 昭和60年モデル人口による年齢調整罹患率 ・年齢調整死亡率の年次推移(人口10万対)	22～23

資料 5 .	部位別・治療方法別患者割合 ( % )	.....	24
資料 6 - 1 .	治療状況の年次推移 .	.....	24
資料 6 - 2 .	部位別・受診動機別集計結果 ( % )	.....	25
資料 6 - 3 .	部位別・受診動機別集計結果 ( 実数 )	.....	25
資料 7 - 1 .	部位別・紹介前医療機関受診動機別集計結果 ( % )	.....	26
資料 7 - 2 .	部位別・紹介前医療機関受診動機別集計結果 ( 実数 )	.....	26
資料 8 .	主要病院別届出件数の年次推移	.....	27
資料 9 .	医療機関別届出件数の年次推移 ( グラフ )	.....	28
資料 10 .	2003 年主要病院・部位別届出集計	.....	28
資料 11 .	鳥取県における組織診実施割合 ( H V / I % ) の年次推移	.....	29
資料 12 .	鳥取県がん罹患集計結果一覧表 ( 平成 12 年 男性 )	.....	30
資料 13 .	鳥取県がん罹患集計結果一覧表 ( 平成 12 年 女性 )	.....	31
資料 14 .	鳥取県がん罹患集計結果一覧表 ( 平成 12 年 総数 )	.....	25
資料 15 .	平成 12 年・市町村別罹患数	.....	31
資料 16 .	平成 12 年・市町村別年齢調整罹患率 ( 昭和 60 年モデル人口、人口 10 万対 )	.....	34
資料 17 .	平成 12 年 標準化罹患比 ( 全国 = 100 )	.....	35
資料 18 .	平成 12 年 標準化死亡比 ( 全国 = 100 )	.....	36
. 参考資料		.....	37
参考資料 1	がん登録精度向上のための届出協力をお願い		
参考資料 2	補充届出票による腫瘍登録の協力依頼		
参考資料 3	鳥取県がん登録ホームページ画面 ( 抜粋 )		
参考資料 4	鳥取県がん登録届出票・記入要領 ( 案 )		
平成 16 年度がん登録対策専門委員会名簿・編集後記		.....	49

# ．がん登録事業の概要

鳥取県における地域がん登録は、昭和44年、45年の悪性新生物調査を基盤とし、昭和46年からは鳥取県医師会、鳥取県、鳥取大学医学部の三者で構成される「鳥取県健康対策協議会」発足と同時に、がん対策専門委員会（昭和59年よりがん登録専門委員会と改称）が「鳥取県腫瘍登録」（通称がん登録）として実施・運営を行っている。

本事業の特徴は、県内の事業に加えて、厚生労働省のがん登録特別研究助成金による研究班に参加することで、現在全国で13府県1市ががん登録を実施している。ルーチン作業としては、各年度の標準集計であり、3年遅れで全国の集計結果を発表している。

1992年からは「地域がん登録全国協議会」の発足に伴い鳥取県も参画し、地域がん登録の精度向上と活用ならびに登録技術・情報の交換を目的にした活動をおこなっている。

## 1．鳥取県がん登録の目的

鳥取県内のがん登録情報を基にして、がん予防活動の推進、がん医療の向上と評価を目的とする以下の諸活動を行うことによって、県民の健康の保持増進に資することを、最終目標とする。

- (1) 罹患数および罹患率の集計と動向の把握
- (2) がん患者の受療状況の把握
- (3) 登録患者の生存率の測定と動向の把握
- (4) がん予防、医療活動の企画のための基礎資料の提供ならびに評価
- (5) 医療機関との情報交流
- (6) 疫学研究への活用

## 2．がん登録の集計

### (1) 集計対象

鳥取県のがん登録の対象者は、鳥取県居住者で下記の疾患と診断/疑診された者、または死亡した者である。

1. 悪性新生物（ICD-10のC00-96）
2. 上皮内癌（ICD-10のD05-D06）
3. 性質不詳の新生物（ICD-10のD37-D48）

この中には、良性と明記されていない脳腫瘍、内分泌腫瘍を含んでいる。また、上記の他に鳥取県内居住者であって死亡した者のうち、死亡票のいずれかの欄に悪性新生物の記載、または性質不詳の悪性新生物の記載のある者も対象としている。なお、最終的に死亡票の情報のみで登録された者は「死亡日」を「診断日」として、「罹患数」に加えている。

### (2) 集計時期

がん（悪性新生物）は、診断確定の難しい疾病であり、治療期間も長期に及ぶ。そのため、届出が遅れることを想定し、集計は、診断年の少なくとも2年以降に行うことが、厚生労働省がん研究助成金による「地域がん登録」研究班が発行した「地域がん登録の手引き」1)で定められている。これを「標準集計」としており、本県もこれに従って毎年実施している。

### 3. 届出精度向上のための活動

#### (1) 届出勧奨

近年の登録精度の悪化（DCN = 36%）を鑑み、登録精度の向上をめざして、引き続き大学病院を中心にした届出勧奨をする。また、死亡票から起こされたがん患者の遡り調査の導入を検討する。具体的には、文書で医師会から県内届出医療機関に対する届出勧奨していく（参考資料1）。

#### (2) がん登録届出に関する実態調査

登録を充実させることにより、いっそうデータの精度を高めて各種のがん対策事業に生かす目的でがん登録届出に関する実態調査を実施した。調査内容は、診断票を記入していただいている現場のがん登録担当者の方々が届出するに当たってどのような問題に直面されているのかを中心に調査するものであった（報告資料2）。

#### (3) 補充届出票の送付

補充届出票の導入実施の方向で、これも医師会長名ならびに健対協の名前で各種届出医療機関に文書で補充票を発送する前に予めお願いすることとなった。その上で、補充届出票の協力依頼状にあるとおり、初回調査は平成14年のがん死亡患者について平成17年1月を目途に実施した。補充届出票は、死亡票にがんの記載のある患者の中で鳥取県がん登録に届出のない患者について、過去に遡って調査し当該患者のがん診断情報をご記入戴くものです（参考資料2）。

#### (4) ホームページの充実

毎年、標準罹患集計の結果は、医師会報、事業報告、ホームページとして公表しているが、今後とも分かりやすく、活用しやすいものとして改良していく必要がある。

以下にホームページのアドレスをお示しします。

<http://sbsrvv01.med.tottori-u.ac.jp/eisei/cancer/index.html>

また、Web上で“鳥取県がん登録”で検索していただければ、簡単にリストアップできます。こちらも是非ともお試し下さい（参考資料3）。

#### (5) 届出票の見直し

標準集計の基礎となる届出診断票のいくつかの記載項目について見直しが必要であることが提案された。次回診断票の印刷改訂までに再検討し、修正する。具体的には受診動機の分類項目、健康診断（人間ドック）と各種がん検診の区別する必要があるかどうか、診断方法の中で組織診断・細胞診については、当然実施すべきことなので別枠で掲載した方が良いのでは、診断方法に関する項目についても時代に即応した項目に追加訂正していく必要がある等の提案があった。2005年6月の改訂に向けて現在記入要領も含めて検討している（参考資料4）。

## 指 標 の 解 説

### 1 罹患数、届出患者数

届出患者数は、医療機関より届出があった患者が初めて悪性新生物と診断された年月日をもとに、集計対象年（その年の1月1日より12月31日まで）のがん患者の届出の数である。

罹患数は、届出患者数と届出がなく集計対象年の死亡情報により悪性新生物で死亡した患者数の合計数のことである。

### 2 死亡数

厚生労働省人口動態調査死亡票鳥取県分による。

$$3 \text{ 罹患率（死亡率）} = \frac{\text{罹患数（死亡数）}}{\text{人 口}} \times 100,000$$

$$4 \text{ 年齢調整罹患率} = \frac{\left\{ \left[ \begin{array}{l} \text{観察集団の年齢階級 標準人口のその} \\ \text{別罹患率（死亡率）} \times \text{年齢階級別人口} \end{array} \right] \right\} \text{の年齢階級の総和}}{\text{標準人口の総和}} \times 100,000$$

$$5 \text{ 罹患数のうち死亡情報で初めて登録された者の割合（DCN 割合）} = \frac{\text{死亡情報で初めて登録した数}}{\text{対象年の罹患数}} \times 100$$

毎年集計する対象年のがんに罹患した者（罹患数）の中で、死亡情報で初めて把握された（医療機関からのがんの届出なし）者の割合を表す。この値が低いほど、地域がん登録の精度が良いことになる。

$$6 \text{ 罹患数のうち死亡情報のみで登録された者の割合（DCO 割合）} = \frac{\text{死亡情報のみの登録数}}{\text{対象年の罹患数}} \times 100$$

毎年集計する対象年のがんに罹患した者（罹患数）の中で、死亡情報のみで把握された（医療機関からのがんの届出なし）者の割合を表す。この値が低いほど、地域がん登録の精度が良いことになる。

$$7 \text{ 組織診断の実施割合} = \frac{\text{病理診断を行った患者数}}{\text{罹患数（届出患者数）}} \times 100$$

収集された資料の医学的信頼度を示すために用いる。この指標は死亡情報も含めた罹患数に対する組織診断の実施割合（H/I）と医療機関より届出があった罹患数（届出患者数）に対する組織診断の実施割合（H/R）とがある。一般的には後者を指標とする。

$$8 \text{ 罹患／死亡比（I/D）} = \frac{\text{罹患数}}{\text{死亡数}}$$

集計対象年の悪性新生物の罹患数が、その年の悪性新生物の死亡数の何倍かを示す。この値が、1.5～2.0であれば、届出の漏れが少ないと判断できる。

### 9 . 標準化罹患（死亡）比

= 実際の罹患（死亡）数 / 期待罹患（死亡）数 × 100 …… 全国を100とした場合の罹患（死亡）比

$$= \frac{\text{平成1～5年（または平成6年～11年）の平均実罹患（死亡）数}}{\left\{ \text{中央年該当市町村の年齢階級別人口} \times \text{中央年の全国推計罹患（死亡）率} \right\} \text{の総和}} \times 100$$

# 鳥取県における平成12年がん罹患・受療状況標準集計結果

## 1. 粗罹患率および年齢調整罹患率

### a) 罹患集計

厚生労働省がん登録研究班のがん罹患の標準集計方式に従い平成12年の罹患集計を行った。がんの全部位では罹患総数3,039件(男1,767、女1,272)で、人口10万対粗罹患率は498.7(男605.7、女400.4)であった。標準集計方式による研究班内部の登録精度が良好な府県市(宮城、山形、千葉一部、神奈川一部、新潟、福井、愛知一部、滋賀、大阪、広島市、長崎)に基づく平成11年全国推計調整がん罹患率(平成10～12年の平均による)は人口10万対287.1(男381.7、女237.4;標準人口は60年日本人モデル人口)で、鳥取県は288.5(男391.7、女217.6)で研究班に参画する12府県1市(宮城、山形、千葉一部、神奈川一部、新潟、福井、愛知、愛知一部、滋賀、大阪、鳥取、広島市、長崎)中男は4位、女は9位に位置し、男は全国値を上回った(表1-表2)。部位別年齢調整罹患率は、男では胃91.0、肺57.5、肝臓45.0、結腸35.4、女でも胃36.5、乳房33.0、子宮25.1の順であった(表2)。

### 2. 部位別罹患割合

鳥取県における部位別罹患割合は、男女共に胃が最も高く(男22.6%、女18.5%)、次いで男では肺(15.2%)、肝臓(11.5%)、結腸(8.8%)が高く、女では結腸(10.8%)、乳房(10.2%)の順となった(表2)。全国と比較すると、男の肝臓と結腸、前立腺と直腸の順位が逆転したほかはほぼ一致したが、女では乳房の順位が全国(16.1%)が1位であったのに対して鳥取県では3位となった(次頁図1)。

罹患・死亡割合の1979年と2000年の年次比較をみると、罹患・死亡割合とも胃、子宮で減少、とくに胃の死亡と子宮の死亡割合は半減している。逆に、顕著に増加した部位は男女とも結腸で、死亡・罹患割合とも2倍から3倍に増加した。また、女の肺は死亡・罹患割合とも増加した(次頁:図2-1, 図2-2)。

表1 性、府県市別がん罹患状況の比較  
- 2000年 -

性	府県市	全部位		
		罹患数	粗罹患率	調整罹患率
男	宮城	6,181	533.5	411.5
	山形	3,631	605.3	374.8
	千葉	2,567	430.4	367.9
	神奈川	3,347	394.6	302.4
	新潟	7,054	586.9	387.4
	福井	2,151	534.6	364.3
	愛知	13,268	376.3	319.5
	愛知	1,957	359.0	354.8
	滋賀	2,830	426.6	343.7
	大阪	18,609	432.4	354.5
	鳥取	1,767	605.7	391.7
広島市	3,079	562.2	486.3	
長崎	4,546	640.6	430.9	
女	宮城	4,588	380.2	265.8
	山形	2,665	417.1	229.4
	千葉	1,810	305.3	231.3
	神奈川	2,391	280.6	186.7
	新潟	5,016	393.8	231.7
	福井	1,696	397.6	241.9
	愛知	9,605	273.1	201.1
	愛知	1,367	265.2	218.6
	滋賀	2,007	295.4	206.9
	大阪	13,143	292.0	206.4
	鳥取	1,272	400.4	217.6
広島市	2,313	399.8	305.9	
長崎	3,495	436.1	268.1	

：モデル地域のデータ

表2 鳥取県における性、主要部位別がん罹患状況 - 2000年 -

男	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢 胆管	膵臓	肺	前立腺	膀胱	食道	リンパ 腫
罹患数	1,767	399	156	92	203	52	60	268	124	69	77	36
罹患割合(%)	100.0	22.6	8.8	5.2	11.5	2.9	3.4	15.2	7.0	3.9	4.4	2.0
粗罹患率	605.7	136.8	53.5	31.5	69.6	17.8	20.6	91.9	42.5	23.7	26.4	12.3
調整罹患率	391.7	91.0	35.4	21.3	45.0	10.6	12.4	57.5	24.6	15.5	17.2	8.0
全国推定罹患率	381.7	87.1	43.8	25.7	32.4	9.9	13.0	55.7	21.7	14.2	15.3	9.3
女	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢 胆管	膵臓	肺	乳房	子宮	卵巣	リンパ 腫
罹患数	1,272	235	138	69	79	68	80	110	130	106	42	30
罹患割合(%)	100.0	18.5	10.8	5.4	6.2	5.3	6.3	8.6	10.2	8.3	3.3	2.4
粗罹患率	400.4	74.0	43.4	21.7	24.9	21.4	25.2	34.6	40.9	33.4	13.2	9.4
調整罹患率	217.6	36.5	21.7	12.2	12.1	8.8	10.0	15.4	33.0	25.1	9.0	5.6
全国推定罹患率	237.4	33.3	25.9	12.0	10.7	7.5	7.6	16.9	46.4	24.7	8.9	5.6



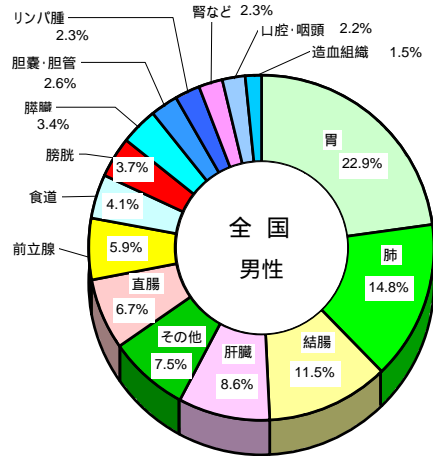
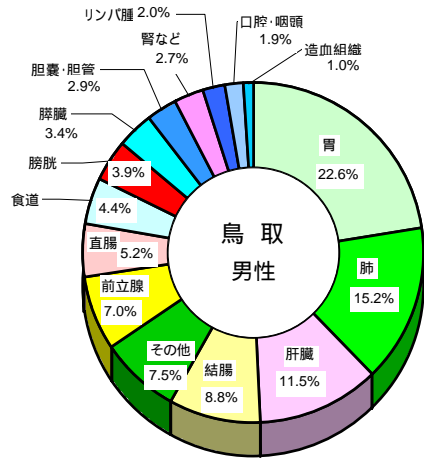


図1 罹患割合の性別・全国比較

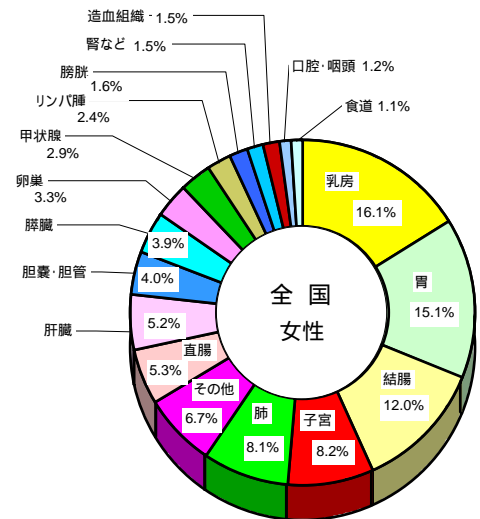
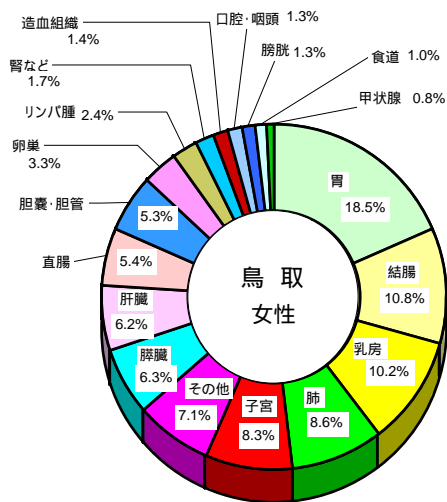


図2-1 罹患・死亡割合の年次推移(男)

(単位: %)

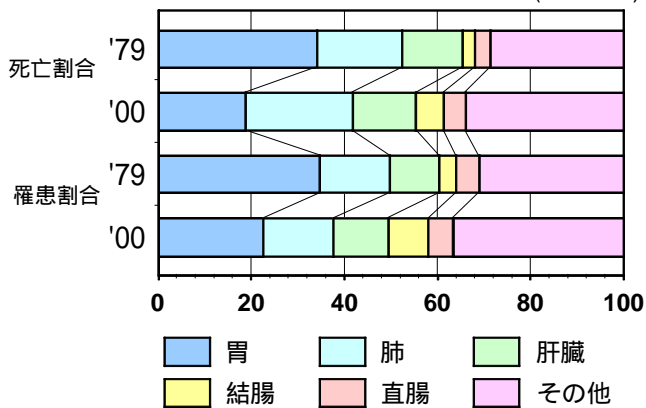
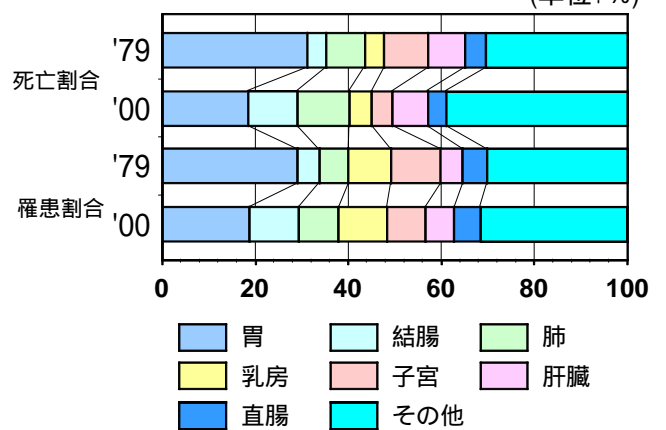


図2-2 罹患・死亡割合の年次推移(女)

(単位: %)



### 3. がん罹患の年次推移

#### 1) 罹患数

全部位は男女とも過去20年間で急増し、特に男では1979-80年の851件/年より1999-00年の1,771件/年と顕著な増加傾向を示した。主要部位においても同様の増加傾向がみられ、なかでも男の結腸は、33件から166件の5倍もの著しい増加を示した(図3-1, 図3-2)。

#### 2) 罹患割合

男女とも胃の減少が顕著であるが、未だ男女とも胃が最も高い罹患割合を示す。男では肝臓、前立腺が、女では結腸と乳房で増加傾向が見られた(図2-1, 図2-2)。

#### 3) 年齢調整罹患率および年齢調整死亡率

調整罹患率の年次推移(1988 - 2000年)で見ると、2000年は男は胃、結腸、直腸で、女は結腸、子宮で減少傾向が見られた。

しかし、男の肝臓、女の肝臓、乳房では漸増傾向を見た。(図4-1, 図4-2)。

一方、調整死亡率の推移は、男は全部位、結腸、肝臓に減少傾向が見られ、女は直腸、肝臓、肺、乳房で減少傾向が見られた。しかし、男の胃、肺、女の全部位、胃、結腸は増加傾向を見た(図5-1, 図5-2)。

図3-1 鳥取県における部位別がん罹患数の年次推移(男)

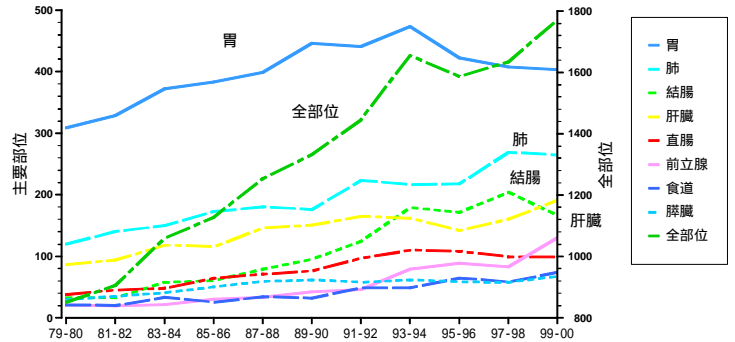


図3-2 鳥取県における部位別がん罹患数の年次推移(女)

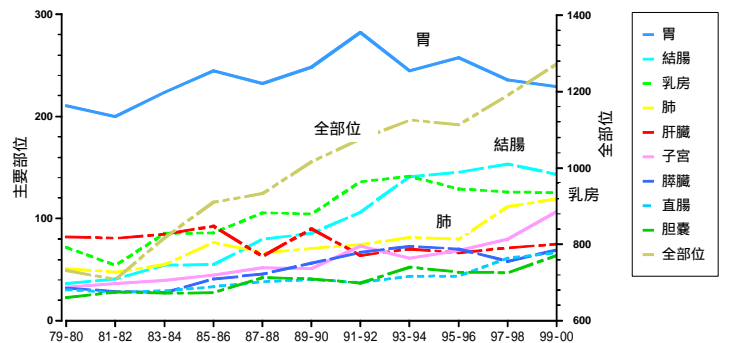


図4-1 年齢調整罹患率の年次推移(男)

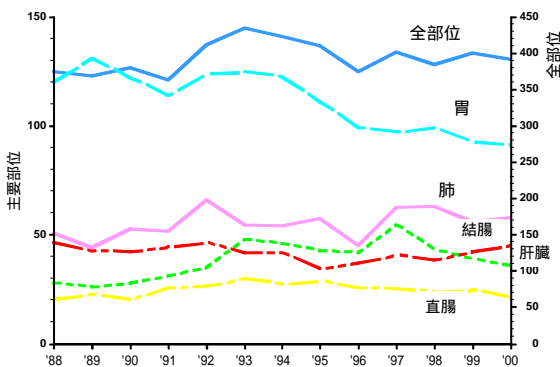


図5-1 年齢調整死亡率の年次推移(男)

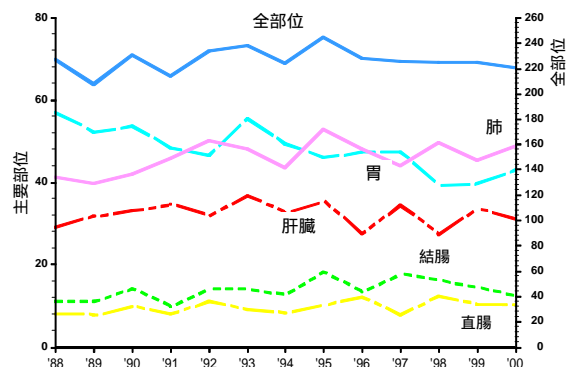


図4-2 年齢調整罹患率の年次推移(女)

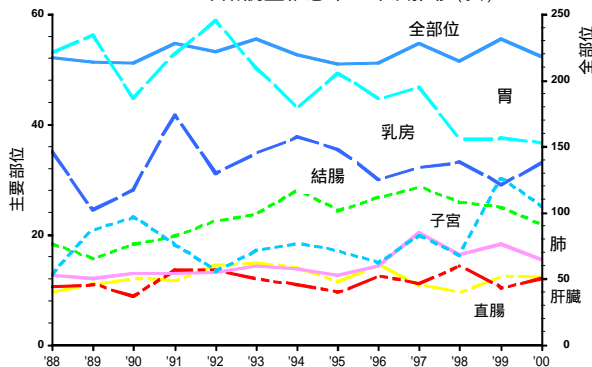
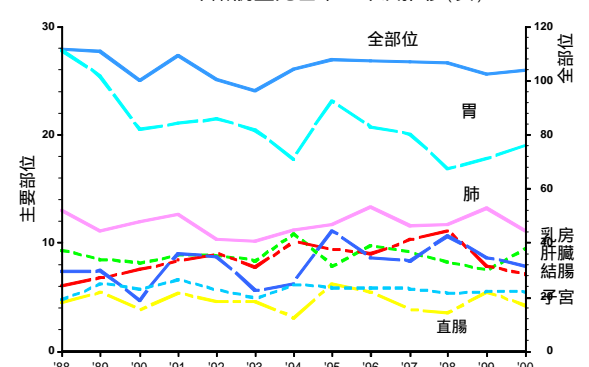


図5-2 年齢調整死亡率の年次推移(女)



#### 4. がん罹患の地域別比較

##### 1) 年齢調整罹患率による比較

東部では男の全部位、肝臓、肺、女の胃、肝臓が、中部では男女の全部位と肝臓、男の胃、女の乳房、子宮、西部では男の全部位、結腸と肝臓、女の子宮が全国値を上回る高い罹患率を示した。市郡別では、気高郡の男女の胃、西伯郡の男女の結腸が、八頭郡の男女の肝臓および西伯郡の男と八頭郡の女の肺が高い罹患率を示した(図7 - 1 ~ 図7 - 4)。

##### 2) 標準化罹患比(全国 = 100)による比較

年齢調整罹患率と同様の傾向を示して、地域別標準化罹患比(全国値 = 100)でも、東部では男女の肝臓、女の胃が、中部では男女の肝臓と肺、女の直腸と子宮が、西部では男の肝臓と女の子宮が高い罹患比を示した。しかし、西部では女の乳房が47.8の低い罹患比であった(表3 - 1)。市郡別には、境港市の男の肝臓が163.6、八頭郡の男女の肝臓が245.3と222.0、女の肺が147.8、東伯郡の女の子宮が130.2、日野郡の男の直腸が134.2、肝臓が158.5の高い罹患比を示した。ちなみに、標準化死亡比においても境港市の男の肝臓が199.3、女の子宮が220.4、岩美郡の男女の肝臓が196.6と167.2、女の子宮が149.4、八頭郡の男女の肝臓は162.5と167.2、気高郡の女の結腸が226.8、東伯郡の女の子宮が192.7の明らかに高い死亡比を示した。(表3 - 1, 4)

図7 - 1 地域別・年齢調整罹患率(全部位) 人口10万対

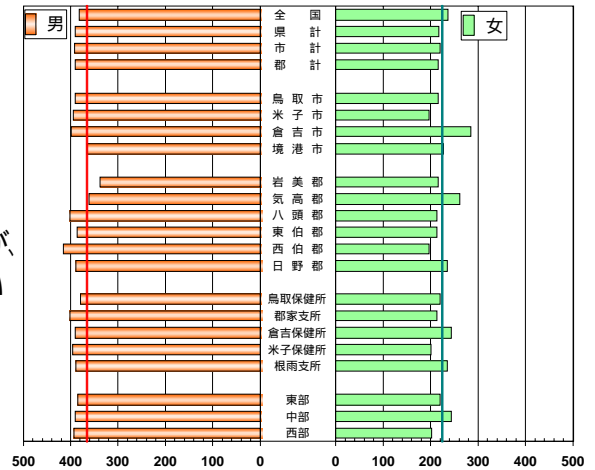


図7 - 2 地域別・年齢調整罹患率(胃) 人口10万対

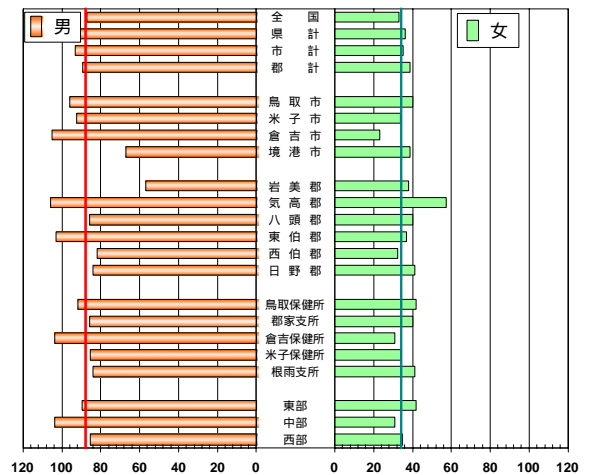


図7 - 4 地域別・年齢調整罹患率(肝臓) 人口10万対

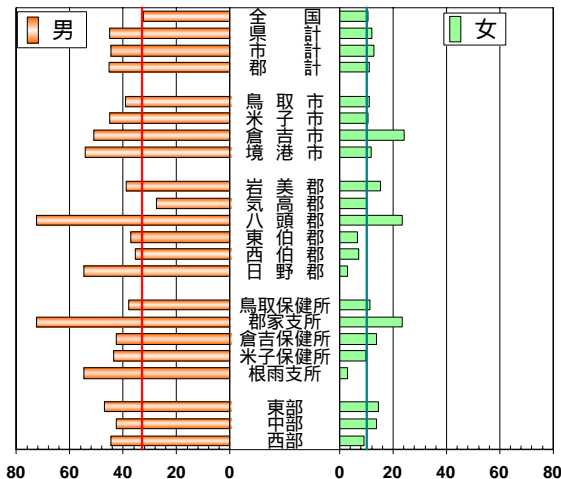


図7 - 3 地域別・年齢調整罹患率(結腸) 人口10万対

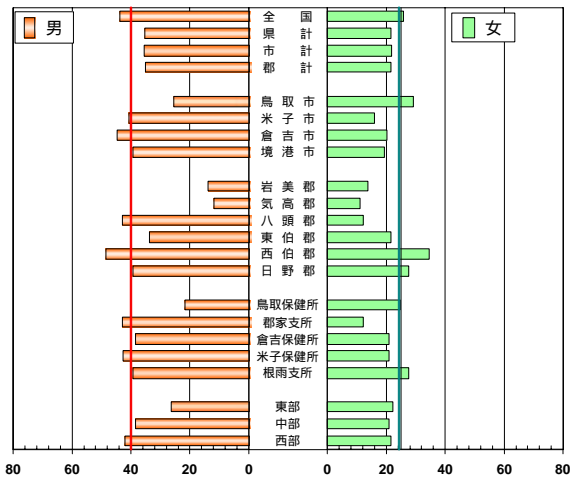


表3 - 1 鳥取県における地域別標準化罹患比(SIR)の比較 - 2000年 -

		全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
男	東部	101.0	101.9	60.6	67.2	150.4	101.9	-	-
	中部	102.6	113.2	89.1	79.4	128.5	113.2	-	-
	西部	104.0	96.7	92.9	99.3	137.8	96.7	-	-
女	東部	97.8	128.7	83.4	92.9	126.4	101.3	80.7	96.2
	中部	106.8	100.7	83.5	117.2	120.9	116.8	87.9	133.8
	西部	88.6	104.1	83.1	94.5	79.5	82.4	47.8	113.6

表3 - 2 平成12年・地域別標準化罹患比(全国値 = 100)

	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女	女
県計	102.5	95.9	102.1	112.8	79.6	83.3	82.8	98.6	140.8	106.2	102.1	96.9	68.7	110.7
市計	103.5	96.4	106.4	108.2	81.2	85.8	83.6	97.7	138.7	106.7	106.4	106.5	74.8	101.3
郡計	101.3	95.3	96.9	118.5	77.6	80.3	81.7	99.8	143.3	105.6	96.9	85.4	60.0	124.5
鳥取市	102.5	95.2	111.1	123.5	59.6	105.1	77.6	62.9	121.3	88.7	111.1	101.6	87.5	69.4
米子市	105.1	87.1	104.1	101.5	92.2	68.3	95.3	117.6	141.4	87.4	104.1	109.2	55.4	118.8
倉吉市	106.7	119.3	119.3	83.1	103.5	76.6	97.0	133.0	157.4	185.9	119.3	131.6	119.8	138.7
境港市	97.0	99.5	79.0	116.1	87.1	93.4	45.4	97.2	163.6	116.5	79.0	76.2	35.2	105.6
岩美郡	88.6	93.9	64.2	137.2	34.8	53.1	82.2	126.9	126.4	116.7	64.2	57.9	84.8	72.9
気高郡	94.5	120.9	116.9	148.6	24.5	71.8	65.8	241.9	100.4	94.5	116.9	41.6	54.6	275.5
八頭郡	106.2	95.2	93.1	126.8	90.0	57.2	38.0	76.4	245.3	222.0	93.1	147.8	72.7	99.1
東伯郡	99.8	97.9	109.0	113.1	79.3	88.3	67.3	105.9	108.5	75.6	109.0	106.5	64.5	130.2
西伯郡	108.0	82.8	92.3	99.6	108.1	100.0	125.0	44.9	103.2	55.3	92.3	45.3	47.0	107.5
日野郡	99.9	92.9	95.2	109.4	73.8	99.0	134.2	90.7	158.5	53.1	95.2	53.6	26.6	110.4
鳥取保健所	99.2	98.6	104.9	129.3	50.8	92.1	76.6	98.3	119.1	94.1	104.9	85.9	83.0	95.4
郡家支所	106.2	95.2	93.1	126.8	90.0	57.2	38.0	76.4	245.3	222.0	93.1	147.8	72.7	99.1
倉吉保健所	102.6	106.8	113.2	100.7	89.1	83.5	79.4	117.2	128.5	120.9	113.2	116.8	87.9	133.8
米子保健所	104.6	88.0	96.9	103.4	95.5	80.9	94.8	95.1	135.0	83.3	96.9	86.4	50.1	114.0
根雨支所	99.9	92.9	95.2	109.4	73.8	99.0	134.2	90.7	158.5	53.1	95.2	53.6	26.6	110.4
東部	101.0	97.8	101.9	128.7	60.6	83.4	67.2	92.9	150.4	126.4	101.9	101.3	80.7	96.2
中部	102.6	106.8	113.2	100.7	89.1	83.5	79.4	117.2	128.5	120.9	113.2	116.8	87.9	133.8
西部	104.0	88.6	96.7	104.1	92.9	83.1	99.3	94.5	137.8	79.5	96.7	82.4	47.8	113.6

表4 平成12年・地域別標準化死亡比(全国値 = 100)

	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女	女
県計	101.7	101.1	104.2	119.2	87.7	107.0	112.4	107.1	110.6	83.3	103.9	88.1	73.9	106.6
鳥取市	93.4	89.3	132.0	104.5	72.7	98.8	151.7	92.1	84.5	63.2	92.0	95.1	77.5	96.5
米子市	104.8	95.9	103.0	122.5	95.1	84.2	93.8	127.9	99.6	77.8	92.3	88.6	97.1	80.4
倉吉市	115.6	133.0	134.9	81.9	86.4	110.1	199.1	212.2	121.6	106.3	115.8	112.8	100.5	115.8
境港市	134.2	127.4	152.3	127.1	103.0	220.4	41.2	64.1	199.3	107.8	134.3	77.2	140.3	114.3
岩美郡	104.4	110.8	74.3	138.4	33.5	121.6	164.7	163.8	196.6	167.2	111.0	72.2	48.6	149.4
気高郡	82.3	102.5	64.0	148.0	34.5	226.8	57.4	88.0	37.7	36.0	83.1	-	-	162.7
八頭郡	109.3	99.0	77.1	113.9	118.5	101.7	24.8	39.1	162.2	158.5	111.7	68.9	47.9	144.9
東伯郡	86.8	100.3	86.6	129.6	93.0	121.5	97.3	149.6	70.7	61.5	98.7	131.5	36.4	192.7
西伯郡	101.8	87.6	90.4	137.6	106.4	56.3	151.2	38.1	107.9	31.5	124.5	67.0	69.2	35.0
日野郡	99.2	105.7	75.6	128.0	87.3	55.5	98.8	75.9	128.6	90.6	112.3	88.0	50.9	-
鳥取保健所	93.4	94.7	113.2	116.3	61.0	121.6	140.0	102.6	94.7	75.9	93.6	77.1	63.2	113.6
郡家支所	109.3	99.0	77.1	113.9	118.5	101.7	24.8	39.1	162.2	158.5	111.7	68.9	47.9	144.9
倉吉保健所	98.4	113.8	106.0	109.9	90.3	116.8	138.6	175.2	91.4	79.8	105.5	123.8	63.3	160.6
米子保健所	108.7	98.7	107.5	127.4	99.4	98.2	100.4	93.0	118.1	69.8	107.9	80.8	97.1	73.8
根雨支所	99.2	105.7	75.6	128.0	87.3	55.5	98.8	75.9	128.6	90.6	112.3	88.0	50.9	-

### 5. 年齢階級別がん罹患率

全体的に年齢とともに増加するがんの罹患傾向がみられるが、子宮は40-50歳代は横這い状態を示したが、60歳代以降著しい減少を示した。(図8-1～図8-6)。

年齢階級別の罹患構成比を1979-83年までと1996-99年までの2つの期間に分けて比較すると、60歳以上の高齢者階級における罹患割合の増加が著しいが、子宮では30-40歳代での増加が顕著であった(図9)。

図8-1 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

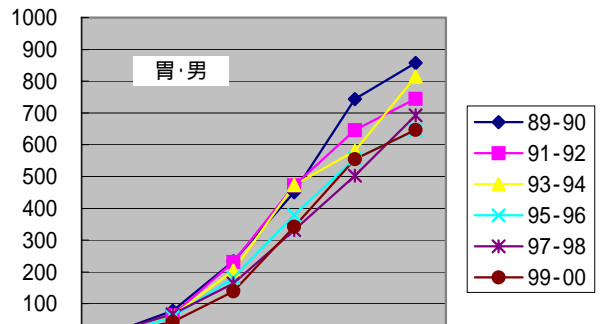


図8-3 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

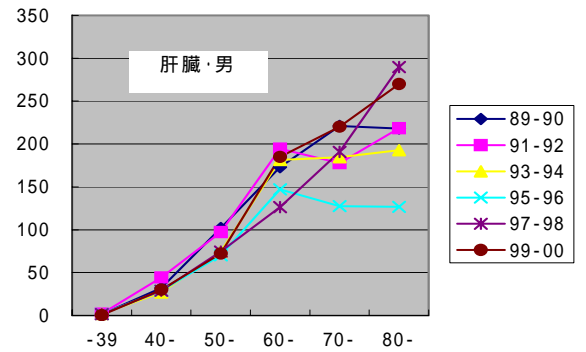


図8-2 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

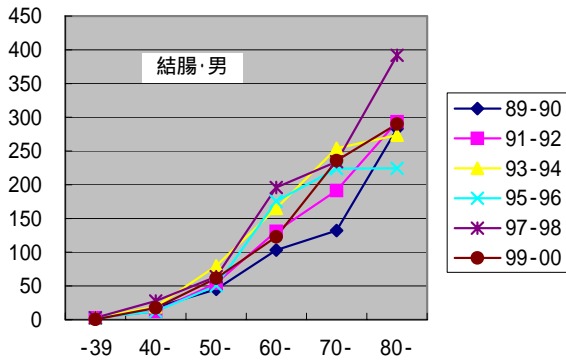


図8-4 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

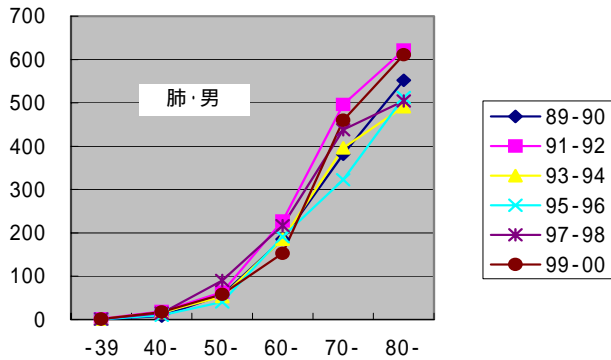


図8-5 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

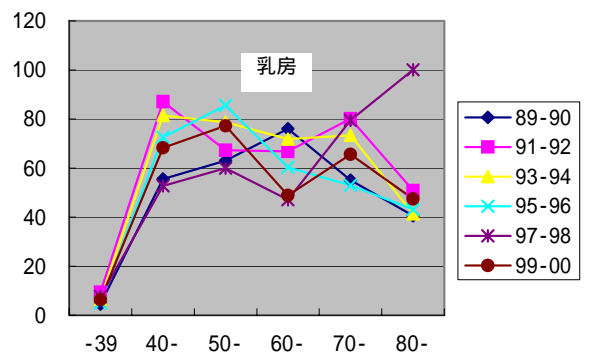


図8-6 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

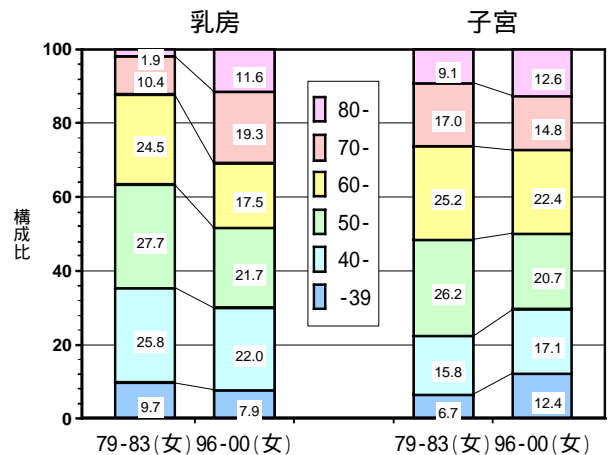
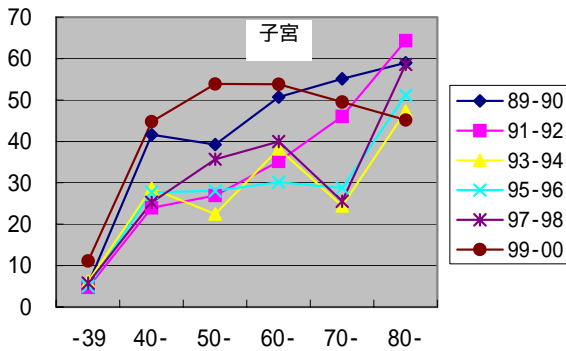


図9 年齢階級別罹患構成比の年次比較 (79-83:96-00)

表5 部位別・治療方法別患者割合(%) - 2000年 -

部位	手術		放射線治療		化学療法
	鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県
全部位	68.1	59.1	10.6	9.8	20.8
胃	78.8	71.2	0.4	0.6	19.4
結腸	91.0	78.1	0.4	0.6	19.7
直腸	91.3	81.1	2.4	2.1	26.2
肝臓	38.2	19.2	5.9	2.1	18.4
肺	42.4	33.6	28.3	21.9	22.3
乳房	92.8	87.2	13.5	18.8	27.0
子宮	66.7	68.2	24.1	18.2	21.8

6. がんの受療状況

a) 受療集計

治療方法では全国に比べて鳥取県の手術実施割合は高い。部位別にみて全国に比べ鳥取県が高い部位は、以下の通りであった(表5)。

(1) 手術割合 : 全部位、胃、結腸、直腸、肝臓、乳房、肺

(2) 放射線治療 : 直腸、肝臓、肺、子宮

鳥取県における化学療法の実施割合は、高い方から乳房、直腸、肺、子宮の順となった。

b) 受診動機別集計

2003年5月から追加された受診動機について集計した結果、有訴受診が最も多く、全部位で36.8%、紹介前医療機関の有訴受診の割合47.7%を考慮すると約40%の有訴受診となった。次いで、健康診断、各種がん検診の順となった。同様に紹介前医療機関を考慮すると部位別には、乳房の有訴受診が最も高く100%で、肝臓のそれは最低の20%であった(表6-1、表6-2)。

表6-1 部位別・受診動機別集計結果(%)  
2003.05.01-2004.05.31までの届出対象

ICD9	有訴受診	健康診断	各種がん検診	紹介	その他	計
全部位	36.8	9.2	6.5	39.5	8.0	100.0
胃	32.4	17.4	8.7	33.0	8.5	100.0
結腸	36.4	12.6	10.8	31.1	9.1	100.0
直腸	43.0	4.6	6.6	39.1	6.6	100.0
肝臓	17.7	2.5	2.5	51.5	25.8	100.0
肺	30.7	13.4	8.6	36.9	10.4	100.0
乳房	57.2	3.5	8.7	26.0	4.6	100.0
子宮	34.1	0.6	8.4	52.7	4.2	100.0

7. がん患者の医療機関からの届出状況

平成15年のがん患者診断票届出総数は3,060件で前年に比較し532件の増加であった。地域別では東部で1,576件、中部で426件、西部で1,046件で、東部の増加が最も顕著であった。

主要病院の届出件数の年次推移から、全体的に増加傾向にあるが、東部では鳥取県立中央病院および鳥取市立病院、西部では博愛病院と山陰労災病院の届出が前年に比し増加した。しかし、鳥取赤十字病院、鳥取県立厚生病院の届出件数は減少傾向に転じた。一方、智頭病院、済生会境港総合病院は、0件であった。大学病院、主要病院およびその他病院・診療所に3区分し、1979年から25年間の年次推移を見ると、主要病院がほぼ安定した届出でしかも近年増加傾向あるのに対して、1989年以降の大学病院の届出の減少・低迷傾向が懸念されるが、2003年は2002年のおよそ1.8倍の375件の届出があり、増加傾向にあると思われる(表7)。

表4-2 紹介前医療機関受診動機別集計結果(%)  
2003.05.01-2004.05.31までの届出対象

ICD9	有訴受診	健康診断	各種がん検診	紹介	その他	計
全部位	47.7	6.3	10.8	22.5	12.6	100.0
胃	55.2	13.8	13.8	6.9	10.3	100.0
肝臓	16.7	0.0	0.0	58.3	25.0	100.0
乳房	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

表7 主要医療機関、地域別届出件数の年次推移(1992年-2003年)

	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003
主要病院	1,469	1,360	1,599	1,167	1,328	1,696	1,273	1,385	1,339	1,505	1,786	2,226
大学病院	361	242	261	305	357	215	245	266	233	286	208	375
その他病院・診療所	688	591	621	646	669	493	562	602	439	525	534	459
東部	1,023	933	1,024	764	827	927	780	834	720	965	1,104	1,576
中部	417	339	547	481	486	451	476	462	379	414	523	436
西部	1,078	921	908	871	1,039	1,020	822	947	910	936	896	1,046
県全体	2,518	2,193	2,481	2,118	2,354	2,404	2,080	2,253	2,011	2,316	2,528	3,060
HV/I(%) 鳥取県	53.7	55.7	54.4	47.6	48.6	47.5	46.3	48.3	51.0	-	-	-
HV/I(%) 全国	62.0	62.6	63.1	63.0	66.0	66.9	66.9	67.9	67.9	-	-	-
DCN/I(%) 鳥取県	24.5	28.9	27.5	28.2	24.8	31.9	36.5	36.2	36.3	-	-	-
DCN/I(%) 全国	23.9	23.3	23.4	24.2	30.3	29.6	28.2	27.6	26.8	-	-	-

主要病院：県中、市立、赤十字、岩美、智頭、厚生、国立、労災、博愛、済生会、西伯、日南、日野

8. 鳥取県における登録精度

a) がん登録精度の年次推移からみた全国との比較

届出精度としてのDCNと診断精度としての罹患数における組織診実施割合(HV/I%)の2つの指標について年次推移を示す。HV/I%は平成2年以降全国値を下回っている。部位別には肝臓、胆嚢(男は38.5%)、膵臓においては20%以下と低いのが懸念される。しかし、この値はここ10年間殆ど改善がみられない。

DCNは、過去全国平均より低値で良好であったが、近年届出件数の低下により全国平均を上回って高値となり登録精度の低下傾向が見られる。つまり、1996年には全国値を下回ったのに対し1997年には全国29.6%に対して鳥取県は31.9%、1998年は全国28.2%に対して鳥取県は36.5%、2000年は全国26.8%に対して鳥取県は36.3%といずれも全国値を上回った(表8)。

なお、DCNは死亡票ではじめて登録される患者数の割合(%)を示す。がん登録研究班では、DCNは30%未満、I/D比は1.5以上の登録精度を要求している。

表8 鳥取県および全国における登録精度の年次推移

	DCN/I(%)		I/D比		HV/I(%)	
	鳥取県	全国*1	鳥取県	全国*1	鳥取県	全国*1
1983	31.7	33.0	1.5	1.4	35.4	48.8
1984	36.7	36.9	1.6	1.5	34.6	48.4
1987	27.9	29.7	1.7	1.5	52.5	53.7
1989	21.5	29.8	1.8	1.5	56.1	54.1
1990	28.0	23.7	1.8	1.6	47.8	61.1
1992	24.5	23.9	1.9	1.6	53.7	62.0
1995	28.2	24.2	1.7	1.6	47.6	63.0
1996	24.8	30.3	1.7	1.6	48.6	66.0
1997	31.9	29.6	1.8	1.6	47.5	66.9
1998	36.5	28.2	1.7	1.7	46.3	66.9
1999	36.2	27.6	1.8	1.7	48.3	67.9
2000	36.3	26.8	1.8	1.7	51.0	67.9

\*1: 年度により採用府県市の件数が変動

DCN/I(%) : 罹患数中死亡票ではじめて登録された者の割合  
 I/D比 : 罹患数の死亡数に対する比  
 HV/I(%) : 罹患数中の組織診実施割合

b) 部位別にみたDCNの比較

評価の対象としてDCNは、30%以下が良好とされる。ちなみに平成12年の全国値は26.8%で、鳥取県は36.3%であった。

鳥取県における部位別DCNの年次推移を見ると、男女とも肝臓、胆嚢、膵臓、肺およびリンパ組織で女で食道、卵巣、腎臓で高いDCNを示し、40-60%の間を増減推移している。膵臓は、男で70.0%、造血管組織は女で88.9%と最も高い。その他の部位についても同様の傾向が見られたが、いずれもDCNは30%未満で良好であり、男の結腸、直腸は20%前後、女の乳房、子宮は20%以下を示した(表9)。

平成12年の地域別・部位別DCNにおいて、全国的には肝臓が最も高く51.8%、次いで肺の51.3%、全部位の36.3%が30%以上であった。

この傾向は、市計、郡計および東・中・西部でも同様であった。一方、肝臓、肺ではほとんどの地域で40~60%となっているが、先行研究でDCNが高くて罹患率に与える影響は少ないとされるので、これらの部位についても一応市郡別比較に耐え得るものと思われる(表10)。

表9 鳥取県における部位別登録精度の年次推移

性別	1979	1984	1990	1996	2000	性別	1979	1984	1990	1996	2000
全部位	36.8	35.8	30.4	25.0	35.8	全部位	35.3	34.4	24.8	24.5	37.1
食道	57.1	34.3	27.8	18.0	27.3	食道	33.3	62.5	25.0	40.0	30.8
胃	31.6	35.2	18.5	14.1	25.8	胃	37.3	35.6	18.2	18.0	31.1
結腸	23.3	16.7	22.0	12.9	19.2	結腸	24.2	39.6	23.2	12.0	29.7
直腸	28.6	32.7	14.9	23.1	18.5	直腸	31.6	20.7	10.2	11.5	26.1
肝臓	55.6	24.6	42.6	28.6	50.3	肝臓	61.8	45.5	37.3	34.2	55.7
胆嚢	71.4	47.0	45.7	42.6	38.5	胆嚢	65.2	41.9	39.6	60.0	60.3
膵臓	65.5	58.8	36.1	29.6	70.0	膵臓	57.6	60.0	40.0	40.5	53.8
肺	43.2	41.3	40.9	48.2	53.4	肺	51.1	49.2	42.1	37.0	46.4
前立腺	38.1	45.5	45.3	15.1	20.2	乳房	18.2	16.1	9.7	9.3	16.2
膀胱	22.7	28.1	24.4	13.0	14.5	子宮	32.9	16.9	15.6	25.4	17.9
腎臓	45.5	54.5	61.9	20.0	31.3	卵巣	47.1	34.6	25.0	50.0	40.5
甲状腺	20.0	0.0	0.0	14.3	0.0	膀胱	14.3	29.4	28.6	23.1	31.3
リンパ組織	44.4	28.6	53.7	61.2	69.2	リンパ組織	25.0	33.3	52.0	42.9	48.7
造血管組織	41.2	0.0	76.2	53.8	47.1	造血管組織	47.1	0.0	40.0	70.0	88.9
						腎臓	25.0	16.7	53.3	36.4	40.9
						甲状腺	0.0	15.4	10.5	3.0	20.0

表10 平成12年 地域別・部位別DCN(%)

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
総計	36.3%	27.8%	24.2%	21.7%	51.8%	51.3%	16.5%	17.9%
市計	37.4%	30.0%	24.7%	26.7%	49.4%	53.8%	20.0%	12.3%
郡計	35.1%	25.0%	23.4%	15.5%	54.7%	48.2%	10.4%	25.0%
鳥取市	34.1%	30.5%	22.0%	33.3%	44.9%	50.6%	10.5%	20.0%
米子市	34.4%	23.8%	16.7%	17.9%	43.6%	57.4%	33.3%	8.0%
倉吉市	36.9%	27.8%	25.0%	41.2%	48.4%	40.0%	15.8%	18.2%
境港市	60.3%	56.3%	57.9%	14.3%	78.9%	77.3%	50.0%	0.0%
岩美郡	39.8%	16.7%	42.9%	12.5%	75.0%	66.7%	14.3%	33.3%
気高郡	29.9%	28.1%	42.9%	10.0%	44.4%	36.4%	0.0%	20.0%
八頭郡	42.5%	35.0%	23.1%	11.1%	60.0%	41.9%	15.4%	37.5%
東伯郡	28.8%	16.0%	35.1%	27.8%	34.6%	42.9%	0.0%	35.7%
西伯郡	35.4%	27.8%	5.6%	6.3%	55.6%	59.5%	12.5%	11.1%
日野郡	36.9%	27.6%	20.0%	20.0%	61.5%	46.7%	50.0%	0.0%
鳥取保健所	34.2%	28.4%	26.0%	24.4%	50.0%	51.4%	10.2%	21.4%
郡家支所	42.5%	35.0%	23.1%	11.1%	60.0%	41.9%	15.4%	37.5%
倉吉保健所	32.4%	20.7%	30.8%	34.3%	42.1%	41.7%	9.1%	28.0%
米子保健所	38.9%	29.7%	20.0%	14.5%	53.3%	61.4%	30.6%	7.5%
根雨支所	36.9%	27.6%	20.0%	20.0%	61.5%	46.7%	50.0%	0.0%
東部	36.3%	30.0%	25.3%	22.2%	54.2%	48.7%	11.3%	25.0%
中部	32.4%	20.7%	30.8%	34.3%	42.1%	41.7%	9.1%	28.0%
西部	38.7%	29.5%	20.0%	15.3%	54.3%	59.9%	31.6%	6.8%

# 報告資料1 登録精度向上のためのより一層の効果的な届出勧奨を

平成16年度がん登録対策専門委員会報告

## 協議事項

### 1. 平成16年度がん登録対策専門委員会事業計画

#### 1) 平成13年がん罹患・受療状況標準集計

平成13年における性・年齢階級別における部位別がん罹患数を求め、粗罹患率・年齢調整がん罹患率を算出する。また、入院・手術・放射線治療および化学療法などの治療方法及びX線・内視鏡・組織診などの実施検査についての受療状況集計を実施する。

罹患集計の結果は、医師会報、事業報告、ホームページ（全面改訂版）として公表する。

なお、標準集計の基礎となる届出診断票のいくつかの記載項目について見直しが必要であることが提案された。次回診断票の印刷改訂までに再検討し、修正する。具体的には受診動機のカテゴリ、健康診断（人間ドック）と各種がん検診の区別する必要があるかどうか、診断方法の中で組織診断・細胞診については、当然実施すべきことなので別枠で掲載した方がよいのでは、診断方法に関する項目についても時代に即応した項目に追加訂正していく必要がある等の提案があった。

#### 2) がん検診の精度評価

がん登録とリンク（記録照合）することによって、各種がん検診の精度評価は可能となる。がん検診受診者データ全ての活用が可能となれば、がん検診システムの精度指標（感度、特異度など）をがん登録事業の一環として逐次算出し、各種がん検診対策専門委員会に還元することができる。しかし、昨今の個人情報保護とのからみもあり現在全検診受診データの入手は出来ていない。そこで本年は、全検診受診データの活用に向けて、市町村向けの協力要請を機会をみて実施し了解を得ていく。これまで5月中旬に協力要請のための説明会を実施、その後7月に市町村からの市町村健診データ提供に係わる意向調査を行った。その結果から、今後とも提供困難とする市町村に対しては協力要請のための働きかけを地道に行っていくこととなった。

#### 3) 登録精度の向上のための届出勧奨および補充票導入の検討

近年の登録精度の悪化（DCN = 36%）を鑑み、

登録精度の向上をめざして、引き続き大学病院を中心にした届出勧奨をする。また、死亡票から起こされたがん患者の遡り調査の導入を検討する。具体的には、文書で医師会から県内届出医療機関に対する届出勧奨していく。また、補充票の導入実施の方向で、これも医師会長名ならびに健対協の名前で各種届出医療機関に文書で補充票を発送する前に予めお願いすることとなった。

#### 4) 各種検診発見がんからの登録

これまで検診発見がんについての登録勧奨はしていないが、登録もれが多数あることが確認されている。昨年度より登録精度の向上の一環とし、各種検診部会の承認を受けて、登録もれの患者について医療機関からの診断票の届出とは別に登録に加える。今年度も登録精度の向上の為に継続実施する。

#### 5) 鳥取県がん登録事業の情報保護及び資料の利用に関する規定の策定

鳥取県においても、毎年いくつかの鳥取県がん登録資料の提供に関する依頼申し出があるが、正式な申請手続きの方法がないため、ケースバイケースの対応をしているのが現状である。

こうした現状を鑑みて個人情報保護をふまえたがん登録資料の利用に関する規定の策定について、2002年7月より県民局の方での検討をお願いしていたところ、県の個人情報保護条例第8条（利用及び提供の制限）関係を準用すれば、これらがん登録資料の利用申請に適用できるとの回答を得た。但し、準用に当たっては、適用条件の整備等（公益上の必要性あるいは倫理審査委員会の承認要件など）多々検討するところがあり、今後この点について県の方で十分協議し煮詰めていただき、最終的なとりまとめ案を提出していただくことになる。

#### 6) 第3次対がん10ヶ年総合戦略における地域がん登録の整備に向けた行動計画への参画

国立がんセンター祖父江班が中心になって実施されるがん罹患の把握に関する標準化ならびに精度向上を重点目標として、平成16年4月より平成26年3月までの10年を3、3、4年の3期に分け、基準の作成とそれに基づく罹患データの収集を行う。



## 第13回地域がん登録全国協議会総会研究会報告

健対協・がん登録対策専門委員 岡本幹三

「地域がん登録と疫学研究」をメインテーマとする第13回地域がん登録全国協議会総会研究会が9月2日(木)と3日(金)の両日に亘って仙台市で開催された。

9月2日(木)は、宮城県庁2階講堂を会場に実務者研修会が行われ、参加者99名と例年になく多数の参加者があった。

1. 「第3次対がん総合戦略事業と地域がん登録」について国立がんセンターの祖父江友孝先生の話提供があった。事業の経緯と現状の説明ならびに祖父江班における地域がん登録の整備に向けた動きについての説明があった。わが国の罹患統計を米国並にするためには、国立がんセンターが中心となった全国規模のがん登録の精度向上と標準化の整備が必要であることが強調された。米国がん登録プログラム基準においては、DCNが5%以下、DCOが3%以下で、対象診断年の24ヶ月以内に期待罹患数の95%が把握出来ていることが印象的であった。

2. 「地域がん登録個人情報保護ガイドライン(地域がん登録における機密保持ガイドライン)」について大阪成人病センターの大島明先生より、国内外の現状とガイドラインの見直しについての説明があった。今後検討を加えて来年の協議会までには日本版ガイドラインを作成するということがあった。

3. 「地域がん登録の標準項目と分類コード」については国立がんセンターの金子聡先生から今後の地域がん登録の整備に関する方針が述べられた。次いでがん登録の標準化を目標とした目標、基準の設定についての現状報告があった。もう一つの第3次対がん総合戦略重点事業

として地域がん診療拠点病院の機能向上を図るため、院内がん登録の標準化をめざす。対象となる拠点病院は、第2次医療圏の全国364カ所の中から選択する予定である。

4. 「多重がんの取り扱い - 多重がん判定の標準化を目指して -」について長崎県放射線影響研究所の早田みどり先生より話題提供があった。地域がん登録では、がん罹患数は患者単位の数ではなく、個々のがんの数をカウントするため、多重がん判定が罹患率に少なからず影響を及ぼすことになる。地域間の罹患率の比較をするためには、共通の定義を用いることが望まれる。多重がんの定義と各種判定規則ならびに多重がん判定の実例について具体的な説明があった。

9月3日(金)は、「地域がん登録と疫学研究」をメインテーマとする総会研究会が同じく宮城県庁2階講堂で行われ、約200名の参加者があった。会長挨拶ではじまり、宮城県保健福祉部長、宮城県医師会長、宮城県対がん協会長の祝辞があった。厚生労働省健康局生活習慣病対策室長の奥田先生から、「最近のがん登録の状況」についてのお話と「第3次対がん10カ年総合戦略」によるがん罹患・死亡の減少をめざした取り組みの紹介があった。

次いで前日行われた実務者研究会の報告が、長崎の早田先生よりあった。

引き続き6名のシンポジストからなる「大規模コホート研究とがん登録」に関するシンポジウムが行われた。まず最初に、総論としてコホート研究の説明から、世界と日本における過去のがんのコホート研究事例と知見が紹介され

た。古くは、ケース・コントロール研究によるリスク要因の解明が殆どであったが、1998年ごろよりコホート研究による疫学研究が大勢を占めるようになってきた。その結果、緑茶と胃がんの関係をはじめとするがんと栄養の関係が否定される報告も出てきた。以下、現在でも継続実施されている宮城県コホート、厚生労働省コホート（多目的コホート研究）、JACC Study（文部科学省コホート）、三府県コホート（環境省コホート）、広島・長崎被爆者コホートの概要と研究成果の説明があった。

がんの追跡には、殆どのコホート研究で地域がん登録が活用されているが100%ではない。市町村照会、医療機関の協力を得てカバーしている。広島・長崎および宮城では100%がん登録を利用している。がん登録では、組織型など詳細情報が得られないという井上先生の指摘もあったが、問題は登録精度を如何に高めていくかであるという指摘もあった。

宮城県におけるがん予防対策への活用では、研究成果の報告や健康宮城21へのエビデンスとしての利活用が上げられた。

コホート研究が注目され、今や諸外国では100万人規模の巨大コホートが計画されている。日本でも考慮してみてはどうかという壮大な発言もあった。

今後は各コホート間の相互のつながりと併合した解析を検討する考えがあることも報告された。

最後に印象的だったのは児玉先生の「“がん登録”なしでは放射線の影響は語れない」というまとめの言葉であった。

総会は、事業計画案について原案通り承認された。最後に次回の総会研究会の案内が行われ、次期会長の祖父江先生より来年の9月1日と2日に亘り、国立がんセンターの国際交流センターで開催予定であることが報告された。総会の後、功労者表彰が行われ、4名の方が受賞された。

昼休みをはさんで、午後はポスター展示の見

学の後、特別講演、教育講演が行われた。

東北大学名誉教授の久道茂先生の「宮城県におけるがん疫学研究とがん登録」についての特別講演であった。宮城県がん登録は、昭和25年年の東北大学公衆衛生学講座の初代教授瀬木先生の着任とともに本格化し、以来今日に至る長い歴史がある。瀬木らによる悪性新生物罹患調査は、がん罹患の国際比較研究の先駆となるものであった。現在、宮城県がん登録は、宮城県対がん協会が委託され、東北大学の西野先生を中心に総勢7名のスタッフで運用されている。その他大学のスタッフで出張採録も行っている。

宮城県地域がん登録資料を利用した疫学研究には、「がん検診の有効性に関する研究」と「生活習慣とがん罹患の関連性についてのコホート研究」の2つがある。前者は、過去におけるがん検診受診による死亡率減少効果の有無を検証するケース・コントロール研究で、胃がん、肺がん、大腸がん検診については有意な死亡率減少を示したが、視触診単独による乳がん検診は有意な結果は得られなかった。この結果を受けて、厚生省方式検診方法は採用中止となった。このように、地域がん登録データはがん検診の政策決定に貢献する。研究成果は各種検診の有効性に関するエビデンスとなる研究、子宮がん検診の対象年齢が20歳以上に変更となる根拠、神経芽細胞腫マスマスクリーニング検査の休止につながるものとして「がん検診の評価判定」にまとめられた。後者は、宮城県コホートを活用した生活習慣とがん罹患の関係に関する疫学研究から、緑茶摂取と胃がん、喫煙と肺がん、肥満とがんおよび性格とがんの関係について研究がすすめられている。

よって、がん登録は、がん予防、疫学研究に不可欠である。「評価なくして対策なし」が転じて、「登録なくして評価なし」。最後にがん登録の重要性と意義が認識され、今後国策としてがんの届出義務をベースにした“地域がん登録法”の制定が望まれる。という講演であった。

教育講演 1 では、東北大学腫瘍外科学の大内憲明先生の「乳がん検診ガイドライン作成の経緯とがん登録」についての講演があった。わが国では2000年マンモグラフィ併用検診の実現まで、視触診による乳がん検診が推奨されてきた。検診評価により視触診は効果がないが、マンモグラフィによる検診は有効であることが実証され、2000年度から50歳以上女性に対して、2年に1回マンモグラフィを併用する検診方式が導入された。乳がん罹患率は1994年に胃がんを抜いて初めて第1位となり、その差は拡大しつつある。今や、乳がんはわが国における代表的な悪性新生物であり、乳がん征圧は重要な課題である。わが国における罹患のピークは40歳代にピークがあり、乳がん死亡リスクを減少させるには、40歳代に精度の高い検診方法を導入することが、最も効果的である。現在こうした視点からのガイドラインの見直しが図られている。見直しに当たっては、地域がん登録が有効に活用された。精度の高いがん登録がなければ、今回の乳がん検診指針の見直しは不可能であったという講演であった。

教育講演 2 では「個人情報保護とがん登録」について、慶応大学法学部の安富潔先生の講演があった。地域がん登録を実施するに当たっての個人情報保護に関する法制度とどのように調整を図ればよいのかについて、示唆に富むお話があった。先生は、個人情報の取り扱いについては、法律的には処理されているが、むしろやっかいになってきているのではないかと考える。

個人情報と個人情報保護、プライバシーの保護から個人情報保護法と個人情報保護条例についての具体的な用語と内容の説明があった。法や条例において、個人情報データベースに対する個人情報取扱者の義務(責務)と第三者提供の制限の仕組みが議論となる。自治体の条例ではセンシティブな個人情報の収集を原則として制限するが、審議会の意見を聴取した上で、(公益上の必要その他相当な理由があ

ると認めるとき)例外的に収集を認めることが許される場合もある。法的整備がなされても、現実的に個人情報の漏洩による不利益(何されているかわからない)が報道される以上、個人情報の機密保護が徹底されない限り、十分ながん登録の重要性と意義が説明されない限り、“がん登録事業法”の制定は困難であろう。むしろ何か事故が起これば禁止の方向に向かうかもしれない。法の成立のステップとしては、なぜ必要なのか、今出来ない理由は何か、を明らかにしていくことが重要である。という指摘があった。

# がん登録事業に係る 腫瘍登録診断票の届出実態調査結果報告

鳥取県医師会・鳥取県健康対策協議会

会長 長田 昭夫

鳥取県健康対策協議会がん登録対策専門委員会

委員長 岸本 拓治

委員 岡本 幹三

- ・ 44 病院、65 施設を対象に調査、33 病院、50 施設から回答、約 8 割の回収率であった。
- ・ 院内がん登録は 13 施設で実施、9 施設で実施予定、がん登録推進組織の設置は 4 施設あった。
- ・ がん登録届出の必要性の周知は、約半数の 23 施設、がん登録の目的・意義の理解不十分である。
- ・ がん登録実務担当者の任命、担当者数、職種等に関しては無回答が多く、担当が不明確。
- ・ がん登録に協力的が 17 施設、どちらでもないが 17 施設、非協力的が 10 施設もあった。
- ・ 届出は、診断・退院時に記入、届出時期はそのほとんどが不定期、記入時、月ごとにまとめて。
- ・ 届出割合は、全てが 8 施設しかなく、半数以上は 5 割以下か不明、その理由として最も多かったのは院内の協力体制で、次いで届出にかかる事務負担、がん登録そのものへの認識不足など。
- ・ がん登録に対する質問・意見として、個々の医師のがん登録に対する認識の差、生存率など幅広い集計結果の提供、個人情報への配慮、登録方法の簡素化など多数の回答があった。

本協議会が行う保健事業の推進につきまして  
は、日ごろより格別の御協力をいただき厚くお礼  
申し上げます。

さて、この度は腫瘍登録診断票を御記入いた  
だしている現場の皆様が届出するに当たってどの  
ような問題に直面されているのか把握し、皆様の  
御協力がさらに得られるようながん登録体制を整  
備することを目的に県内各医療機関の届出実態を  
調査させていただきました。

県内44病院、65施設（大学病院は22診療科は22  
施設と換算）に調査協力をお願いしましたところ、  
33病院（大学病院は18診療科）より回答を得るこ  
とができました。

回収しました調査票を基に集計解析し、以下の  
通りの結果が得られましたのでご報告いたしま  
す。

A．年間がん患者数  
有効回答の得られた  
44施設の総がん患者数  
は5,853人、平均133人  
であった。

患者数	施設数
0	6
1 - 199	28
200 - 399	5
400 - 599	2
600 - 799	1
800 - 999	0
1000+	2
合計	44
無回答	6
総計	50

B．院内体制に関する回答

1．院内がん登録の実施状況

実施	13	{ 実施予定あり: 9 同上なし: 15 不明: 10
未実施	34	
無回答	3	
合計	50	

実施は13施設で、未実施34施設のうち9施設が  
実施の予定があると回答していた。

がん登録の標準化は、院内がん登録がベースに  
なるので、院内がん登録の更なる導入が期待され  
る。

## 2. 届出の必要性に関する周知措置

周知措置を図っている施設は、約半数の23施設で、その大半が院内全てを対象に、文書や口頭で周知していた。

診療施設現場において、まだまだがん登録の目的・意義が理解されていないようである。

周知措置	
実施	23 46.0%
未実施	23
無回答	4
合計	50

## 3. がん登録実務担当者の任命

任命しているのは、僅か10施設で、任命権者は、病院長(4施設)、科長(2施設)、その他(2施設)で、任命方式は院内一括が12施設、各診療科毎が8施設、その他が3施設あった。

任命	
している	10 20.0%
していない	36
無回答	4
合計	50

4. 担当者数は、無回答が大多数を占め、担当者の職種は、医師が8施設、病歴管理士が3施設、医療事務が1施設、その他が1施設で、そのほとんどが不明であった。

担当者に関する質問に対して無回答が多いことから、実務担当者が明確になっていないことがよくわかった。届出精度にもつながることなので今後の課題として検討する必要がある。

## 4. 組織等の設置

設置されている施設は、ほんの僅かの4施設であった。

している	4 8.0%
していない	43
無回答	3
合計	50

## 5. 協力状況

協力的が17施設、どちらでもないが17施設あったにも拘わらず、協力的で

協力状況			
協力的	非協力	どちらでもない	無回答
17	10	17	6

ないのが10施設もあった。その理由として、

1. 診療科による医師の認識の差
2. 意見が一致しない
3. 主治医任せ
4. 術後紹介患者が多い
5. ほとんど症例がない

## 6. がん登録の存在を知らない

7. がんは診療しないからという回答であった。

いずれも納得できる回答であったが、6.のがん登録の存在を知らないは、予想外であった。がん登録の存在意義を啓発していく必要性を改めて認識させられる回答であった。

## C. 届出状況に関する回答

### 1. 腫瘍登録診断票の記入時期

記入時期		その他	退院後まとめて
診断時	15		不定期
退院時	11	1年後まとめて	
入院時	2	病歴サマリ時	
死亡時	1	紹介先で	

### 2. 届出時期・届出割合

届出時期		届出割合	
不定期	16	全て届出	8
記入したその都度	7	8割以上	6
月ごとにまとめて	2	5～8割	5
その他	5	3～5割	0
不明	20	3割未満	10
合計	50	不明	21
		合計	50

全て届出しているのは、僅かに8施設しかなく、届出勧奨の必要性が改めて明らかにされた。

### 3. 発生事例の全てを届出できない理由

理由	
院内で協力が得られない又は協力体制が整備されていないから。	16
届出にかかる事務負担が大きいから。	10
がん登録そのものを知らなかったから。	7
どの時点で届出してよいのか分からないから。	6
届出してもメリットは少ないと感じるから。	3
個人情報の管理について信頼がもてないから。	3
届出しても情報の還元がないから。	1
その他の理由	16
担当医記入遅滞	
発生時全て紹介しているので、紹介先で報告されていると思うから	
がんの治療確定診断を当院ではしていない/転院例だけ/転送のみ	
他院で診断され、そちらの方で届出されていると思っているため	
外来のみは未届出(すぐに転院された場合等)	
登録のシステムが確立していないため	
扱う例数がごく少ない/事例が非常に少ない	

とくに、「がん登録そのものを知らなかったから」が7施設もあったのが注目された。

届出状況に関する回答から、届出時期、届出にかかる事務負担、院内での協力体制の問題が浮き彫りにされたといえる。今後の課題として、真摯

に取り組んでいくことが重要と考える。

#### D. その他の回答

##### 1. 届出集計や罹患標準集計結果が医師会報や

情報還元について	
知っている	31
知らない	15
無回答	4
合計	50

ホームページへの情報  
還元に関する認識  
まだまだ、がん登録の  
情報還元が周知徹底さ

れていないことがわかる回答であった。

##### 2. がん登録に対する意見・質問等（抜粋）

一時期、がん登録に患者さんの承諾をとるべきだという議論があり、そのことが個々の医師の登録に対する温度差となってあらわれている。病院としてはできるだけ協力したいと考え、院内体制も整備していきたい考えである

腫瘍登録調査項目に対し集計結果報告が少ないように思われます。地域別疾病分類、生存率などデータの中から集められる統計を提供していただきたいと思います。

できればホームページ上へ登録できるようにしていただきたい。

現在登録票には氏名、住所まで記載するようになっておりますが、プライバシーに対する配慮はどうなっているのでしょうか。（国立がんセンターが中心になって行っている登録調査では最近ではイニシャルで記載し患者住所もかかないようになっているが）

登録方法が簡単であればもう少し登録施設も増加すると思います。

登録の必要性についての理解が我々には広まっていません。

なお、質問に関しましては、後日実務担当者の方から個別に回答させていただきますので、その旨ご了解下さい。

最後に、今回の届出実態調査にご協力いただきました医療機関ならびに診療科の回答者の皆様に心より厚く御礼申し上げます。

資料 1. 府県市別、性別、主要部位の罹患数および罹患割合 - 2000年 -

性別	府県市	全部位		全部位		口腔		食道		胃		結腸		直腸		肝臓		胆嚢		膵臓		脳		甲状腺		リンパ腫		骨髄腫		造血		頸部	
		(1)	(2)	咽頭	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢	膵臓	喉頭	肺	皮膚	乳房	子宮	卵巣	前立腺	腎	膀胱	脳	甲状腺	リンパ腫	骨髄腫	造血	頸部	CIS						
男	宮城	6,181	6,181	135	310	1,315	815	457	356	171	200	62	841	72	2		444	189	240	74	40	125	36	77									
	山形	3,631	3,631	58	177	1,064	432	250	196	138	143	33	578	23	0		152	53	91	20	16	66	21	37									
	千葉★	2,567	2,567	47	130	527	251	152	243	71	91	26	383	23	4		169	57	72	13	18	66	20	45									
	神奈川★	3,347	3,347	87	152	662	384	187	285	86	123	30	470	34	3		296	90	136	19	19	82	22	54									
	新潟	7,054	7,054	115	414	1,975	750	482	320	190	275	77	1,175	60	5		320	149	184	35	37	138	34	105									
	福井	2,151	2,151	32	53	535	227	132	164	67	79	21	334	21	0		140	59	86	19	15	62	18	30									
	愛知	13,268	13,268	327	448	2,808	1,325	822	1,197	348	533	146	2,223	137	14		801	317	508	99	51	348	102	221									
	愛知★	1,957	1,957	42	46	397	211	117	194	48	87	22	302	26	4		133	50	73	23	10	55	12	29									
	滋賀	2,830	2,830	65	87	583	247	182	226	74	105	29	574	29	2		176	68	97	27	14	91	19	45									
	大阪	18,609	18,609	455	824	3,853	1,756	962	2,616	410	666	186	3,245	68	12		844	396	595	171	71	443	93	330									
	鳥取	1,767	1,767	33	77	399	156	92	203	52	60	20	268	22	3		124	48	69	25	3	36	16	17									
	(%)	100.0%	100.0%	1.9%	4.4%	22.6%	8.8%	5.2%	11.5%	2.9%	3.4%	1.1%	15.2%	1.2%	0.2%		7.0%	2.7%	3.9%	1.4%	0.2%	2.0%	0.9%	1.0%									
	女	広島市	3,079	3,079	68	115	680	507	225	231	64	57	33	364	54	3		232	74	154	12	23	61	9	23								
		長崎	4,546	4,546	100	155	927	551	333	333	130	156	51	727	115	4		299	101	168	18	22	102	26	100								
宮城		4,588	4,413	65	53	637	576	259	156	181	192	4	317	95	780	347	120		98	71	73	180	139	35	66	120							
山形		2,665	2,635	29	37	582	396	171	114	156	112	1	178	25	357	117	53		46	30	21	73	55	19	21	20							
千葉★		1,810	1,782	17	17	225	167	61	82	50	77	2	164	18	371	142	73		32	29	10	61	49	17	35	19							
神奈川★		2,391	2,356	36	30	354	257	112	136	97	103	4	214	38	391	179	87		54	50	11	43	57	21	31	35							
新潟		5,016	4,930	56	54	957	675	295	182	271	231	7	428	73	675	286	156		49	69	33	106	116	46	57	86							
福井		1,696	1,650	17	15	295	207	74	82	101	89	1	150	11	243	116	48		33	31	18	56	42	14	15	35							
愛知		9,605	9,434	164	81	1,415	1,166	489	479	370	403	16	846	127	1,589	761	348		125	142	79	202	250	82	154	126							
愛知★		1,367	1,336	17	4	190	177	68	83	40	40	4	112	24	245	90	51		20	20	7	43	40	13	28	27							
滋賀		2,007	1,959	24	17	322	221	78	107	97	98	2	195	31	258	170	58		35	29	12	56	58	20	39	46							
大阪		13,143	12,936	170	163	1,874	1,371	552	1,135	515	565	14	1,407	50	2,291	820	346		173	184	185	231	317	81	221	136							
鳥取		1,272	1,259	16	13	235	138	69	79	68	80	1	110	11	130	106	42		22	16	13	10	30	9	18	13							
(%)		100.0%	99.0%	1.3%	1.0%	18.5%	10.8%	5.4%	6.2%	5.3%	6.3%	0.1%	8.6%	0.9%	10.2%	8.3%	3.3%		1.7%	1.3%	1.0%	0.8%	2.4%	0.7%	1.4%	1.0%							
広島市	2,313	2,181	25	27	362	327	132	88	58	58	2	144	56	326	273	73		29	49	7	103	75	17	24	111								
長崎	3,495	3,379	42	28	462	475	237	152	146	118	3	292	159	506	319	86		52	59	19	72	84	26	63	92								

★：モデル地域のデータ

(1)乳房、子宮頸部の上皮内がんを含む

(2)乳房、子宮頸部の上皮内がんを除く

資料 2. 府県市別、性別、主要部位の粗罹患率 - 2000年 -

性別	府県市	全部位		主要部位																造血 組織	CIS					
		(1)	(2)	口腔 咽頭	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆臓 胆管	脾臓	喉頭	肺	皮膚	乳房	子宮	卵巣	前立腺	腎 など			膀胱	脳 など	甲状腺	リンパ 腫	骨髄腫
男	宮城	533.5	533.5	11.7	26.8	113.5	70.3	39.4	30.7	14.8	17.3	5.4	72.6	6.2	0.2	.	.	38.3	16.3	20.7	6.4	3.5	10.8	3.1	6.6	.
	山形	605.3	605.3	9.7	29.5	177.4	72.0	41.7	32.7	23.0	23.8	5.5	96.4	3.8	0.0	.	.	25.3	8.8	15.2	3.3	2.7	11.0	3.5	6.2	.
	千葉★	430.4	430.4	7.9	21.8	88.4	42.1	25.5	40.7	11.9	15.3	4.4	64.2	3.9	0.7	.	.	28.3	9.6	12.1	2.2	3.0	11.1	3.4	7.5	.
	神奈川★	394.6	394.6	10.3	17.9	78.0	45.3	22.0	33.6	10.1	14.5	3.5	55.4	4.0	0.4	.	.	34.9	10.6	16.0	2.2	2.2	9.7	2.6	6.4	.
	新潟	586.9	586.9	9.6	34.4	164.3	62.4	40.1	26.6	15.8	22.9	6.4	97.8	5.0	0.4	.	.	26.6	12.4	15.3	2.9	3.1	11.5	2.8	8.7	.
	福井	534.6	534.6	8.0	13.2	133.0	56.4	32.8	40.8	16.7	19.6	5.2	83.0	5.2	0.0	.	.	34.8	14.7	21.4	4.7	3.7	15.4	4.5	7.5	.
	愛知	376.3	376.3	9.3	12.7	79.6	37.6	23.3	34.0	9.9	15.1	4.1	63.1	3.9	0.4	.	.	22.7	9.0	14.4	2.8	1.4	9.9	2.9	6.3	.
	愛知★	359.0	359.0	7.7	8.4	72.8	38.7	21.5	35.6	8.8	16.0	4.0	55.4	4.8	0.7	.	.	24.4	9.2	13.4	4.2	1.8	10.1	2.2	5.3	.
	滋賀	426.6	426.6	9.8	13.1	87.9	37.2	27.4	34.1	11.2	15.8	4.4	86.5	4.4	0.3	.	.	26.5	10.2	14.6	4.1	2.1	13.7	2.9	6.8	.
	大阪	432.4	432.4	10.6	19.1	89.5	40.8	22.4	60.8	9.5	15.5	4.3	75.4	1.6	0.3	.	.	19.6	9.2	13.8	4.0	1.6	10.3	2.2	7.7	.
	鳥取	605.7	605.7	11.3	26.4	136.8	53.5	31.5	69.6	17.8	20.6	6.9	91.9	7.5	1.0	.	.	42.5	16.5	23.7	8.6	1.0	12.3	5.5	5.8	.
	全国推計値	491.4	491.4	10.6	20.0	112.4	56.6	33.0	42.2	12.9	16.9	5.2	72.8	6.2	.	.	.	28.8	11.1	18.4	3.6	2.5	11.5	2.9	7.3	.
	広島市	562.2	562.2	12.4	21.0	124.2	92.6	41.1	42.2	11.7	10.4	6.0	66.5	9.9	0.5	.	.	42.4	13.5	28.1	2.2	4.2	11.1	1.6	4.2	.
	長崎	640.6	640.6	14.1	21.8	130.6	77.6	46.9	46.9	18.3	22.0	7.2	102.5	16.2	0.6	.	.	42.1	14.2	23.7	2.5	3.1	14.4	3.7	14.1	.
女	宮城	380.2	365.7	5.4	4.4	52.8	47.7	21.5	12.9	15.0	15.9	0.3	26.3	7.9	64.6	28.8	9.9	.	8.1	5.9	6.0	14.9	11.5	2.9	5.5	9.9
	山形	417.1	412.4	4.5	5.8	91.1	62.0	26.8	17.8	24.4	17.5	0.2	27.9	3.9	55.9	18.3	8.3	.	7.2	4.7	3.3	11.4	8.6	3.0	3.3	3.1
	千葉★	305.3	300.6	2.9	2.9	38.0	28.2	10.3	13.8	8.4	13.0	0.3	27.7	3.0	62.6	24.0	12.3	.	5.4	4.9	1.7	10.3	8.3	2.9	5.9	3.2
	神奈川★	280.6	276.5	4.2	3.5	41.6	30.2	13.1	16.0	11.4	12.1	0.5	25.1	4.5	45.9	21.0	10.2	.	6.3	5.9	1.3	5.0	6.7	2.5	3.6	4.1
	新潟	393.8	387.1	4.4	4.2	75.1	53.0	23.2	14.3	21.3	18.1	0.5	33.6	5.7	53.0	22.5	12.2	.	3.8	5.4	2.6	8.3	9.1	3.6	4.5	6.8
	福井	397.6	386.8	4.0	3.5	69.2	48.5	17.3	19.2	23.7	20.9	0.2	35.2	2.6	57.0	27.2	11.3	.	7.7	7.3	4.2	13.1	9.8	3.3	3.5	8.2
	愛知	273.1	268.2	4.7	2.3	40.2	33.1	13.9	13.6	10.5	11.5	0.5	24.1	3.6	45.2	21.6	9.9	.	3.6	4.0	2.2	5.7	7.1	2.3	4.4	3.6
	愛知★	265.2	259.2	3.3	0.8	36.9	34.3	13.2	16.1	7.8	7.8	0.8	21.7	4.7	47.5	17.5	9.9	.	3.9	3.9	1.4	8.3	7.8	2.5	5.4	5.2
	滋賀	295.4	288.3	3.5	2.5	47.4	32.5	11.5	15.7	14.3	14.4	0.3	28.7	4.6	38.0	25.0	8.5	.	5.2	4.3	1.8	8.2	8.5	2.9	5.7	6.8
	大阪	292.0	287.4	3.8	3.6	41.6	30.5	12.3	25.2	11.4	12.6	0.3	31.3	1.1	50.9	18.2	7.7	.	3.8	4.1	4.1	5.1	7.0	1.8	4.9	3.0
	鳥取	400.4	396.3	5.0	4.1	74.0	43.4	21.7	24.9	21.4	25.2	0.3	34.6	3.5	40.9	33.4	13.2	.	6.9	5.0	4.1	3.1	9.4	2.8	5.7	4.1
	全国推計値	347.7	338.7	4.1	3.8	52.6	41.9	18.3	18.2	13.9	13.5	0.3	28.2	5.4	55.8	28.4	11.3	.	5.3	5.6	3.0	10.0	8.2	2.8	2.8	5.2
	広島市	399.8	377.0	4.3	4.7	62.6	56.5	22.8	15.2	10.0	10.0	0.3	24.9	9.7	56.3	47.2	12.6	.	5.0	8.5	1.2	17.8	13.0	2.9	4.1	19.2
	長崎	436.1	421.7	5.2	3.5	57.7	59.3	29.6	19.0	18.2	14.7	0.4	36.4	19.8	63.1	39.8	10.7	.	6.5	7.4	2.4	9.0	10.5	3.2	7.9	11.5

★：モデル地域のデータ

(1)乳房、子宮頸部の上皮内がんを含む

(2)乳房、子宮頸部の上皮内がんを除く



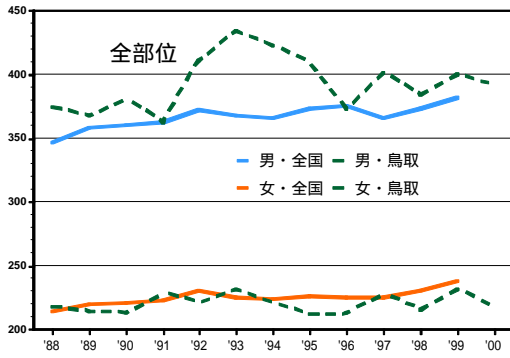
資料3. 県市別、性別、主要部位の年齢調整罹患率（標準人口は1985年日本人モデル人口） - 2000年 -

性	府県市	全部位		臓器																造血 組織	頸部 CTIS				
		(1)	(2)	全部位	口腔 咽頭	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢 胆管	脾臓	喉頭	肺	皮膚	乳房	子宮	卵巢 前立腺	腎 など			膀胱	脳 など	甲状腺	リンパ 腫
男	宮城	411.5	411.5	9.2	20.3	86.9	54.4	31.2	23.7	11.0	13.1	4.2	54.5	4.8	0.1			28.0	12.8	15.8	5.7	3.0	8.7	2.3	5.5
	山形	374.8	374.8	6.0	18.4	112.7	45.1	26.7	19.8	13.2	14.2	3.4	56.9	2.3	0.0			14.1	5.5	9.0	2.5	2.0	7.1	2.1	4.5
	千葉★	367.9	367.9	6.4	17.7	75.2	35.4	20.5	33.7	10.5	13.0	3.4	55.6	3.6	0.6			25.2	7.8	10.6	2.0	2.5	9.7	2.7	7.4
	神奈川★	302.4	302.4	8.1	13.6	59.3	34.3	17.0	25.2	7.4	11.0	2.6	42.6	3.0	0.3			26.1	8.2	12.2	2.2	1.9	7.7	2.0	5.2
	新潟	387.4	387.4	6.7	23.0	109.1	41.5	27.2	17.8	9.7	15.0	4.2	60.9	3.3	0.2			15.7	8.3	9.6	2.7	2.4	8.1	1.8	6.8
	福井	364.3	364.3	5.7	8.7	92.1	38.4	23.3	27.4	10.9	13.0	3.4	54.9	3.6	0.0			21.6	10.9	14.2	3.4	2.9	10.9	2.9	5.3
	愛知	319.5	319.5	7.9	10.4	67.2	31.7	19.5	28.0	8.5	12.8	3.5	54.0	3.4	0.4			19.4	7.7	12.3	2.6	1.3	8.5	2.5	5.7
	愛知★	354.8	354.8	7.5	8.4	71.1	37.3	21.0	34.3	8.8	15.9	3.8	56.6	5.0	0.6			25.7	8.8	13.2	4.0	1.8	9.3	2.1	5.4
	滋賀	343.7	343.7	8.1	10.6	71.2	29.9	22.0	27.2	8.7	12.9	3.5	68.5	3.5	0.3			20.8	8.2	11.7	3.5	1.8	11.5	2.4	6.1
	大阪	354.5	354.5	8.6	15.1	72.5	33.4	17.9	48.4	7.9	12.6	3.4	62.8	1.4	0.2			16.4	7.6	11.6	3.6	1.4	8.7	1.8	6.9
	鳥取	391.7	391.7	7.7	17.2	91.0	35.4	21.3	45.0	10.6	12.4	4.5	57.5	4.7	0.7			24.6	10.9	15.5	6.0	0.7	8.0	3.1	4.6
	全国推計値	381.7	381.7	8.4	15.3	87.1	43.8	25.7	32.4	9.9	13.0	4.0	55.7	4.8				21.7	8.8	14.2	3.2	2.1	9.3	2.2	6.2
	広島市	486.3	486.3	10.7	18.0	106.8	79.6	35.5	36.6	9.9	9.2	5.2	57.7	8.5	0.5			36.7	11.8	24.1	2.0	3.8	9.9	1.4	3.9
	長崎	430.9	430.9	10.1	15.0	87.6	53.3	32.6	32.2	11.8	14.2	5.0	66.0	10.6	0.4			25.7	9.8	15.3	2.1	2.3	10.0	2.4	10.4
女	宮城	265.8	250.8	3.8	2.4	33.4	30.5	14.1	7.3	8.0	9.0	0.2	15.5	4.5	55.0	26.5	8.0		5.5	3.4	4.9	12.6	8.0	1.7	4.1
	山形	229.4	224.6	2.6	2.7	45.4	30.0	14.7	7.5	9.7	8.1	0.1	13.9	1.7	43.2	14.4	5.9		3.5	2.1	2.0	8.9	4.6	1.3	1.7
	千葉★	231.3	226.8	2.1	1.8	27.1	20.2	7.5	10.0	5.3	8.5	0.2	19.8	2.1	53.0	19.2	9.8		3.9	3.6	1.4	8.9	6.8	2.0	4.6
	神奈川★	186.7	182.4	2.7	2.1	25.2	18.1	8.6	9.3	6.3	6.9	0.3	14.6	2.7	36.1	17.7	7.9		4.2	3.3	1.0	4.0	4.9	1.5	3.0
	新潟	231.7	223.7	2.4	2.2	39.9	27.2	13.0	6.9	8.9	8.0	0.3	17.2	2.9	42.3	20.4	9.4		2.1	2.3	1.9	6.6	5.0	1.7	3.0
	福井	241.9	230.2	1.9	1.9	37.5	27.6	10.0	9.5	9.7	9.6	0.2	17.7	1.0	46.7	24.3	8.2		3.9	3.5	2.8	10.9	6.5	1.4	2.1
	愛知	201.1	196.2	3.3	1.6	28.0	22.4	10.0	9.1	6.5	7.5	0.3	16.3	2.3	38.6	18.6	7.9		2.5	2.6	1.8	4.8	5.2	1.5	3.6
	愛知★	218.6	212.3	2.6	0.6	30.4	26.8	10.5	12.6	5.7	6.0	0.6	16.2	3.2	42.7	16.2	8.3		3.3	2.8	1.2	8.1	6.1	1.9	4.8
	滋賀	206.9	199.4	2.8	1.5	31.7	21.1	8.2	9.4	7.8	9.0	0.2	17.5	2.7	32.1	22.3	7.1		3.5	2.3	1.5	7.3	5.5	1.6	4.7
	大阪	206.4	201.9	2.7	2.3	27.8	19.8	8.4	16.1	6.7	7.7	0.2	20.0	0.7	43.0	14.9	6.1		2.6	2.4	3.3	4.1	5.1	1.1	4.1
	鳥取	217.6	212.9	2.7	1.6	36.5	21.7	12.2	12.1	8.8	10.0	0.1	15.4	1.8	33.0	25.1	9.0		2.7	2.1	3.3	2.1	5.6	1.1	3.7
	全国推計値	237.4	228.2	2.7	2.2	33.3	25.9	12.0	10.7	7.5	7.6	0.2	16.9	3.1	46.4	24.7	8.9		3.4	3.2	2.3	8.3	5.6	1.7	4.0
	広島市	305.9	283.1	3.4	3.4	42.7	40.2	17.1	10.3	6.2	6.4	0.3	17.8	6.1	48.5	44.0	10.9		3.6	5.9	0.8	15.6	9.6	2.0	3.5
	長崎	268.1	252.8	3.2	1.8	31.6	31.9	16.9	8.9	8.5	6.6	0.1	18.8	9.4	49.5	36.2	8.4		3.7	3.1	2.1	6.9	6.7	1.5	5.4

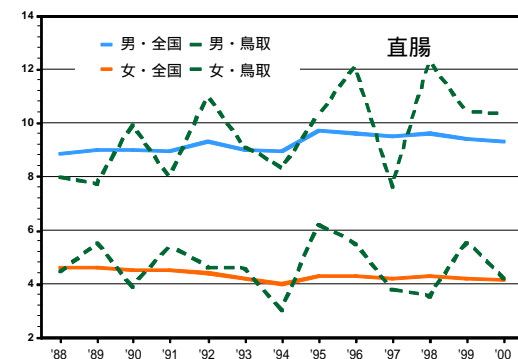
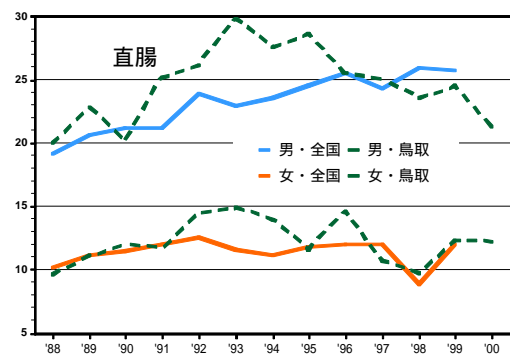
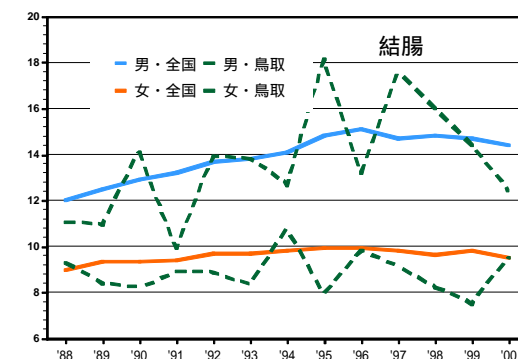
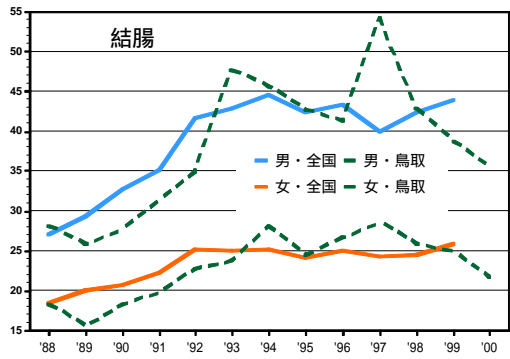
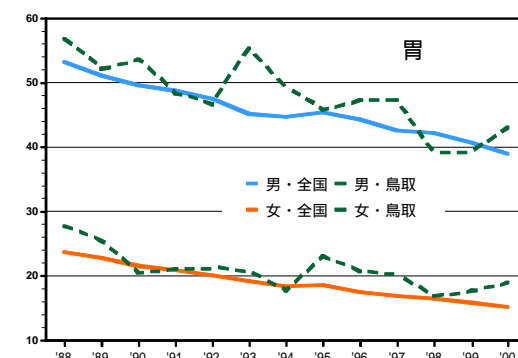
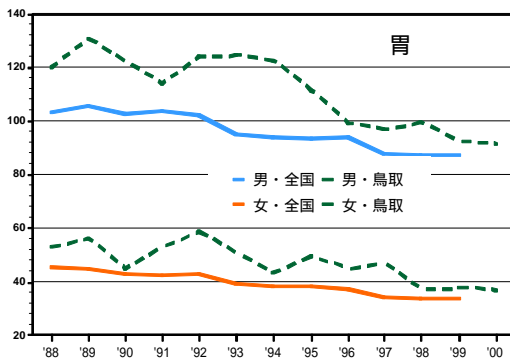
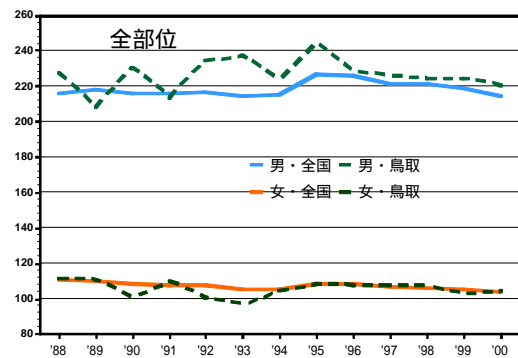
★：モデル地域のデータ  
 (1)乳房、子宮頸部の上皮内がんを含む  
 (2)乳房、子宮頸部の上皮内がんを除く

## 資料4-1 昭和60年モデル人口による年齢調整罹患率 および年齢調整死亡率の推移

### 罹患率(人口10万対)

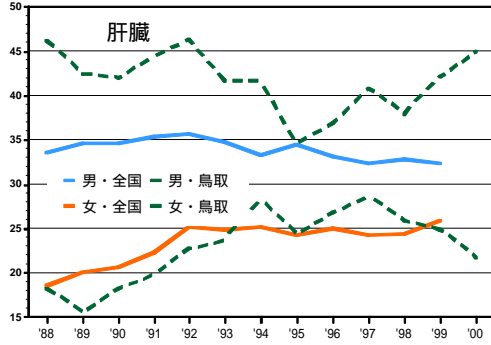


### 死亡率(人口10万対)

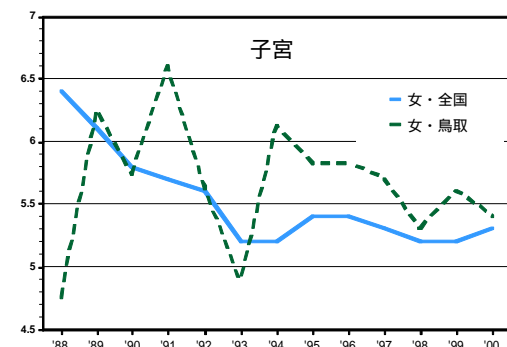
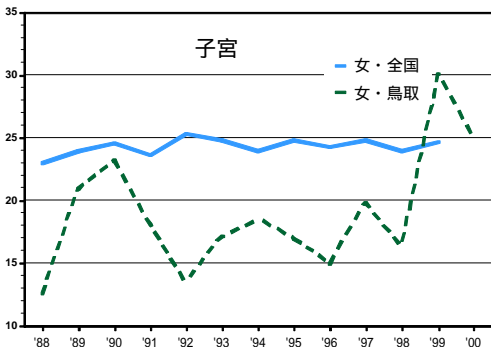
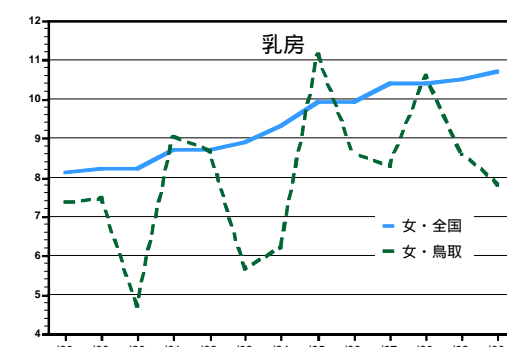
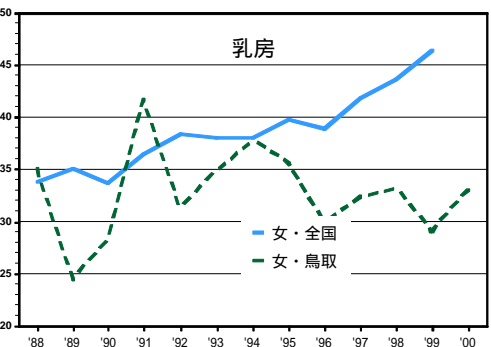
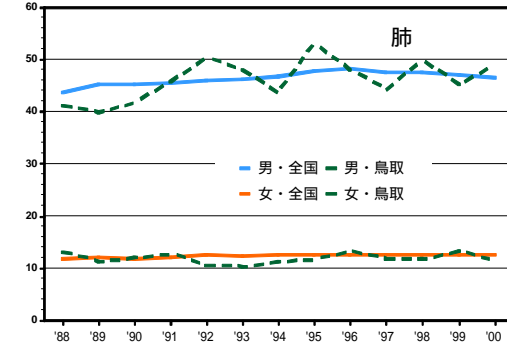
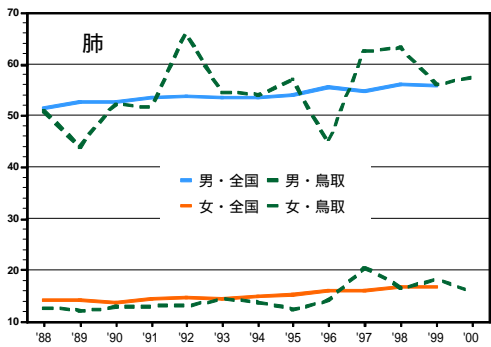
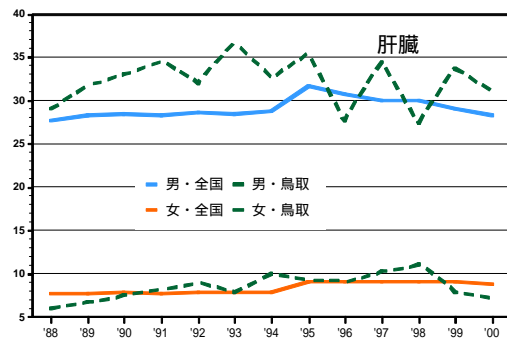


資料4-2 昭和60年モデル人口による年齢調整罹患率  
および年齢調整死亡率の推移(つづき)

罹患率(人口10万対)



死亡率(人口10万対)



資料5 部位別・治療方法別患者割合(%)

- 2000年 -

部位	ICD-10	手術		放射線治療		化学療法
		鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県
全部位	C00-C96 D05-D06	68.1	59.1	10.6	9.8	20.8
胃	C16	78.8	71.2	0.4	0.6	19.4
結腸	C18	91.0	78.1	0.4	0.6	19.7
直腸	C19-C21	91.3	81.1	2.4	2.1	26.2
肝臓	C22	38.2	19.2	5.9	2.1	18.4
肺	C33-C34	42.4	33.6	28.3	21.9	22.3
乳房	C50 D05	92.8	87.2	13.5	18.8	27.0
子宮	C53-C55 D06	66.7	68.2	24.1	18.2	21.8

## 資料6 - 1 治療状況の年次推移

## 手術

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
89-90	68.1%	80.6%	89.8%	86.9%	25.2%	28.7%	94.3%	70.1%
91-92	69.7%	82.8%	88.8%	90.5%	27.8%	35.3%	94.5%	47.3%
93-94	71.5%	79.3%	92.8%	87.6%	28.7%	46.8%	92.7%	62.2%
95-96	69.9%	80.9%	89.1%	87.9%	35.5%	30.5%	88.3%	62.3%
97-98	69.1%	80.2%	87.3%	88.0%	39.9%	42.0%	89.8%	63.2%
99-00	68.8%	80.5%	90.4%	91.1%	40.0%	36.4%	92.3%	76.8%

## 放射線療法

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
89-90	10.6%	0.3%	1.3%	0.4%	14.7%	33.6%	3.6%	43.5%
91-92	9.4%	0.4%	0.2%	1.1%	20.7%	28.3%	3.9%	25.3%
93-94	7.6%	0.5%	0.4%	1.3%	2.5%	27.1%	10.9%	31.1%
95-96	8.1%	0.5%	0.0%	2.9%	1.9%	29.9%	17.5%	22.6%
97-98	8.4%	0.8%	0.2%	1.6%	2.5%	22.1%	20.4%	23.2%
99-00	10.2%	0.6%	0.6%	2.3%	4.8%	29.3%	18.0%	23.2%

## 化学療法

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
89-90	35.2%	27.8%	32.9%	34.1%	48.1%	45.3%	60.9%	25.2%
91-92	27.9%	22.5%	28.8%	31.0%	44.0%	27.4%	53.9%	4.4%
93-94	22.8%	15.4%	20.8%	22.2%	30.3%	32.9%	36.5%	8.9%
95-96	20.0%	14.3%	16.7%	24.3%	23.4%	28.7%	43.3%	3.8%
97-98	20.0%	15.5%	17.5%	22.8%	18.5%	28.5%	33.3%	9.5%
99-00	20.9%	17.9%	20.0%	26.1%	18.8%	23.9%	34.7%	19.9%

資料6 - 2 部位別・受診動機別集計結果(%)

2003.05.01-2004.05.31までの届出対象

ICD9	有訴受診	健康診断	各種がん検診	紹介	その他	計
全部位	36.8	9.2	6.5	39.5	8.0	100.0
頭	26.8	0.0	0.0	73.2	0.0	100.0
食道	32.2	6.9	3.4	49.4	8.0	100.0
胃	32.4	17.4	8.7	33.0	8.5	100.0
結腸	36.4	12.6	10.8	31.1	9.1	100.0
直腸	43.0	4.6	6.6	39.1	6.6	100.0
肝臓	17.7	2.5	2.5	51.5	25.8	100.0
胆嚢	45.3	1.9	1.9	41.5	9.4	100.0
膵臓	53.2	2.5	0.0	40.5	3.8	100.0
肺	30.7	13.4	8.6	36.9	10.4	100.0
皮膚	47.6	0.0	0.0	47.6	4.8	100.0
乳房	57.2	3.5	8.7	26.0	4.6	100.0
子宮	34.1	0.6	8.4	52.7	4.2	100.0
卵巣	26.1	1.4	2.9	69.6	0.0	100.0
前立腺	27.3	14.8	14.8	42.1	1.1	100.0
膀胱	64.8	3.3	0.0	24.6	7.4	100.0
腎臓	48.4	14.5	0.0	25.8	11.3	100.0
甲状腺	25.7	28.6	5.7	34.3	5.7	100.0
その他	44.5	4.2	0.8	46.0	4.5	100.0

資料6 - 3 部位別・受診動機別集計結果(実数)

2003.05.01-2004.05.31までの届出対象

ICD9	有訴受診	健康診断	各種がん検診	紹介	その他	計
全部位	1061	265	188	1138	231	2883
口唇・口腔・咽頭	15	0	0	41	0	56
食道	28	6	3	43	7	87
胃	175	94	47	178	46	540
結腸	104	36	31	89	26	286
直腸	65	7	10	59	10	151
肝臓	35	5	5	102	51	198
胆嚢	24	1	1	22	5	53
膵臓	42	2	0	32	3	79
肺	103	45	29	124	35	336
皮膚	10	0	0	10	1	21
乳房	99	6	15	45	8	173
子宮	57	1	14	88	7	167
卵巣	18	1	2	48	0	69
前立腺	50	27	27	77	2	183
膀胱	79	4	0	30	9	122
腎臓	30	9	0	16	7	62
甲状腺	9	10	2	12	2	35
その他	118	11	2	122	12	265

**資料7 - 1 部位別・紹介前医療機関受診動機別集計結果 (%)**

2003.05.01-2004.05.31までの届出対象

ICD9	有訴受診	健康診断	各種がん検診	紹介	その他	計
全部位	47.7	6.3	10.8	22.5	12.6	100.0
頭	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0
食道	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	100.0
胃	55.2	13.8	13.8	6.9	10.3	100.0
結腸	40.0	10.0	40.0	10.0	0.0	100.0
直腸	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
肝臓	16.7	0.0	0.0	58.3	25.0	100.0
胆嚢	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
膵臓	83.3	0.0	0.0	16.7	0.0	100.0
肺	20.0	0.0	20.0	0.0	60.0	100.0
皮膚	-	-	-	-	-	-
乳房	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
子宮	45.5	0.0	18.2	9.1	27.3	100.0
卵巣	20.0	0.0	20.0	40.0	20.0	100.0
前立腺	50.0	33.3	0.0	16.7	0.0	100.0
膀胱	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
腎臓	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	100.0
甲状腺	25.0	0.0	0.0	75.0	0.0	100.0
その他	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	100.0

**資料7 - 2 部位別・紹介前医療機関受診動機別集計結果 (実数)**

2003.05.01-2004.05.31までの届出対象

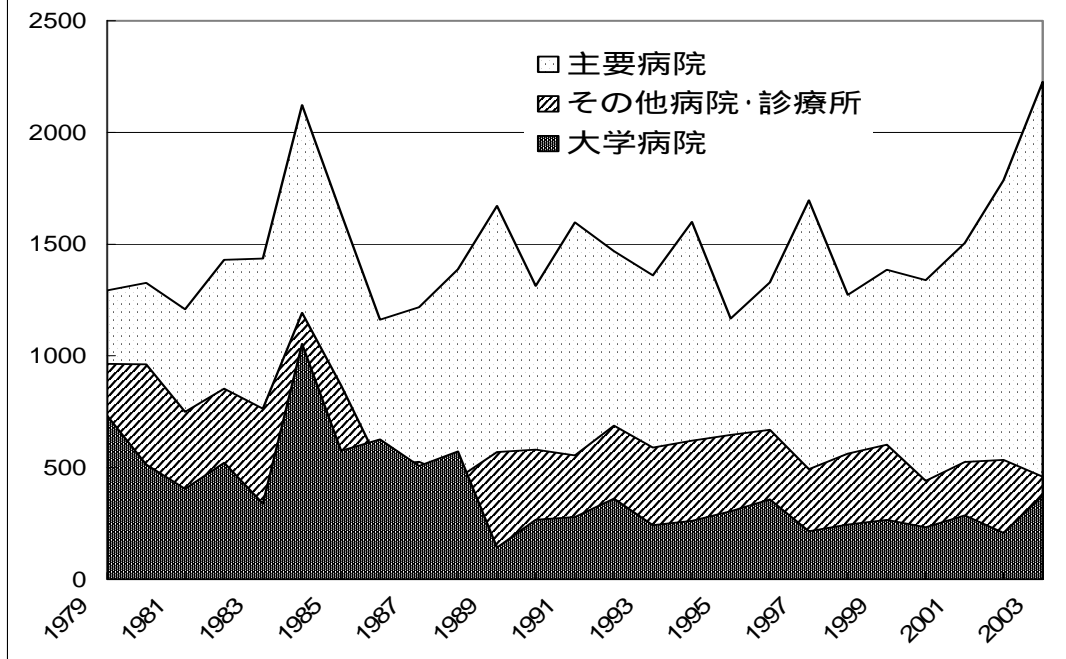
ICD9	有訴受診	健康診断	各種がん検診	紹介	その他	計
全部位	53	7	12	25	14	111
口唇・口腔・咽頭	0	0	0	2	0	2
食道	2	0	0	1	0	3
胃	16	4	4	2	3	29
結腸	4	1	4	1	0	10
直腸	2	0	0	0	0	2
肝臓	2	0	0	7	3	12
胆嚢	2	0	0	0	0	2
膵臓	5	0	0	1	0	6
肺	1	0	1	0	3	5
皮膚	0	0	0	0	0	0
乳房	2	0	0	0	0	2
子宮	5	0	2	1	3	11
卵巣	1	0	1	2	1	5
前立腺	3	2	0	1	0	6
膀胱	1	0	0	0	0	1
腎臓	2	0	0	0	1	3
甲状腺	1	0	0	3	0	4
その他	4	0	0	4	0	8

資料 8 主要病院別届出件数の年次推移

	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990
鳥取県立中央病院	308	408	390	561	473	666	561	464	378	436	447	394
鳥取市立病院	114	108	95	70	78	129	114	64	68	120	292	118
鳥取赤十字病院	208	186	122	225	255	392	245	171	218	212	254	83
岩美病院	11	7	0	9	8	22	15	0	3	20	37	38
智頭病院	25	21	15	11	70	69	28	17	20	48	36	24
鳥取県立厚生病院	173	185	216	151	212	314	288	279	261	250	258	260
国立米子病院	144	134	142	175	114	144	101	36	25	96	30	1
山陰労災病院	73	57	62	47	62	119	95	30	15	69	232	230
博愛病院	113	103	51	71	25	65	66	2	134	36	2	63
済生会境港総合病院	54	66	52	40	60	89	48	51	48	58	48	56
西伯病院	5	21	19	17	26	32	31	21	21	24	22	25
日南病院	30	15	31	35	36	50	39	19	21	11	13	16
日野病院	35	16	13	18	17	31	7	8	6	7	0	5
主要病院	1293	1327	1208	1430	1436	2122	1638	1162	1218	1387	1671	1313
大学病院	732	514	405	522	339	1054	575	626	507	572	142	267
その他病院・診療所	964	962	749	853	764	1,193	868	510	526	452	569	581
全県届出数	2,989	2,803	2,362	2,805	2,539	4,369	3,081	2,298	2,251	2,411	2,382	2,161

	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003
鳥取県立中央病院	516	380	224	381	255	287	368	278	298	262	370	164	518
鳥取市立病院	149	159	265	211	116	283	274	160	188	171	214	502	700
鳥取赤十字病院	209	182	170	226	170	45	116	132	102	124	206	284	221
岩美病院	21	32	22	13	22	7	7	36	35	17	7	9	3
智頭病院	16	0	10	6	0	0	0	2	0	0	0	8	0
鳥取県立厚生病院	221	221	196	326	248	195	292	267	227	218	213	261	213
国立米子病院	0	92	25	0	8	36	140	30	208	227	217	262	249
山陰労災病院	321	303	249	291	266	298	237	170	144	208	168	218	225
博愛病院	46	23	87	30	0	20	127	95	94	31	67	28	66
済生会境港総合病院	30	33	48	44	37	28	1	1	9	5	0	10	0
西伯病院	21	25	33	52	38	74	80	68	53	54	30	25	21
日南病院	24	15	32	19	7	21	9	12	12	21	13	15	9
日野病院	23	4	0	0	0	35	45	22	15	1	0	0	1
主要病院	1597	1469	1361	1599	1167	1329	1696	1273	1385	1339	1505	1786	2226
大学病院	279	361	242	261	305	357	215	245	266	233	286	208	375
その他病院・診療所	555	688	590	621	646	669	493	562	602	440	525	534	459
全県届出数	2,431	2,518	2,193	2,481	2,118	2,355	2,404	2,080	2,253	2,012	2,316	2,528	3,060

資料9 医療機関別届出件数の年次推移



資料10 2003年主要病院・部位別届出集計

	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢	膵臓	肺	乳房	子宮	前立腺	膀胱	腎臓	甲状腺	リンパ腫	多発性骨髄腫	白血病	その他	合計
鳥取県立中央病院	14	90	45	24	27	6	15	63	38	15	13	18	14	13	30	6	16	71	518
鳥取市立病院	15	147	55	33	69	7	9	81	40	23	34	63	25	15	15	13	12	44	700
鳥取赤十字病院	8	56	26	19	24	10	12	26	25					2	1			12	221
岩美病院		1	2															0	3
智頭病院																		0	0
鳥取県立厚生病院	5	52	17	18	13	7	6	42	18	8	2	1		3	6	2		13	213
鳥取大学附属病院	25	77	31	23	36	3	6	12	12	29	2			4	14		1	100	375
国立米子病院	14	33	30	21	11	2	7	76	12	9	5	7	4	1	5		1	11	249
山陰労災病院	1	65	40	19	3	1	3	2	4		49	23	7	1				7	225
博愛病院	1	11	5	14	2	1	5	2	23					2				0	66
済生会境港総合病院																		0	0
西伯病院	1	5	1	2	4		2	2		1				1	2			0	21
日南病院	1	5	2			1												0	9
日野病院									1									0	1
東部	39	347	147	83	124	27	44	178	112	41	50	83	40	33	46	19	28	135	1576
中部	8	80	35	27	27	11	12	55	21	26	54	32	4	4	6	5	4	25	436
西部	51	223	124	89	59	10	25	107	55	42	58	30	12	9	21		2	129	1046
鳥取県	98	651	307	199	210	48	81	340	188	109	162	145	56	46	73	24	34	289	3060



資料 1 1 鳥取県における組織診実施割合（HV / I %）の年次推移

男性

	1979	1980	1981	1984	1987	1990	1993	1996	1997	1998	1999	2000
全部位	33.4	32.4	35	34.5	51.1	45.5	53.9	48.3	47.3	46.9	46.2	51.3
食道	14.3	40.7	50	48.6	63	50	58.5	68.9	62.7	60.3	50.0	63.6
胃	41.8	38.1	47.1	44.6	72.4	67.2	76	67.5	63.4	66.6	61.9	68.4
結腸	43.3	28.6	34.5	34.5	53.1	54	77.7	68.2	57.6	62.5	61.1	73.1
直腸	28.6	41.2	35.7	28.1	61.6	52.7	77	58.7	65.1	57.9	64.4	71.7
肝臓	4.4	2.4	3.3	11.3	10.4	5.8	9.3	13.6	9.3	11.4	14.6	16.3
胆嚢	21.4	12.5	9.1	5.9	45.2	11.4	16.7	14.9	19.5	14.0	8.3	38.5
脾臓	17.2	10	12.1	13.6	10.9	11.5	19.1	13	25.0	15.7	10.8	8.3
肺	16.8	17.5	26.5	31.6	46.8	38.3	38.8	32.8	39.3	36.2	41.9	39.6
前立腺	23.8	33.3	5.3	13.6	47.5	39.6	34.7	58.1	48.2	52.4	63.2	68.6
膀胱	54.5	41.7	24.1	25	44.1	53.7	61	22.2	55.4	41.9	55.7	56.5
腎臓	45.5	15.4	28.6	0	26.3	23.8	38.2	23.3	37.9	29.6	41.4	31.3
甲状腺	40	57.1	80	33.3	75	100	87.5	71.4	85.7	62.5	83.3	100.0
リンパ組織	44.4	43.3	32	61.9	32.3	26.83	40.43	32	36.6	41.2	22.7	26.9
造血器組織	23.5	21.4	25	7.7	33.3	9.52	19.05	30.8	26.3	14.3	15.4	29.4

女性

	1979	1980	1981	1984	1987	1990	1993	1996	1997	1998	1999	2000
全部位	38.6	39.8	38.0	38.4	54.4	50.7	58.2	49.2	47.9	45.6	51.3	50.6
食道	0.0	0.0	28.6	37.5	33.3	37.5	66.7	60.0	71.4	63.6	22.2	46.2
胃	37.3	41.1	35.8	44.1	67.9	67.4	77.5	68.6	55.7	62.7	57.0	60.9
結腸	36.4	20.0	41.0	28.3	66.7	35.8	68.2	61.3	54.0	54.1	63.5	57.3
直腸	34.2	26.9	46.2	55.2	46.7	67.8	75.0	67.9	59.7	64.4	57.8	62.3
肝臓	0.0	0.0	6.1	9.1	12.0	9.8	17.0	9.2	11.4	10.0	9.9	13.9
胆嚢	17.4	9.1	7.7	29.0	32.4	29.2	24.6	20.0	11.9	11.5	26.7	19.1
脾臓	12.1	7.4	11.5	6.7	10.5	8.6	14.9	19.0	10.0	6.5	17.2	20.0
肺	17.0	20.0	12.8	30.5	45.1	38.2	33.3	43.2	40.0	34.0	35.9	46.4
乳房	69.7	70.5	69.5	58.6	74.4	69.3	82.3	56.8	74.6	73.1	82.6	76.2
子宮	40.5	63.5	51.9	44.9	68.5	74.0	65.7	34.9	63.6	59.1	81.7	80.2
卵巣	41.2	45.5	17.6	23.1	68.2	42.9	31.6	29.2	38.7	35.7	46.9	40.5
膀胱	42.9	30.0	50.0	17.6	27.3	50.0	20.0	30.8	36.8	29.4	57.1	43.8
腎臓	25.0	100.0	55.6	16.7	23.1	26.7	38.5	9.1	40.9	6.3	25.0	27.3
甲状腺	81.4	78.6	75.0	65.4	81.6	68.4	87.8	63.6	85.7	85.7	78.1	80.0
リンパ組織	66.7	26.1	52.2	44.4	43.5	16.0	39.3	41.1	38.6	33.3	25.8	51.3
造血器組織	35.3	0.0	15.8	57.1	27.3	20.0	50.0	20.0	13.0	4.4	42.9	5.6

資料12 鳥取県がん罹患集計結果一覧表(平成12年 男性)

部 位	ICD-10	年 齢 10 歳 階 級											粗罹 患率	調整罹 患率	HV	DCN
		合計	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80+	不詳				
全部位*1	C00-C96 D05-D06 (140-2082330-2331)	1767	2	1	6	10	71	235	451	635	355	1	605.7	391.7	51.3	35.8
全部位*2	C00-C96 (140-208)	1767	2	1	6	10	71	235	451	635	355	1	605.7	391.7	51.3	35.8
口唇、口腔および咽頭	C00-C14 (140-149)	33	0	0	0	0	4	6	8	8	7	0	11.3	7.7	48.5	48.5
口唇、口腔	C00-C08 (140-145)	17	0	0	0	0	2	4	4	3	4	0	5.8	4.1	64.7	35.3
咽頭	C09-C14 (146-149)	16	0	0	0	0	2	2	4	5	3	0	5.5	3.7	31.3	62.5
食道	C15 (150)	77	0	0	0	0	2	13	25	29	7	1	26.4	17.2	63.6	27.3
胃	C16 (151)	399	1	0	0	3	18	62	113	138	64	0	136.8	91.0	68.4	25.8
小腸	C17 (152)	10	0	0	0	0	0	1	2	4	3	0	3.4	2.1	50.0	20.0
結腸	C18 (153)	156	0	0	0	1	5	30	40	54	26	0	53.5	35.4	73.1	19.2
直腸および肛門	C19-C21 (154)	92	0	0	0	0	7	17	25	29	14	0	31.5	21.3	71.7	18.5
肝および肝内胆管	C22 (155)	203	0	0	1	0	9	27	71	60	35	0	69.6	45.0	16.3	50.3
胆嚢および肝外胆管	C23-C24 (156)	52	0	0	0	0	1	2	13	17	19	0	17.8	10.6	38.5	38.5
膵臓	C25 (157)	60	0	0	0	0	0	5	14	27	14	0	20.6	12.4	8.3	70.0
その他の消化器	C26 (159)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.3	0.2	0.0	100.0
鼻腔、中耳および副鼻腔	C30-C31 (160)	6	0	0	0	0	1	1	1	2	1	0	2.1	1.4	66.7	33.3
喉頭	C32 (161)	20	0	0	0	0	1	4	5	7	3	0	6.9	4.5	95.0	5.0
気管、気管支および肺	C33-C34 (162)	268	0	0	0	2	7	32	50	109	68	0	91.9	57.5	39.6	53.4
胸腺、心および縦隔	C37-C38 (164)	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0.7	0.4	0.0	100.0
その他の呼吸系および胸腔内臓器	C39 (165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨および関節軟骨	C40-C41 (170)	3	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	1.0	0.8	33.3	33.3
皮膚の悪性黒色腫	C43 (172)	3	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	1.0	0.7	33.3	66.7
皮膚のその他の悪性新生物	C44 (173)	19	0	0	0	0	1	3	4	3	8	0	6.5	4.0	73.7	21.1
胸膜	C45 (163)	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0.7	0.4	50.0	50.0
カボジ肉腫	C46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
後腹膜および腹膜	C48 (158)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
結合組織およびその他の軟部組織	C47 C49 (171)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
乳房(上皮内がんを含む)	C50 D05 (174-175 2330)	3	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	1.0	0.7	66.7	33.3
子宮(上皮内がんを含む)	C53-C55 D06 (179- 180 182 2331)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
子宮	C53-C55 (179-180 182)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
子宮頸(上皮内がんを含む)	C53 D06 (180 2331)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
子宮頸	C53 (180)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
子宮体	C54 (182)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
子宮、部位不明	C55 (179)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
卵巣	C56 (1830)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
その他及び部位不明の女性生殖器	C51-C52 C57 (183- 184 1830は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
胎盤	C58 (181)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
前立腺	C61 (185)	124	0	0	0	0	0	4	21	59	40	0	42.5	24.6	68.6	20.2
睾丸	C62 (186)	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0.7	0.5	50.0	50.0
陰茎およびその他の男性生殖器	C60 C63 (187)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.3	0.2	0.0	100.0
腎など	C64-C66 C68 (189)	48	1	0	0	0	4	6	14	16	7	0	16.5	10.9	31.3	31.3
腎臓、腎盂を除く	C64 (1890)	35	1	0	0	0	3	5	11	10	5	0	12.0	8.2	28.6	31.4
膀胱	C67 (188)	69	0	1	0	1	2	8	16	27	14	0	23.7	15.5	56.5	14.5
眼	C69 (190)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
脳など	C70-C72 (191-192)	25	0	0	2	1	3	2	2	8	7	0	8.6	6.0	32.0	68.0
脳	C71 (191)	22	0	0	1	1	2	2	2	7	7	0	7.5	5.0	27.3	72.7
髄膜およびその他の中枢神経系	C70 C72 (192)	3	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1.0	1.0	66.7	33.3
甲状腺	C73 (193)	3	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	1.0	0.7	100.0	0.0
その他の内分泌腺	C74-C75 (194)	3	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	1.0	0.8	100.0	0.0
その他および不明確な部位	C76 (195)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
続発部位および原発部位不詳	C77-C80 (196-199)	14	0	0	0	0	2	1	5	5	1	0	4.8	3.3	35.7	57.1
リンパ組織	C81-C90 C96 (200- 203)	52	0	0	1	0	1	5	13	18	14	0	17.8	11.1	26.9	69.2
ホジキンリンパ腫	C81 (201)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
非ホジキンリンパ腫	C82-C85 (200)	34	0	0	1	0	1	5	10	10	7	0	11.7	7.6	38.2	61.8
その他のリンパ組織	C96 (202)	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0.7	0.4	50.0	0.0
多発性骨髄腫	C88-C90 (203)	16	0	0	0	0	0	0	3	7	6	0	5.5	3.1	0.0	93.8
白血病	C91-C95 (204-208)	17	0	0	1	2	2	2	3	7	0	0	5.8	4.6	29.4	47.1
リンパ性白血病	C91 (204)	7	0	0	1	2	0	1	0	3	0	0	2.4	2.2	28.6	14.3
骨髄性白血病	C92 (205)	9	0	0	0	0	2	1	3	3	0	0	3.1	2.3	33.3	66.7
単球性白血病	C93 (206)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の明示された白血病	C94 (207)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
細胞形態不明の白血病	C95 (208)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.3	0.2	0.0	100.0

\*1: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含む

\*2: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含まない

資料13 鳥取県がん罹患集計結果一覧表(平成12年 女性)

部 位	ICD-10	年 齢 10 歳 階 級											粗罹患率	調整罹患率	HV	DCN
		合計	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80+	不詳				
全部位*1	C00-C96 D05-D06 (140-2082330-2331)	1272	0	2	5	35	84	151	245	391	359	0	400.4	217.6	50.6	37.1
全部位*2	C00-C96 (140-208)	1259	0	2	3	31	82	147	244	391	359	0	396.3	212.9	50.0	37.5
口唇、口腔および咽頭	C00-C14 (140-149)	16	0	0	0	0	1	1	5	6	3	0	5.0	2.7	37.5	62.5
口唇、口腔	C00-C08 (140-145)	11	0	0	0	0	0	1	3	5	2	0	3.5	1.7	45.5	54.6
咽頭	C09-C14 (146-149)	5	0	0	0	0	1	0	2	1	1	0	1.6	1.0	20.0	80.0
食道	C15 (150)	13	0	0	0	0	0	0	3	6	4	0	4.1	1.7	46.2	30.8
胃	C16 (151)	235	0	0	1	2	12	24	38	83	75	0	74.0	36.5	60.9	31.1
小腸	C17 (152)	13	0	0	0	0	0	0	3	5	5	0	4.1	1.6	46.2	38.5
結腸	C18 (153)	138	0	0	0	3	5	18	27	39	46	0	43.4	21.7	57.3	29.7
直腸および肛門	C19-C21 (154)	69	0	0	0	2	5	9	17	14	22	0	21.7	12.2	62.3	26.1
肝および肝内胆管	C22 (155)	79	0	0	0	0	0	5	28	28	18	0	24.9	12.1	13.9	55.7
胆嚢および肝外胆管	C23-C24 (156)	68	0	0	0	1	0	3	8	30	26	0	21.4	8.8	19.1	60.3
膵臓	C25 (157)	80	0	0	0	0	0	4	17	23	36	0	25.2	10.0	20.0	53.8
その他の消化器	C26 (159)	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0.6	0.2	0.0	100.0
鼻腔、中耳および副鼻腔	C30-C31 (160)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0.6	0.1	0.0	100.0
喉頭	C32 (161)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.3	0.1	0.0	100.0
気管、気管支および肺	C33-C34 (162)	110	0	0	0	0	1	8	19	46	36	0	34.6	15.4	46.4	46.4
胸腺、心および縦隔	C37-C38 (164)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0.6	0.1	0.0	100.0
その他の呼吸系および胸腔内臓器	C39 (165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨および関節軟骨	C40-C41 (170)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
皮膚の悪性黒色腫	C43 (172)	3	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0.9	0.6	100.0	0.0
皮膚のその他の悪性新生物	C44 (173)	8	0	0	0	0	1	0	1	2	4	0	2.5	1.2	87.5	0.0
胸膜	C45 (163)	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0.3	0.2	100.0	0.0
カボジ肉腫	C46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
後腹膜および腹膜	C48 (158)	7	0	0	0	0	0	0	2	3	2	0	2.2	0.9	42.9	42.9
結合組織およびその他の軟部組織	C47 C49 (171)	2	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0.6	0.6	0.0	100.0
乳房(上皮内がんを含む)	C50 D05 (174-175 2330)	130	0	0	0	10	30	35	23	23	9	0	40.9	33.0	76.2	16.2
子宮(上皮内がんを含む)	C53-C55 D06 (179- 180 182 2331)	106	0	0	2	11	13	21	22	26	11	0	33.4	25.1	80.2	17.9
子宮	C53-C55 (179-180 182)	93	0	0	0	7	11	17	21	26	11	0	29.3	20.5	77.4	20.4
子宮頸(上皮内がんを含む)	C53 D06 (180 2331)	64	0	0	2	9	7	14	12	16	4	0	20.1	16.0	85.9	12.5
子宮頸	C53 (180)	51	0	0	0	5	5	10	11	16	4	0	16.1	11.4	82.4	15.7
子宮体	C54 (182)	33	0	0	0	2	6	7	9	7	2	0	10.4	8.1	87.9	9.1
子宮、部位不明	C55 (179)	9	0	0	0	0	0	0	1	3	5	0	2.8	1.0	11.1	88.9
卵巣	C56 (1830)	42	0	0	0	2	5	12	5	12	6	0	13.2	9.0	40.5	40.5
その他及び部位不明の女性生殖器	C51-C52 C57 (183- 184 1830は除く)	7	0	0	0	0	0	1	1	2	3	0	2.2	0.9	42.9	57.1
胎盤	C58 (181)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
前立腺	C61 (185)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
睪丸	C62 (186)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
陰莖およびその他の男性生殖器	C60 C63 (187)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
腎など	C64-C66 C68 (189)	22	0	0	0	0	0	1	4	7	10	0	6.9	2.7	27.3	40.9
腎臓、腎盂を除く	C64 (1890)	11	0	0	0	0	0	1	2	3	5	0	3.5	1.4	18.2	36.4
膀胱	C67 (188)	16	0	0	0	0	1	0	1	7	7	0	5.0	2.1	43.8	31.3
眼	C69 (190)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
脳など	C70-C72 (191-192)	13	0	0	1	1	2	2	4	1	2	0	4.1	3.3	46.2	53.9
脳	C71 (191)	9	0	0	1	1	2	0	3	1	1	0	2.8	2.5	33.3	66.7
髄膜およびその他の中枢神経系	C70 C72 (192)	4	0	0	0	0	0	2	1	0	1	0	1.3	0.8	75.0	25.0
甲状腺	C73 (193)	10	0	0	0	1	0	2	3	3	1	0	3.2	2.1	80.0	20.0
その他の内分泌腺	C74-C75 (194)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.3	0.1	0.0	100.0
その他および不明確な部位	C76 (195)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0.6	0.2	0.0	100.0
続発部位および原発部位不詳	C77-C80 (196-199)	17	0	0	0	0	0	1	3	7	6	0	5.4	2.1	17.7	47.1
リンパ組織	C81-C90 C96 (200- 203)	39	0	0	0	1	5	3	6	11	13	0	12.3	6.7	51.3	48.7
ホジキンリンパ腫	C81 (201)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
非ホジキンリンパ腫	C82-C85 (200)	26	0	0	0	1	5	3	4	6	7	0	8.2	5.1	61.5	38.5
その他のリンパ組織	C96 (202)	4	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	1.3	0.4	100.0	0.0
多発性骨髄腫	C88-C90 (203)	9	0	0	0	0	0	0	2	3	4	0	2.8	1.1	0.0	100.0
白血病	C91-C95 (204-208)	18	0	1	1	0	3	1	3	4	5	0	5.7	3.7	5.6	88.9
リンパ性白血病	C91 (204)	4	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	1.3	1.5	0.0	100.0
骨髄性白血病	C92 (205)	12	0	0	0	0	2	0	3	3	4	0	3.8	2.0	8.3	83.3
単球性白血病	C93 (206)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の明示された白血病	C94 (207)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
細胞形態不明の白血病	C95 (208)	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0.6	0.2	0.0	100.0

\*1: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含む

\*2: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含まない

資料14 鳥取県がん罹患集計結果一覧表(平成12年 総数)

部 位	ICD-10	年 齢 10 歳 階 級											粗罹 患率	調整罹 患率	HV	DCN
		合計	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80+	不詳				
全部位*1	C00-C96 D05-D06 (140-2082330-2331)	3039	2	3	11	45	155	386	696	1026	714	1	498.7	288.5	51.0	36.3
全部位*2	C00-C96 (140-208)	3026	2	3	9	41	153	382	695	1026	714	1	496.5	286.2	50.8	36.5
口唇、口腔および咽頭	C00-C14 (140-149)	49	0	0	0	0	5	7	13	14	10	0	8.0	4.9	44.9	53.1
口唇、口腔	C00-C08 (140-145)	28	0	0	0	0	2	5	7	8	6	0	4.6	2.8	57.1	42.9
咽頭	C09-C14 (146-149)	21	0	0	0	0	3	2	6	6	4	0	3.5	2.1	28.6	66.7
食道	C15 (150)	90	0	0	0	0	2	13	28	35	11	1	14.8	8.6	61.1	27.8
胃	C16 (151)	634	1	0	1	5	30	86	151	221	139	0	104.0	60.3	65.6	27.8
小腸	C17 (152)	23	0	0	0	0	0	1	5	9	8	0	3.8	1.8	47.8	30.4
結腸	C18 (153)	294	0	0	0	4	10	48	67	93	72	0	48.2	27.7	65.7	24.2
直腸および肛門	C19-C21 (154)	161	0	0	0	2	12	26	42	43	36	0	26.4	16.2	67.7	21.7
肝および肝内胆管	C22 (155)	282	0	0	1	0	9	32	99	88	53	0	46.3	26.6	15.6	51.8
胆嚢および肝外胆管	C23-C24 (156)	120	0	0	0	1	1	5	21	47	45	0	19.7	9.4	27.5	50.8
膵臓	C25 (157)	140	0	0	0	0	0	9	31	50	50	0	23.0	11.0	15.0	60.7
その他の消化器	C26 (159)	3	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0.5	0.2	0.0	100.0
鼻腔、中耳および副鼻腔	C30-C31 (160)	8	0	0	0	0	1	1	1	2	3	0	1.3	0.7	50.0	50.0
喉頭	C32 (161)	21	0	0	0	0	1	4	5	8	3	0	3.5	2.1	90.5	9.5
気管、気管支および肺	C33-C34 (162)	378	0	0	0	2	8	40	69	155	104	0	62.0	32.7	41.5	51.3
胸腺、心および縦隔	C37-C38 (164)	4	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0.7	0.2	0.0	100.0
その他の呼吸系および胸腔内臓器	C39 (165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨および関節軟骨	C40-C41 (170)	3	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0.5	0.4	33.3	33.3
皮膚の悪性黒色腫	C43 (172)	6	0	0	0	1	0	0	2	2	1	0	1.0	0.7	66.7	33.3
皮膚のその他の悪性新生物	C44 (173)	27	0	0	0	0	2	3	5	5	12	0	4.4	2.3	77.8	14.8
胸膜	C45 (163)	3	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0.5	0.3	66.7	33.3
カポジ肉腫	C46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
後腹膜および腹膜	C48 (158)	7	0	0	0	0	0	0	2	3	2	0	1.2	0.5	42.9	42.9
結合組織およびその他の軟部組織	C47 C49 (171)	2	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0.3	0.3	0.0	100.0
乳房(上皮内がんを含む)	C50 D05 (174-175 2330)	133	0	0	0	10	31	35	23	23	11	0	21.8	17.4	75.9	16.5
子宮(上皮内がんを含む)	C53-C55 D06 (179- 180 182 2331)	106	0	0	2	11	13	21	22	26	11	0	17.4	13.2	80.2	17.9
子宮	C53-C55 (179-180 182)	93	0	0	0	7	11	17	21	26	11	0	15.3	10.9	77.4	20.4
子宮頸(上皮内がんを含む)	C53 D06 (180 2331)	64	0	0	2	9	7	14	12	16	4	0	10.5	8.4	85.9	12.5
子宮頸	C53 (180)	51	0	0	0	5	5	10	11	16	4	0	8.4	6.0	82.4	15.7
子宮体	C54 (182)	33	0	0	0	2	6	7	9	7	2	0	5.4	4.2	87.9	9.1
子宮、部位不明	C55 (179)	9	0	0	0	0	0	0	1	3	5	0	1.5	0.6	11.1	88.9
卵巣	C56 (1830)	42	0	0	0	2	5	12	5	12	6	0	6.9	4.8	40.5	40.5
その他及び部位不明の女性生殖器	C51-C52 C57 (183- 184 1830は除く)	7	0	0	0	0	0	1	1	2	3	0	1.2	0.5	42.9	57.1
胎盤	C58 (181)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
前立腺	C61 (185)	124	0	0	0	0	0	4	21	59	40	0	20.4	9.7	68.6	20.2
睾丸	C62 (186)	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0.3	0.2	50.0	50.0
陰茎およびその他の男性生殖器	C60 C63 (187)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.2	0.1	0.0	100.0
腎など	C64-C66 C68 (189)	70	1	0	0	0	4	7	18	23	17	0	11.5	6.4	30.0	34.3
腎臓、腎盂を除く	C64 (1890)	46	1	0	0	0	3	6	13	13	10	0	7.6	4.4	26.1	32.6
膀胱	C67 (188)	85	0	1	0	1	3	8	17	34	21	0	14.0	7.8	54.1	17.7
眼	C69 (190)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
脳など	C70-C72 (191-192)	38	0	0	3	2	5	4	6	9	9	0	6.2	4.3	36.8	63.2
脳	C71 (191)	31	0	0	2	2	4	2	5	8	8	0	5.1	3.4	29.0	71.0
髄膜およびその他の中枢神経系	C70 C72 (192)	7	0	0	1	0	1	2	1	1	1	0	1.2	0.9	71.4	28.6
甲状腺	C73 (193)	13	0	0	0	1	0	4	3	4	1	0	2.1	1.5	84.6	15.4
その他の内分泌腺	C74-C75 (194)	4	0	0	0	0	0	1	2	0	1	0	0.7	0.4	75.0	25.0
その他および不明確な部位	C76 (195)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0.3	0.1	0.0	100.0
続発部位および原発部位不詳	C77-C80 (196-199)	31	0	0	0	0	2	2	8	12	7	0	5.1	2.8	25.8	51.6
リンパ組織	C81-C90 C96 (200- 203)	91	0	0	1	1	6	8	19	29	27	0	14.9	8.3	37.4	60.4
ホジキンリンパ腫	C81 (201)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
非ホジキンリンパ腫	C82-C85 (200)	60	0	0	1	1	6	8	14	16	14	0	9.9	6.0	48.3	51.7
その他のリンパ組織	C96 (202)	6	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	1.0	0.4	83.3	0.0
多発性骨髄腫	C88-C90 (203)	25	0	0	0	0	0	0	5	10	10	0	4.1	1.8	0.0	96.0
白血病	C91-C95 (204-208)	35	0	1	2	2	5	3	6	11	5	0	5.7	4.2	17.1	68.6
リンパ性白血病	C91 (204)	11	0	1	2	2	1	2	0	3	0	0	1.8	1.8	18.2	45.5
骨髄性白血病	C92 (205)	21	0	0	0	0	4	1	6	6	4	0	3.5	2.2	19.1	76.2
単球性白血病	C93 (206)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の明示された白血病	C94 (207)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
細胞形態不明の白血病	C95 (208)	3	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0.5	0.2	0.0	100.0

\*1: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含む

\*2: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含まない

資料15 平成12年・市町村別罹患数

市町村	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女	女
県計	1,767	1,272	399	235	156	138	92	69	203	79	268	110	130	106
市計	980	713	229	124	88	78	52	38	111	43	142	66	83	57
郡計	783	557	169	111	68	60	40	31	92	36	126	44	47	48
鳥取市	361	261	89	52	24	35	18	9	36	13	60	23	37	15
米子市	368	239	83	43	37	23	22	17	42	13	43	25	23	25
倉吉市	154	136	39	15	17	11	9	8	19	12	22	13	19	11
境港市	97	77	18	14	10	9	3	4	14	5	17	5	4	6
岩美郡	67	56	11	13	3	4	4	4	8	4	12	3	7	3
岩美町	44	35	7	8	2	2	3	2	6	-	6	3	3	2
国府町	18	13	3	4	-	2	1	2	1	3	5	-	1	-
福部村	5	8	1	1	1	-	-	-	1	1	1	-	3	1
気高郡	68	66	19	13	2	5	3	7	6	3	9	2	4	10
青谷町	24	17	4	4	-	1	-	3	2	-	4	1	1	2
気高町	30	34	9	7	1	-	3	3	4	1	2	1	1	6
鹿野町	14	15	6	2	1	4	-	1	-	2	3	-	2	2
八頭郡	177	117	35	25	17	9	4	5	34	16	27	16	12	8
河原町	29	22	6	5	1	2	1	2	5	6	6	-	3	2
郡家町	38	19	5	6	4	-	1	-	11	1	3	6	2	-
智頭町	19	24	4	8	1	1	-	1	2	2	4	3	1	-
八東町	19	12	4	1	2	3	-	1	3	-	3	2	1	1
船岡町	21	7	4	-	5	1	-	-	1	1	4	1	2	1
用瀬町	15	10	3	-	2	2	1	-	3	1	3	1	1	2
若桜町	20	17	3	5	-	-	1	-	7	4	2	2	1	1
佐治村	16	6	6	-	2	-	-	1	2	1	2	1	1	1
東伯郡	211	157	52	29	19	18	9	9	19	7	34	15	14	14
赤碕町	23	16	7	2	-	1	1	3	2	3	1	1	1	2
関金町	11	17	3	2	2	4	-	1	2	1	1	1	3	2
大栄町	38	26	11	6	2	2	5	-	3	-	4	1	3	2
東郷町	20	18	1	3	5	3	-	-	3	-	3	1	3	1
東伯町	42	16	9	7	1	-	1	3	4	-	12	2	1	1
羽合町	22	21	6	2	2	3	1	1	1	1	3	4	-	3
北条町	16	14	5	4	3	2	-	-	-	-	2	2	1	1
三朝町	30	22	8	2	2	2	1	1	3	2	7	2	1	1
泊村	9	7	2	1	2	1	-	-	1	-	1	1	1	1
西伯郡	176	104	34	20	20	16	13	3	14	4	32	5	8	9
会見町	11	10	1	3	1	2	1	-	1	1	2	-	2	1
岸本町	24	9	4	2	3	1	-	-	3	-	5	1	2	-
西伯町	32	21	7	2	7	6	2	1	3	1	4	1	2	2
大山町	21	14	7	2	1	-	1	-	-	-	4	1	1	3
名和町	22	14	4	5	2	2	-	-	2	1	6	-	1	-
中山町	26	13	5	1	1	1	2	-	2	-	4	-	-	3
淀江町	28	16	5	4	4	3	5	1	1	1	5	2	-	-
日吉津村	12	7	1	1	1	1	2	1	2	-	2	-	-	-
日野郡	84	57	18	11	7	8	7	3	11	2	12	3	2	4
江府町	10	9	2	3	-	-	-	-	1	-	1	-	1	2
日南町	38	21	7	3	1	5	5	1	5	1	10	1	1	-
日野町	17	13	4	2	5	1	1	1	1	1	-	-	-	2
溝口町	19	14	5	3	1	2	1	1	4	-	1	2	-	-
鳥取保健所	496	383	119	78	29	44	25	20	50	20	81	28	48	28
郡家支所	177	117	35	25	17	9	4	5	34	16	27	16	12	8
倉吉保健所	365	293	91	44	36	29	18	17	38	19	56	28	33	25
米子保健所	641	420	135	77	67	48	38	24	70	22	92	35	35	40
根雨支所	84	57	18	11	7	8	7	3	11	2	12	3	2	4
東部	673	500	154	103	46	53	29	25	84	36	108	44	60	36
中部	365	293	91	44	36	29	18	17	38	19	56	28	33	25
西部	725	477	153	88	74	56	45	27	81	24	104	38	37	44

資料16 平成12年・市町村別年齢調整罹患率(昭和60年モデル人口、人口10万対)

市町村	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女	女
県計	390.7	216.9	90.8	36.4	35.3	21.6	21.2	12.2	44.9	12.0	57.3	15.3	32.9	25.0
市計	391.5	218.2	93.0	35.1	35.5	21.8	21.6	11.2	44.5	12.9	56.0	16.5	34.4	23.9
郡計	389.7	214.4	89.2	38.8	35.2	21.3	20.6	13.7	45.2	11.0	58.4	14.0	31.0	25.0
鳥取市	390.5	215.5	96.1	40.1	25.6	29.2	20.1	8.1	39.0	11.0	64.4	14.8	38.6	15.5
米子市	395.1	196.0	92.5	33.9	40.7	16.0	25.1	11.9	45.0	10.5	45.5	17.4	25.5	27.5
倉吉市	398.9	283.2	105.1	23.4	44.8	20.1	22.6	14.4	51.0	24.1	55.8	21.6	63.1	34.4
境港市	365.4	225.4	67.2	38.5	39.3	19.3	11.9	16.2	54.2	11.8	60.3	11.9	14.9	30.3
岩美郡	338.3	216.3	57.0	37.8	13.8	13.9	22.9	16.3	38.8	15.3	56.9	9.2	51.0	18.1
岩美町	394.9	213.1	64.6	44.5	16.4	16.3	24.0	13.1	46.5	0.0	53.4	15.9	31.4	19.3
国府町	286.9	143.6	53.8	24.5	0.0	15.5	28.5	26.7	19.2	40.8	66.6	0.0	32.3	0.0
福部村	216.2	382.5	38.3	41.5	44.6	0.0	0.0	0.0	39.7	19.2	46.8	0.0	180.4	49.9
気高郡	361.7	260.7	105.8	57.1	11.8	10.8	15.2	30.6	27.6	10.1	46.3	6.0	17.8	63.6
青谷町	365.4	168.2	76.1	58.2	0.0	3.7	0.0	11.0	25.9	0.0	54.1	8.1	11.4	30.1
気高町	390.1	347.4	123.7	59.3	18.2	0.0	35.2	54.8	46.6	14.4	22.9	7.6	14.4	90.1
鹿野町	324.3	255.8	138.4	62.9	19.3	42.9	0.0	11.2	0.0	16.3	81.1	0.0	39.0	69.5
八頭郡	400.8	212.8	85.8	40.0	42.9	12.3	9.1	8.7	72.5	23.2	62.1	29.4	34.2	14.9
河原町	407.9	217.1	82.8	36.0	21.3	18.3	11.8	20.1	70.0	54.8	85.4	0.0	60.1	12.8
郡家町	478.1	205.3	68.8	68.1	55.4	0.0	11.2	0.0	132.0	6.3	34.2	72.9	21.7	0.0
智頭町	270.3	246.0	75.4	36.5	14.6	13.4	0.0	5.1	27.9	26.0	48.6	22.6	25.5	0.0
八東町	328.4	151.1	76.1	11.5	28.4	27.4	0.0	24.0	63.0	0.0	48.3	28.7	31.0	11.5
船岡町	561.8	211.3	112.2	0.0	144.0	16.0	0.0	0.0	20.4	21.3	103.9	31.8	80.6	21.3
用瀬町	398.1	184.0	72.0	0.0	77.2	27.9	32.0	0.0	62.2	8.8	70.3	16.4	16.4	66.6
若桜町	377.9	278.3	50.1	123.0	0.0	0.0	18.1	0.0	157.3	39.2	30.8	14.2	22.2	9.4
佐治村	577.2	179.1	208.3	0.0	54.0	0.0	0.0	25.5	68.3	9.1	146.0	41.9	15.0	62.2
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
東伯郡	386.0	213.2	102.9	36.9	33.7	21.5	16.1	14.9	37.1	6.6	55.7	13.6	33.7	24.6
赤碕町	345.8	145.8	122.0	6.7	0.0	3.4	23.1	30.6	31.9	23.5	13.1	3.4	21.7	21.4
関金町	298.2	371.6	67.2	24.7	64.0	107.7	0.0	12.4	62.9	12.3	19.4	12.3	90.5	27.6
大栄町	535.7	263.4	164.1	98.5	23.4	15.4	72.8	0.0	51.2	0.0	51.9	3.3	46.5	14.8
東郷町	409.8	323.1	31.8	32.5	98.0	56.9	0.0	0.0	46.6	0.0	59.0	11.5	81.3	30.5
東伯町	389.5	115.5	93.0	35.8	6.5	0.0	7.3	29.0	49.0	0.0	108.7	12.2	13.7	11.4
羽合町	391.5	235.4	115.4	14.4	24.6	29.2	10.5	21.1	16.1	3.2	44.2	31.3	0.0	56.1
北条町	286.6	174.1	87.3	39.6	48.2	17.7	0.0	0.0	0.0	0.0	31.2	25.4	19.5	33.0
三朝町	368.6	214.1	118.6	23.7	24.7	10.0	7.6	15.8	40.1	16.9	80.5	11.1	24.8	9.6
泊村	438.3	209.4	101.5	57.6	122.1	20.8	0.0	0.0	59.7	0.0	39.0	20.8	67.8	16.5
西伯郡	415.4	195.1	82.0	32.6	48.6	34.7	31.5	9.6	35.5	6.9	69.3	8.1	27.1	18.4
会見町	328.2	285.5	28.3	52.3	39.1	72.6	27.8	0.0	27.8	36.8	69.0	0.0	101.3	7.6
岸本町	444.6	133.9	76.1	32.9	58.4	9.9	0.0	0.0	58.9	0.0	70.4	29.1	27.5	0.0
西伯町	458.2	299.0	91.8	50.9	105.0	97.0	38.6	11.7	43.4	5.3	57.8	5.3	56.8	31.3
大山町	363.1	165.9	120.8	11.4	20.1	0.0	23.0	0.0	0.0	0.0	52.8	7.8	21.1	42.9
名和町	325.0	115.8	55.6	27.8	19.3	16.1	0.0	0.0	25.2	11.3	103.1	0.0	21.8	0.0
中山町	592.6	203.1	147.6	9.4	17.5	13.6	40.8	0.0	42.1	0.0	58.7	0.0	0.0	66.3
淀江町	362.4	153.4	77.8	42.7	53.2	33.8	54.2	16.2	15.8	7.2	58.2	7.1	0.0	0.0
日吉津村	650.7	290.6	53.1	28.1	65.9	17.7	131.7	78.9	140.8	0.0	86.4	0.0	0.0	0.0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
日野郡	389.5	233.3	84.0	41.3	39.4	27.6	33.1	14.0	54.7	3.0	47.0	7.6	7.3	43.1
江府町	200.5	119.6	51.8	31.6	0.0	0.0	0.0	0.0	16.9	0.0	19.3	0.0	11.0	42.1
日南町	498.9	181.7	102.1	52.4	17.9	36.9	78.1	3.0	64.2	3.0	97.9	8.2	14.9	0.0
日野町	398.6	487.4	82.8	20.8	138.9	35.8	15.5	48.9	42.6	8.6	0.0	0.0	0.0	158.9
溝口町	373.6	174.4	90.2	63.4	13.6	26.1	19.8	8.7	80.8	0.0	27.9	17.3	0.0	0.0
鳥取保健所	379.7	220.3	91.6	41.9	21.6	24.7	19.8	11.8	37.8	11.4	61.0	12.6	37.5	20.8
郡家支所	400.8	212.8	85.8	40.0	42.9	12.3	9.1	8.7	72.5	23.2	62.1	29.4	34.2	14.9
倉吉保健所	390.8	243.4	103.7	30.9	38.5	21.0	18.9	14.8	42.7	13.8	55.7	17.1	46.4	29.1
米子保健所	395.5	200.0	85.5	34.2	42.7	20.7	24.7	11.8	43.6	9.7	55.1	14.0	24.0	26.1
根雨支所	389.5	233.3	84.0	41.3	39.4	27.6	33.1	14.0	54.7	3.0	47.0	7.6	7.3	43.1
東部	385.5	218.5	89.7	41.5	26.3	22.2	17.3	11.4	46.9	14.4	61.2	16.4	36.8	19.9
中部	390.8	243.4	103.7	30.9	38.5	21.0	18.9	14.8	42.7	13.8	55.7	17.1	46.4	29.1
西部	393.7	201.7	85.3	34.7	42.0	21.5	25.8	11.8	44.5	9.0	54.3	13.4	22.8	26.7

資料17 平成12年  
標準化罹患比(全国=100)

市町村	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女	女
県計	102.5	95.9	102.1	112.8	79.6	83.3	82.8	98.6	140.8	106.2	102.1	96.9	68.7	110.7
市計	103.5	96.4	106.4	108.2	81.2	85.8	83.6	97.7	138.7	106.7	106.4	106.5	74.8	101.3
郡計	101.3	95.3	96.9	118.5	77.6	80.3	81.7	99.8	143.3	105.6	96.9	85.4	60.0	124.5
鳥取市	102.5	95.2	111.1	123.5	59.6	105.1	77.6	62.9	121.3	88.7	111.1	101.6	87.5	69.4
米子市	105.1	87.1	104.1	101.5	92.2	68.3	95.3	117.6	141.4	87.4	104.1	109.2	55.4	118.8
倉吉市	106.7	119.3	119.3	83.1	103.5	76.6	97.0	133.0	157.4	185.9	119.3	131.6	119.8	138.7
境港市	97.0	99.5	79.0	116.1	87.1	93.4	45.4	97.2	163.6	116.5	79.0	76.2	35.2	105.6
岩美郡	88.6	93.9	64.2	137.2	34.8	53.1	82.2	126.9	126.4	116.7	64.2	57.9	84.8	72.9
岩美町	103.8	102.8	72.9	146.5	41.5	46.0	110.5	110.7	169.2	0.0	72.9	100.0	65.6	88.5
国府町	74.1	69.5	54.5	135.7	0.0	85.3	64.0	203.2	49.3	282.3	54.5	0.0	37.8	0.0
福部村	56.1	116.5	49.2	93.7	97.8	0.0	0.0	0.0	132.7	265.8	49.2	0.0	289.8	194.0
気高郡	94.5	120.9	116.9	148.6	24.5	71.8	65.8	241.9	100.4	94.5	116.9	41.6	54.6	275.5
青谷町	86.4	84.2	63.8	123.0	0.0	38.5	0.0	278.6	86.5	0.0	63.8	55.8	37.7	152.5
気高町	103.7	151.8	137.4	197.4	30.4	0.0	161.5	253.7	165.7	78.2	137.4	51.6	32.0	385.1
鹿野町	91.7	124.9	174.8	102.7	58.1	259.6	0.0	157.5	0.0	284.6	174.8	0.0	129.9	263.2
八頭郡	106.2	95.2	93.1	126.8	90.0	57.2	38.0	76.4	245.3	222.0	93.1	147.8	72.7	99.1
河原町	110.2	111.9	101.0	159.4	33.5	80.0	60.0	191.5	228.5	525.8	101.0	0.0	111.3	151.4
郡家町	130.0	86.6	75.6	173.0	120.4	0.0	53.3	0.0	449.5	80.1	75.6	317.8	64.1	0.0
智頭町	58.8	96.2	54.8	198.2	27.2	31.0	0.0	75.0	74.1	134.9	54.8	134.5	31.0	0.0
八東町	101.1	88.4	94.5	45.8	94.2	171.7	0.0	138.1	193.5	0.0	94.5	166.5	55.4	113.7
船岡町	143.6	65.6	121.1	0.0	301.7	74.0	0.0	0.0	81.9	162.8	121.1	107.6	136.0	138.5
用瀬町	102.2	97.8	90.5	0.0	120.2	153.9	108.0	0.0	247.2	167.6	90.5	112.6	69.7	289.6
若桜町	102.4	121.6	68.4	219.5	0.0	0.0	82.7	0.0	434.4	474.2	68.4	158.3	56.8	117.2
佐治村	143.8	76.3	239.3	0.0	159.0	0.0	0.0	236.3	214.9	209.3	239.3	140.7	101.4	208.3
東伯郡	99.8	97.9	109.0	113.1	79.3	88.3	67.3	105.9	108.5	75.6	109.0	106.5	64.5	130.2
赤碕町	82.7	76.2	111.7	59.2	0.0	37.1	57.0	267.9	86.9	244.2	111.7	53.7	36.0	146.7
関金町	77.0	163.7	93.0	120.0	123.5	299.8	0.0	179.8	168.4	163.0	93.0	109.1	214.0	293.2
大栄町	134.8	124.4	173.0	180.4	62.7	75.9	280.3	0.0	129.1	0.0	173.0	54.9	103.6	140.1
東郷町	92.6	111.9	20.6	116.2	204.7	146.0	0.0	0.0	168.0	0.0	20.6	70.3	140.4	93.9
東伯町	106.7	54.7	101.3	149.5	22.4	0.0	40.1	192.8	122.2	0.0	101.3	77.6	25.5	51.3
羽合町	105.4	119.6	127.2	71.4	84.4	136.0	75.0	109.4	58.0	100.8	127.2	260.6	0.0	248.3
北条町	71.1	84.0	98.2	153.4	117.5	96.9	0.0	0.0	0.0	0.0	98.2	141.6	40.6	82.3
三朝町	109.8	104.8	130.1	59.0	64.8	74.0	58.6	89.3	133.0	161.6	130.1	106.8	36.6	74.4
泊村	94.7	93.2	93.0	83.0	185.3	103.8	0.0	0.0	125.5	0.0	93.0	150.9	100.2	201.1
西伯郡	108.0	82.8	92.3	99.6	108.1	100.0	125.0	44.9	103.2	55.3	92.3	45.3	47.0	107.5
会見町	89.1	104.5	35.7	197.7	70.9	165.4	125.1	0.0	95.9	184.1	35.7	0.0	149.7	152.3
岸本町	113.5	57.3	83.4	81.4	124.4	51.3	0.0	0.0	169.9	0.0	83.4	75.0	86.1	0.0
西伯町	123.7	100.0	119.4	59.4	237.2	223.9	120.0	89.6	137.3	82.5	119.4	53.8	71.1	144.9
大山町	93.6	82.4	138.1	73.2	39.3	0.0	70.1	0.0	0.0	0.0	138.1	66.5	44.2	271.2
名和町	80.1	65.4	64.7	142.8	64.4	71.8	0.0	0.0	88.2	78.5	64.7	0.0	38.2	0.0
中山町	140.8	97.4	120.4	46.5	48.0	58.2	173.7	0.0	132.6	0.0	120.4	0.0	0.0	350.0
淀江町	102.2	75.9	80.5	119.7	128.1	112.7	283.3	89.3	43.8	83.6	80.5	109.3	0.0	0.0
日吉津村	155.0	107.0	56.8	97.6	112.8	123.1	394.1	290.7	305.0	0.0	56.8	0.0	0.0	0.0
日野郡	99.9	92.9	95.2	109.4	73.8	99.0	134.2	90.7	158.5	53.1	95.2	53.6	26.6	110.4
江府町	65.3	80.8	58.0	165.1	0.0	0.0	0.0	0.0	78.8	0.0	58.0	0.0	71.7	295.9
日南町	123.5	95.4	101.5	82.5	28.9	170.3	266.4	83.7	197.9	72.3	101.5	49.2	38.6	0.0
日野町	95.1	98.0	99.3	92.3	247.0	57.5	89.2	139.7	67.3	124.4	99.3	0.0	0.0	251.5
溝口町	94.4	93.7	110.2	123.1	44.0	102.6	79.2	125.2	240.8	0.0	110.2	148.0	0.0	0.0
鳥取保健所	99.2	98.6	104.9	129.3	50.8	92.1	76.6	98.3	119.1	94.1	104.9	85.9	83.0	95.4
郡家支所	106.2	95.2	93.1	126.8	90.0	57.2	38.0	76.4	245.3	222.0	93.1	147.8	72.7	99.1
倉吉保健所	102.6	106.8	113.2	100.7	89.1	83.5	79.4	117.2	128.5	120.9	113.2	116.8	87.9	133.8
米子保健所	104.6	88.0	96.9	103.4	95.5	80.9	94.8	95.1	135.0	83.3	96.9	86.4	50.1	114.0
根雨支所	99.9	92.9	95.2	109.4	73.8	99.0	134.2	90.7	158.5	53.1	95.2	53.6	26.6	110.4
東部	101.0	97.8	101.9	128.7	60.6	83.4	67.2	92.9	150.4	126.4	101.9	101.3	80.7	96.2
中部	102.6	106.8	113.2	100.7	89.1	83.5	79.4	117.2	128.5	120.9	113.2	116.8	87.9	133.8
西部	104.0	88.6	96.7	104.1	92.9	83.1	99.3	94.5	137.8	79.5	96.7	82.4	47.8	113.6

資料18 平成12年  
標準化死亡比(全国=100)

	総数		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女	女
県計	101.7	101.1	104.2	119.2	87.7	107.0	112.4	107.1	110.6	83.3	103.9	88.1	73.9	106.6
鳥取市	93.4	89.3	132.0	104.5	72.7	98.8	151.7	92.1	84.5	63.2	92.0	95.1	77.5	96.5
米子市	104.8	95.9	103.0	122.5	95.1	84.2	93.8	127.9	99.6	77.8	92.3	88.6	97.1	80.4
倉吉市	115.6	133.0	134.9	81.9	86.4	110.1	199.1	212.2	121.6	106.3	115.8	112.8	100.5	115.8
境港市	134.2	127.4	152.3	127.1	103.0	220.4	41.2	64.1	199.3	107.8	134.3	77.2	140.3	114.3
岩美郡	104.4	110.8	74.3	138.4	33.5	121.6	164.7	163.8	196.6	167.2	111.0	72.2	48.6	149.4
岩美町	105.3	133.1	110.7	170.9	-	104.9	197.4	142.2	223.0	57.5	71.6	124.1	86.8	263.2
国府町	112.6	79.4	38.4	128.2	-	197.4	171.8	265.3	167.9	217.9	188.3	-	-	-
福部村	77.7	83.3	-	-	289.9	-	-	-	153.1	627.0	88.3	-	-	-
気高郡	82.3	102.5	64.0	148.0	34.5	226.8	57.4	88.0	37.7	36.0	83.1	-	-	162.7
青谷町	72.9	80.4	33.1	172.4	89.3	88.0	-	239.8	-	-	80.5	-	-	222.7
気高町	88.7	106.7	32.3	105.5	-	243.3	144.1	-	93.9	-	79.0	-	-	-
鹿野町	87.6	131.4	179.2	185.0	-	426.1	-	-	-	162.3	95.9	-	-	373.1
八頭郡	109.3	99.0	77.1	113.9	118.5	101.7	24.8	39.1	162.2	158.5	111.7	68.9	47.9	144.9
河原町	122.5	112.0	105.7	60.3	-	277.5	-	-	206.0	201.6	113.7	-	-	458.7
郡家町	134.2	76.4	95.3	164.6	85.9	84.7	-	-	370.2	185.0	78.2	66.7	-	-
智頭町	67.7	128.6	56.8	228.7	152.8	69.9	-	191.6	-	77.2	115.3	55.4	-	-
八東町	98.4	53.5	-	-	-	132.3	-	-	145.6	-	117.8	104.3	-	-
船岡町	138.9	68.5	63.2	220.0	342.5	-	-	-	92.9	-	154.2	-	-	-
用瀬町	69.1	127.9	63.0	-	-	184.5	285.7	-	-	194.6	151.7	-	283.3	452.5
若桜町	110.3	126.6	46.1	81.4	248.1	-	-	-	278.4	407.1	74.4	196.3	-	323.6
佐治村	166.1	67.8	247.3	-	224.2	-	-	-	120.8	240.4	133.2	175.4	398.4	-
東伯郡	86.8	100.3	86.6	129.6	93.0	121.5	97.3	149.6	70.7	61.5	98.7	131.5	36.4	192.7
赤碕町	60.2	102.6	32.7	219.3	-	84.0	148.4	-	49.0	93.1	79.9	199.5	-	212.8
関金町	130.8	106.3	195.2	115.9	528.2	177.9	-	961.5	95.3	-	157.8	138.3	-	442.5
大栄町	77.3	130.5	96.9	222.5	173.3	257.7	146.8	-	97.2	96.3	26.4	136.0	-	-
東郷町	54.4	44.7	-	-	-	110.0	-	-	63.2	-	68.5	87.0	-	-
東伯町	107.4	55.6	117.2	158.3	63.2	-	-	165.3	68.9	-	113.8	144.2	-	-
羽合町	97.6	182.2	132.9	191.7	-	197.0	198.8	274.7	65.8	345.6	108.8	158.5	170.6	503.8
北条町	90.3	90.6	204.8	-	110.5	113.9	184.2	-	-	-	67.3	178.7	166.4	270.3
三朝町	79.4	110.0	-	108.0	-	165.7	152.2	228.3	99.5	-	134.6	65.7	-	212.8
泊村	107.8	96.5	-	-	266.7	-	-	-	142.5	-	240.2	-	-	613.5
西伯郡	101.8	87.6	90.4	137.6	106.4	56.3	151.2	38.1	107.9	31.5	124.5	67.0	69.2	35.0
会見町	111.0	19.2	-	-	-	-	-	-	109.5	-	186.8	-	-	-
岸本町	56.8	72.1	-	77.9	241.0	-	-	-	128.7	-	72.2	94.7	350.3	-
西伯町	178.8	102.0	181.0	108.3	294.4	-	481.5	-	258.9	-	147.5	132.5	140.1	-
大山町	105.1	127.5	163.4	136.7	-	105.0	184.8	-	-	115.5	199.7	165.2	-	263.2
名和町	78.6	96.2	65.6	303.0	88.1	77.1	-	-	99.1	89.1	133.4	-	-	-
中山町	116.3	94.8	145.4	87.3	-	-	224.7	366.3	149.3	-	78.9	-	-	-
淀江町	87.1	69.7	67.8	168.1	91.4	172.9	150.8	-	49.5	-	83.2	68.3	-	-
日吉津村	44.9	85.3	-	-	-	-	-	-	-	-	101.4	-	-	-
日野郡	99.2	105.7	75.6	128.0	87.3	55.5	98.8	75.9	128.6	90.6	112.3	88.0	50.9	-
江府町	87.6	31.8	59.8	102.2	-	-	-	-	88.5	-	95.9	-	-	-
日南町	117.9	126.2	29.2	101.2	-	153.0	135.5	211.4	132.2	82.6	185.6	-	146.6	-
日野町	75.2	106.2	154.0	170.4	277.8	-	-	-	75.7	142.7	-	102.9	-	-
溝口町	100.6	129.9	91.6	151.3	124.1	-	208.3	-	203.1	126.3	109.7	274.0	-	-
鳥取郡	93.4	94.7	113.2	116.3	61.0	121.6	140.0	102.6	94.7	75.9	93.6	77.1	63.2	113.6
郡家	109.3	99.0	77.1	113.9	118.5	101.7	24.8	39.1	162.2	158.5	111.7	68.9	47.9	144.9
倉吉	98.4	113.8	106.0	109.9	90.3	116.8	138.6	175.2	91.4	79.8	105.5	123.8	63.3	160.6
米子	108.7	98.7	107.5	127.4	99.4	98.2	100.4	93.0	118.1	69.8	107.9	80.8	97.1	73.8
根雨	99.2	105.7	75.6	128.0	87.3	55.5	98.8	75.9	128.6	90.6	112.3	88.0	50.9	-



## 参考資料 1

お願い

がん登録精度向上のため届出にご協力を！！

- 早期がんの届出もお願いします -

鳥取県医師会・鳥取県健康対策協議会長 長田 昭夫  
がん登録対策専門委員会委員長 岸本 拓治

平素は腫瘍登録につきまして多大なるご協力をいただき有り難うございます。お蔭様で、平成15年度の届出件数は、3,060件で前年に比較して532件の増加となりました。これも偏に皆様方のご理解とご協力の賜と心より感謝いたしております。

しかしながら、現実には、1998年から届出件数の低迷により鳥取県における登録精度は下がってきております。地域がん登録は、がん対策・がん医療の現状把握、問題点の発見、対策の立案・実施後の評価に不可欠であります。評価のための登録精度は届出件数によって左右されます。登録率が高いほど信頼性が増すことはいうまでもありません。

この登録精度を上げていくためには、皆様方の自主的な届出に仰ぐほかありません。

そこで、がんと診断された患者を余すことなく、すべてもれなく届出していただきたくよろしく願いいたします。

なお、早期がんにつきましても出来るだけ幅広くお届けいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

鳥取県がん登録のホームページには「鳥取県におけるがん罹患・死亡状況」を図表やマップにまとめて掲載しています。どうぞご覧下さい。

ホームページアドレスは以下の通りです。

<http://sbsrvv01.me.tottori-u.ac.jp/eisei/index.html>



## 参考資料 1

平成16年 9月 吉日

がん登録担当者 殿

鳥取県医師会・鳥取県健康対策協議会  
会長 長田 昭夫  
がん登録対策専門委員会  
委員長 岸本 拓治

### 腫瘍登録診断票届出の協力依頼

謹啓

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は腫瘍登録につきまして多大なるご協力をいただき有り難うございます。お蔭様で、平成15年度の届出件数は、3,060件で前年に比較して532件の増加となりました。これも偏に皆様方のご理解とご協力の賜と心より感謝いたしております。

皆様から届け出られました登録情報を基に毎年鳥取県におけるがん罹患・受療集計を行っています。その結果については、医師会報、事業報告書および鳥取県がん登録ホームページとして公表しております。

地域がん登録は、がん対策・がん医療の現状把握、問題点の発見、対策の立案・実施後の評価に不可欠であります。がん登録は、県民のがん予防につながるものとして必要不可欠であることはいうまでもありません。

しかし、現実には、1998年から届出件数の低迷により鳥取県における登録精度は不満足な状況を示しております。死亡票からはじめて登録される割合が基準値を上回り、このままでは、鳥取県の腫瘍データが全国推計にも採用されない状態であります。

この登録精度を上げていくためには、がん登録担当者の方々のご理解ご協力を仰ぐほかありません。そこで、今回ここに改めて届出勸奨をいたします。がんと診断された患者を余すことなく、すべてもれなく届出していただきますようよろしくお願い申し上げます。今後導入される予定のがん登録の標準化に向けても、是非とも今まで以上の届出を切にお願い申し上げます。

今後とも本腫瘍登録事業に格別のご配慮を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。  
敬白

なお、早期がんにつきましても出来るだけ幅広くお届け下さい。よろしくお願い申し上げます。

追記：鳥取県がん登録ホームページアドレス

<http://sbsrvv01.me.tottori-u.ac.jp/eisei/index.html>

お問い合わせ先

鳥取県健康対策協議会腫瘍調査部 岩垣陽子  
TEL:0857-27-5566 FAX:0857-29-1578  
鳥取大学医学部環境予防医学分野 岡本幹三  
TEL:0859-34-8024 FAX:0859-34-8138

がん登録担当者 殿

鳥取県医師会・鳥取県健康対策協議会  
会長 長 田 昭 夫  
がん登録対策専門委員会  
委員長 岸 本 拓 治

### 補充届出票による腫瘍登録の協力依頼

謹啓

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は腫瘍登録につきまして多大なるご協力をいただき有り難うございます。

昨年より腫瘍登録診断票の届出は、増加の兆しが見られるものの、依然として死亡票からはじめて登録されるがん患者の割合が高い状況を示しております。

従前より、死亡票からはじめて登録されるがん患者の<sup>さかのぼり</sup>遡り調査の導入が推奨されてきました。遡り調査とは、死亡情報からがん患者の補充届出票をおこして死亡診断作成医療機関に送付し、当該患者情報の提供をお願いする調査方法であります。補充届出票は、死亡票にがんの記載のある患者の中で鳥取県がん登録に届出のない患者について、過去に遡って調査し当該患者のがん診断情報をご記入戴くものです。実際に補充票は、従来の診断票に死亡票から得られた患者情報を記入してお送りするもので、別紙の通りの様式になります。

がん登録の精度向上のための死亡小票の活用に関する承認許可(指定統計調査票の使用)については厚生労働省からいただいております。死亡登録だけでは、がん患者の診断年月日や診断名、診断方法が欠如していますので、精度の高い罹患集計は期待できません。先行府県では、遡り調査の活用でがん登録の精度を著しく高めたと報告しています。そこで、本県でも同様の改善をめざして、補充届出票の実施を図って参りたいと思っております。

がん登録担当者の方のご負担を考慮しまして、2年前のがんの記載のある死亡患者について年に1回まとめて補充票の記入をお願いしたいと考えております。

初回調査は平成14年のがん死亡患者について平成17年1月を目途に実施したいと計画しております。

今後は以上の補充届出票の導入の趣旨にご賛同いただき、診断票の届出同様のご理解とご協力を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

敬白

平成17年 1月 27日

がん登録担当者 殿

鳥取県医師会・鳥取県健康対策協議会  
会 長 長 田 昭 夫  
がん登録対策専門委員会  
委員長 岸 本 拓 治

補充票の送付と腫瘍登録届出協力依頼

謹啓

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は腫瘍登録につきまして多大なるご協力をいただき有り難うございます。  
かねてよりお願いしておりますように、死亡票から登録されましたがん患者  
に関する診断情報を得るために、別添の通り、補充届出票を送付いたします。

遡り調査は、カルテの検索からはじまり担当者の方には一方ならぬ負担をお  
かけすることになりますが、可能な限りの情報をご記入いただきますよう切に  
ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

敬白

なお、ご不明な点につきましては、下記のお問い合わせ先までご連絡来ます  
ようお願い申し上げます。

お問い合わせ先

鳥取県健康対策協議会腫瘍調査部 岩垣陽子  
TEL:0857-27-5566 FAX:0857-29-1578  
鳥取大学医学部環境予防医学分野 岡本幹三  
TEL:0859-34-8024 FAX:0859-34-8138

**公開資料一覧**

**トップページ**

**A. 罹患・死亡統計**

1. 鳥取県がん罹患率
2. 罹患数の年次推移
3. 罹患割合の比較
4. 罹患割合の年次推移
5. 罹患率の年次推移
6. 罹患率と死亡率の年次推移
7. 罹患率と死亡率の全国比較
8. 地域別の年齢調整罹患率
9. 年齢階級別がん罹患の推移(対数)
10. 年齢階級別がん罹患の推移(実数)
11. 年齢階級別罹患構成比の年次比較



現在、最新データを追加して試験的に運用しています。

公開している統計資料は次のとおりです。本ホームページは、鳥取大学医学部環境予防医学分野(旧衛生学教室)で管理しています。内容等についてのご意見は、

**疫学研究室2 [canreg@grape.med.tottori-u.ac.jp](mailto:canreg@grape.med.tottori-u.ac.jp)**

までお寄せ下さい。

**A. 罹患・死亡統計**

1. 鳥取県がん罹患率(部位別・年齢階級別)
2. 罹患数・死亡数の年次推移
3. 部位別罹患割合の比較
4. 部位別罹患割合の年次推移
5. 年齢調整罹患率の年次推移
6. 罹患率と死亡率の年次推移
7. 罹患率と死亡率の全国比較
8. 地域別の年齢調整罹患率
9. 年齢階級別がん罹患の推移(対数)
10. 年齢階級別がん罹患の推移(実数)
11. 年齢階級別罹患構成比の年次比較




- [地域がん登録全国協議第13回総会研究会プログラム](#)
- [地域がん登録全国協議第14回総会研究会開催予定](#)
- ★国内のがん登録へのリンク
- [大阪府立がん登録\(大阪府立成人病センター調査部\)](#)
- [愛知県がん登録\(愛知県衛生部保健予防課\)](#)
- [沖縄県がん登録\(沖縄県衛生環境研究所疫学情報室\)](#)
- [国立がんセンター](#)
- ★諸外国のがん登録へのリンク
- [米国SEERプログラム](#)
- [世界がん登録機構\(IACR\)](#)
- [世界対がん連合\(UICC\)](#)
- [国際がん研究機構\(IARC\)](#)
- [米国 National Cancer Institute](#)

---

- [鳥取県のホームページ](#)
- [鳥取県の統計](#)
- [鳥取県福祉\(保健部\)のホームページ](#)
- [鳥取県医師会のホームページ](#)

図3 - 1 鳥取県における部位別がん罹患数の年次推移(男)

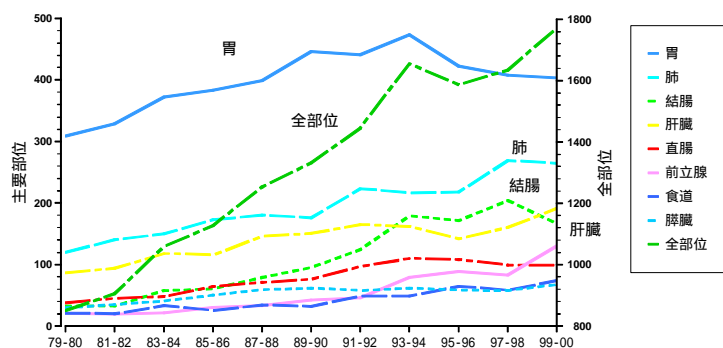
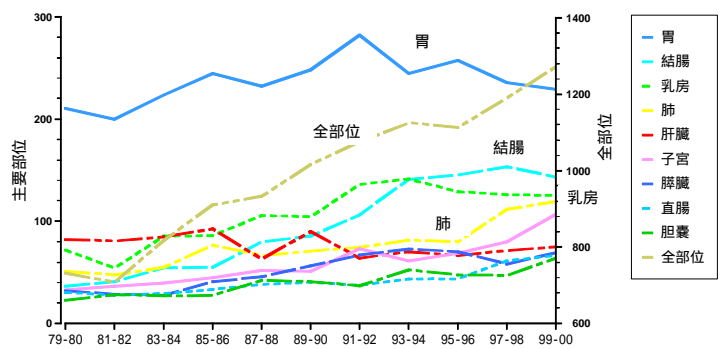
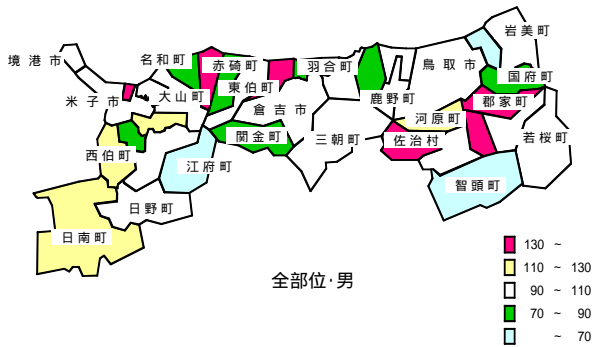


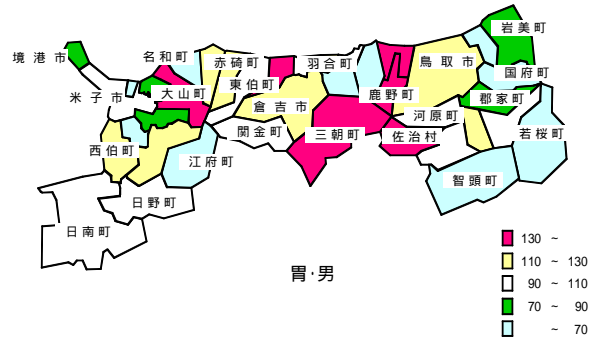
図3 - 2 鳥取県における部位別がん罹患数の年次推移(女)



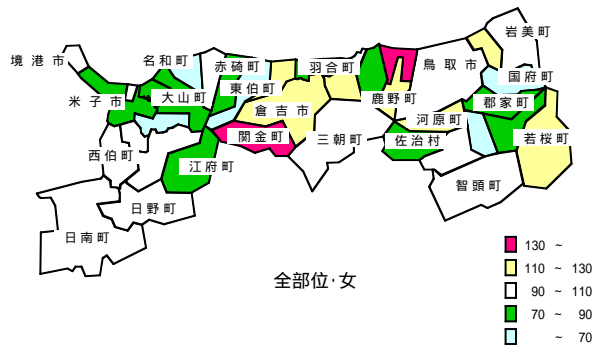
市町村別標準化罹患比 - 2000 -



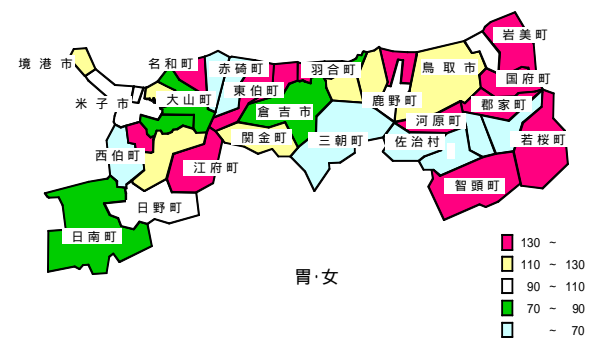
市町村別標準化罹患比 - 2000 -



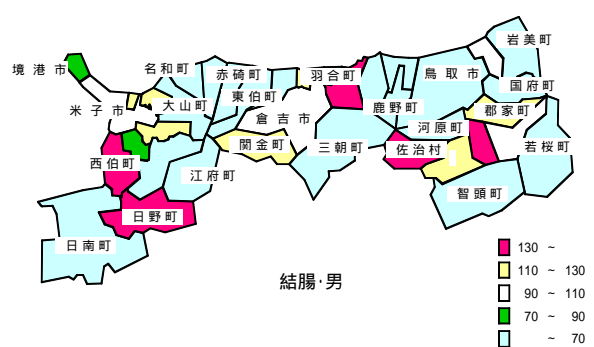
市町村別標準化罹患比 - 2000 -



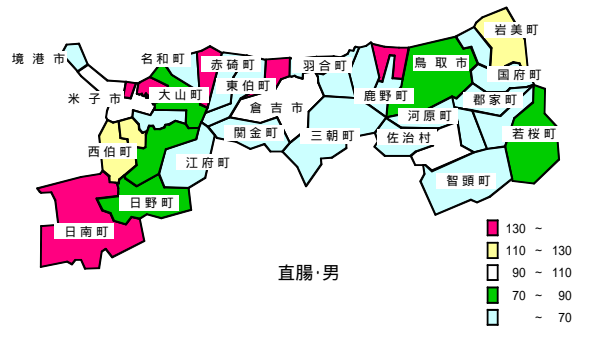
市町村別標準化罹患比 - 2000 -



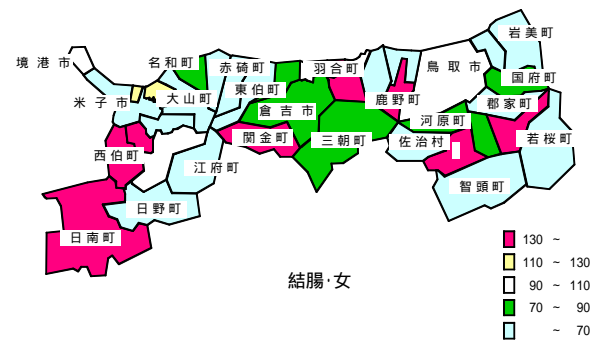
市町村別標準化罹患比 - 2000 -



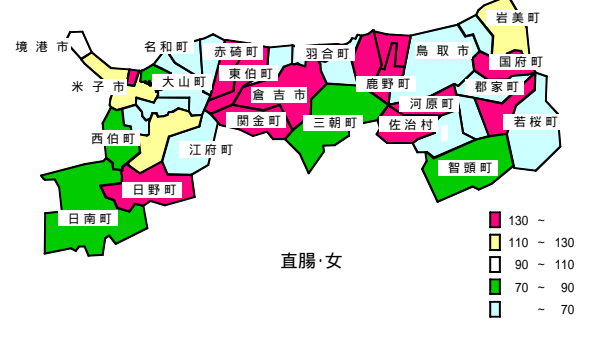
市町村別標準化罹患比 - 2000 -



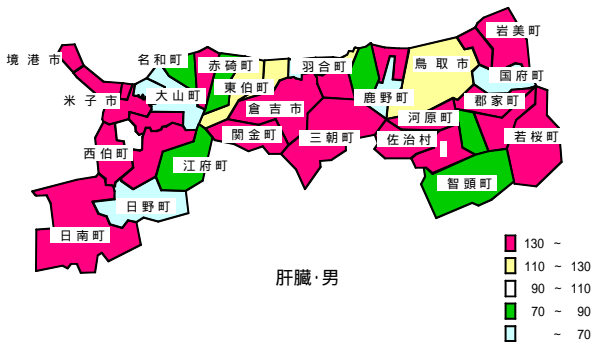
市町村別標準化罹患比 - 2000 -



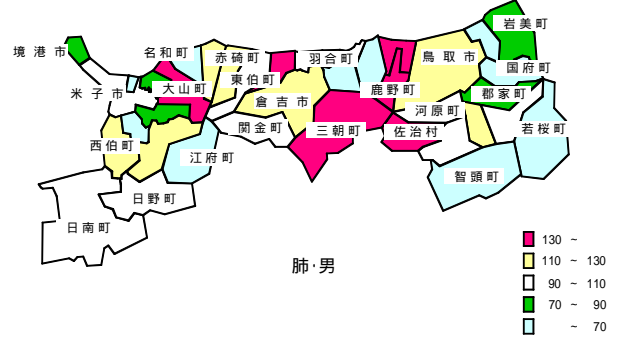
市町村別標準化罹患比 - 2000 -



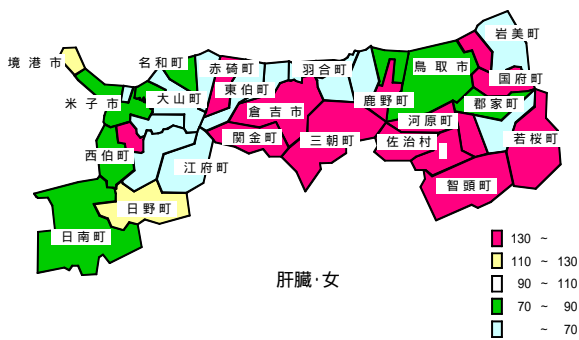
市町村別標準化罹患比 - 2000 -



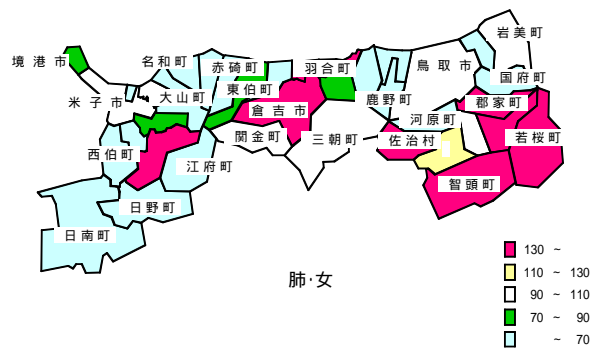
市町村別標準化罹患比 - 2000 -



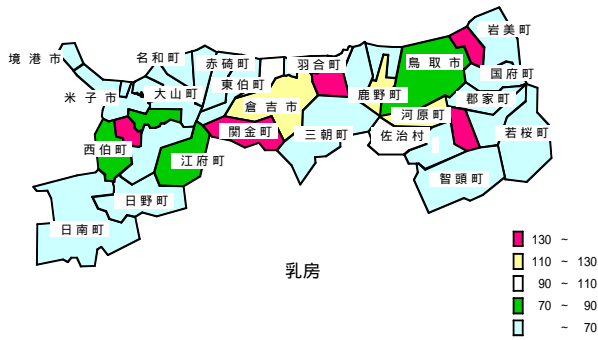
市町村別標準化罹患比 - 2000 -



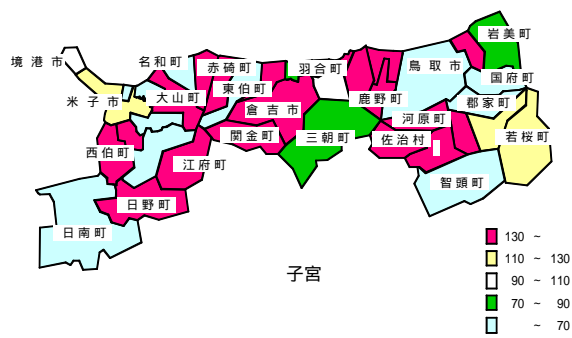
市町村別標準化罹患比 - 2000 -



市町村別標準化罹患比 - 2000 -



市町村別標準化罹患比 - 2000 -



部位別/年齢階級別罹患数/罹患率(粗・調整)/登録精度(DCN・HV)

トップページ

キーワード検索: 疫学用語の説明

集計対象年	罹患数・粗罹患率 調整罹患率・HV・DCN	市町村別罹患数・ 調整罹患率	市町村別SIRマップ (標準化罹患比)
和54年	男 女 総数	-	-
昭和55年	男 女 総数	-	-
昭和56年	男 女 総数	-	-
昭和57年	男 女 総数	-	-
昭和58年	男 女 総数	-	-
昭和59年	男 女 総数	-	-
昭和60年	男 女 総数	-	-
昭和61年	男 女 総数	-	-
昭和62年	男 女 総数	-	-
昭和63年	男 女 総数	-	-
平成1年	男 女 総数	主要部位	全部位・胃 結腸・直腸 肝臓・肺 乳房・子宮
平成2年	男 女 総数	主要部位	全部位・胃 結腸・直腸 肝臓・肺 乳房・子宮
平成3年	男 女 総数	主要部位	全部位・胃 結腸・直腸 肝臓・肺 乳房・子宮
平成4年	男 女 総数	主要部位	全部位・胃 結腸・直腸 肝臓・肺 乳房・子宮
平成5年	男 女 総数	主要部位	全部位・胃 結腸・直腸 肝臓・肺 乳房・子宮
平成6年	男 女 総数	主要部位	全部位・胃 結腸・直腸 肝臓・肺 乳房・子宮
平成7年	男 女 総数	主要部位	全部位・胃 結腸・直腸 肝臓・肺 乳房・子宮
平成8年	男 女 総数	主要部位	全部位・胃 結腸・直腸 肝臓・肺 乳房・子宮
平成9年	男 女 総数	主要部位	全部位・胃 結腸・直腸 肝臓・肺 乳房・子宮

様式 1 号



# 鳥取県がん登録届出票(案)

(1) 届出機関名・所在地  
・名称 \_\_\_\_\_

ふりがな \_\_\_\_\_  
(2) 患者氏名 :

(3) 性別 : 1. 男 2. 女

(4) 生年月日 : 1. 明 2. 大 3. 昭 4. 平 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

(5) 現住所 : \_\_\_\_\_ 鳥取 \_\_\_\_\_ 市 \_\_\_\_\_ 町 \_\_\_\_\_ 郡 \_\_\_\_\_ 村 \_\_\_\_\_ 番地

(6) 診断名 : \_\_\_\_\_ 腫瘍占居部位 \_\_\_\_\_  
1. 原発 2. 続発 ( 原発巣 ) 3. 不明  
1. 確定 2. 疑診

(7) 病理組織診断名 : ( \_\_\_\_\_ ) 例 : 「扁平上皮癌」「高分化腺癌」など

(8) 病巣の拡がり : 1. 上皮内 2. 当該臓器に局限 3. 所属リンパ節転移 4. 隣接臓器浸潤 5. 遠隔転移 6. 不明

(9) 初診年月日 : \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 (10) 症状初発年月 : \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月頃

(11) 受診の動機 : 1. 有訴受診 2. 健康診断(人間ドッグ等) 3. 各種がん検診 4. 他疾患治療中 5. その他

(12) 診断・疑診年月日 : \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

(13) 診断根拠 : 前医の情報も含めて診断の根拠とした検査を、数字の小さい方を優先して一つだけ記入して下さい。  
1. 原発巣の組織診 2. 転移巣の組織診 3. 細胞診 4. 部位特異的な腫瘍マーカー  
5. 臨床検査 6. 臨床所見のみ

(14) 治療方法 : 該当するものの番号には、最も中心となっている治療方法に、1つだけ を付けて下さい。

1. 外科的手術 ( 腹腔鏡手術を含む )  
2. 内視鏡手術 ( ポリペクトミーを含む ) } → 1. 治癒切除 2. 非治癒切除  
3. 放射線療法 4. 化学療法 5. ホルモン療法 6. 免疫療法 7. 対症療法のみ  
8. その他 (TAE、PEIT、ラジオ波、温熱、レーザー焼灼、MCT/MCNT、骨髄移植、 )

(15) 現在の状態 :

1. 生存中 ( 最終生存確認年月日 : \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 )  
2. 死亡 ( 死亡年月日 : \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 ) 死因 1. がん死 2. がん以外による死  
3. 不明 死因名 ( \_\_\_\_\_ )

(16) 患者が貴院受診前に他機関を訪れている場合は、その医療機関名を記載下さい。

(17) 患者を他機関に紹介された場合はその医療機関名を記載して下さい。

この欄は記入しないで下さい。

受付年月日 : \_\_\_\_\_

受付番号 : NO. \_\_\_\_\_

登録番号 : NO. \_\_\_\_\_



## 参考資料 4

# 鳥取県がん登録届出票記入要領(案)

(2005年6月改訂版)

届出票の様式を改訂しました。古い届出票は廃棄し、新届出票をご利用下さい。

- 届出対象住所 : 鳥取県内在住者(他府県住所の患者は、届出があっても登録・集計に含めない)  
同上 疾患 : 全悪性新生物(上皮内がんを含む)または頭蓋内の新生物(良性及び性状不詳の新生物を含む)
- 届出票の提出 : 1. 貴院における治療終了時  
入院患者:新発生のがんに対する一連の治療が終了した時、または退院時  
外来患者:(1)外来治療終了時、(2)検査・治療のために他院に紹介した時  
2. 多重がんの診断時(各々の部位について別々に届出票を作成)

なお、再通知の場合は、**最低(1)～(6)**の項目と**追加・訂正・更新のあった項目**のみの記入でも構いません。記入に際しましては、できるだけ分かりやすい表記をお願いします。  
また、貴院で既に新発生のがんの届出をした者の再発例の届出は不要です。

### 必須項目(1)～(6)

- (1)届出機関・所在地・名称 : 貴病院・医院・診療所の所在地と名称を記入して下さい。  
レセプトなどに使用されるスタンプでも構いません。
- (2)患者氏名 : 姓と名の間は1文字空けて、氏名には必ず正しいふりがなを付けて下さい。  
(個人情報情報の取扱いには、細心の注意を払っております)。
- (3)性別 : 該当する番号を で囲んで下さい。
- (4)生年月日 : 和暦で生年月日を記入。元号は、該当する番号を で囲み、年月日を記入して下さい。  
この項は、登録照合の第1指標として活用されますので、お書き間違いのないようお願いいたします。
- (5)現住所 : 県内居住者は市・郡からお書き下さい。市・郡・町・村の文字は該当するものを で囲んで下さい。  
注) 受診のために仮の住所に滞在されている場合は、本来の住所を記入して下さい。
- (6)診断名 : 診断名中には分類のため腫瘍発生の臓器を示して下さい。

例:胃の噴門部、胃U、S状結腸、上行結腸、右乳房外上など

なお、明確に悪性を示す言葉のない診断名(例 - 膀胱腫瘍)の場合、もし悪性であることが判明していれば、悪性の言葉を頭に付けて下さい。悪性の言葉がないと、性状不詳の新生物に分類されます。  
また、上皮内癌の症例には上皮内癌、再発の症例には再発とお書き添え下さい。

腫瘍占居部位 : 診断名に示された臓器内の腫瘍の占居部位は可能な限り書いて下さい。

例 : 診断名:胃がん **腫瘍占居部位:噴門部**、診断名:膀胱がん **腫瘍占居部位:尿管口**  
診断名:肺がん **腫瘍占居部位:上葉**、診断名:乳がん **腫瘍占居部位:C(外側上部)**

原発・続発・不明 : 診断名に記載された腫瘍の該当する番号を で囲んで下さい。

続発性の場合には、原発巣を記入して下さい。

確診・疑診 : 貴医療機関における判断により、該当する番号を で囲んで下さい。

コード化しますので略語の利用は避けて、できるだけ読みやすい表記をお願いします。

多重がんの場合は、各々のがんについて別々に届出票を作成して下さい。

(7)病理組織診断名：病理組織検査による診断名 組織型 を記入して下さい。

例：扁平上皮癌、高分化型腺癌、低分化型管状腺癌、移行上皮癌、硬性腺癌、肝細胞癌

病理組織所見(肺の腺癌・扁平上皮癌、胃の低分化腺癌、B細胞慢性リンパ性白血病、など)がますます重要になっていきますので、病理組織型<分化度、リンパ腫・白血病の免疫学的表現型を含め>を漏れなく記入して下さい。できるだけ読みやすい表記をお願いします。

(8)病巣の拡がり：悪性新生物と診断された病巣の拡がりについて該当する番号を で囲んで下さい。

1.上皮内 2.当該臓器に限局 3.所属リンパ節転移 4.隣接臓器浸潤 5.遠隔転移 6.不明

(9)初診年月日：(7)診断名に記載の腫瘍のために、患者が貴医療機関を最初に受診した年月日を記入して下さい。

(10)症状初発年月：(7)診断名に記載の腫瘍によると思われる患者の症状の初発年月を記入して下さい。不明は空欄にする。

(11)受診の動機：腫瘍の発見の経緯を把握するための項目。該当する番号を で囲んで下さい。

1.有訴受診 2.健康診断(人間ドック等) 3.各種がん検診 4.他疾患治療中 5.その他

(12)診断・疑診年月日：貴医療機関が、患者を7.診断名に記載の腫瘍と診断または疑診(記入時点でなお疑診に留まっている場合)の年月日を記入して下さい。

(13)診断根拠：前医の情報も含めて診断の根拠とした検査を、数字の小さい方を優先して一つだけ記入して下さい。

1.原発巣の組織診...白血球の骨髄穿刺は、この項に含む。

2.転移巣の組織診。

3.細胞診...喀痰、尿沈渣、腔分泌物などによる剥離細胞診、TV ブラッシ、ファイバースコープなどによる擦過あるいは吸引細胞診、洗滌細胞診を含む。白血病及び悪性リンパ腫の一般血液検査も、この項に含む。

4.部位特異的な腫瘍マーカー...絨毛癌のHCG、前立腺がんのPSA、肝がんのAFP、神経芽細胞腫のHVA・VMA、など。

5.臨床検査...X線、CT、MRI、RI、PET、超音波などの画像診断、内視鏡。組織診、細胞診を伴わない試験開腹・開胸・解剖。CEAなどの非特異的腫瘍マーカー、など。

6.臨床所見のみ...上記1-5を伴わない視触診。

(14)治療方法：貴医療機関が実施された治療方法の番号を で囲んで下さい。

なお、最も中心となっている治療方法に、1つだけ を付けて下さい。

1.外科的手術(腹腔鏡手術を含む) } 治療結果：1.治癒切除、2.非治癒切除、3.その他  
2.内視鏡手術(ポリペクトミーを含む) } の該当する番号を で囲んで下さい。

3.放射線療法 ..... 放射線治療。主治療の他、術前術後照射も含む。

4.化学療法 ..... 抗がん剤投与。術中投与も含む。肝がんのTAIは、ここに含める。

5.ホルモン療法 ..... ホルモン剤投与。自己のホルモン分泌を制御するための摘除術、あるいは放射線照射

6.免疫療法 ..... 悪性腫瘍に対する自己免疫を強化する目的で行われるBCGなどの投与。

7.対症療法のみ ..... 1.~5.、および7.以外の治療方法を行わず、対症療法のための治療。

8.その他 ..... 1.~6.以外の治療方法による治療。該当する治療法を で囲んで下さい。

その他、それ以外の治療をした場合にはその治療名を記入して下さい。

TAE ...肝動脈塞栓療法。

PEIT ... 経皮的エタノール注入法。



## 病理組織略語表

Malignant Tumor 届出票の病理組織を記入時に参照してください。

### 部位共通

病理組織名	略語
腺がん	ad.ca.
管状腺がん	tub
高分化型管状腺がん	tub1
中分化型管状腺がん	tub2
低分化型管状腺がん	tub3
印環細胞がん	sig
粘液がん	muc
乳頭腺がん	pap
扁平上皮がん	s q.C.C.
腺扁平上皮がん	asc
肝細胞がん	HCC
胆管細胞がん	CCC
腎細胞がん	RCC
未分化がん	ud
小細胞がん	SmCC
移行上皮がん	TCC
基底細胞がん	BCC
上皮内がん	CIS

### 部位固有

#### 乳がん

病理組織名	略語
乳頭腺管がん	Pap tub
充実腺管がん	Solid tub
硬がん	Sci

#### 胃がん・大腸がん・前立腺がん

病理組織名	略語
低分化腺がん	por,por1,por2

#### リンパ腫・白血病

病理組織名	略語
悪性リンパ腫	ML
非ホジキンリンパ腫	NHL
急性リンパ芽球性白血病	ALL
急性骨髄性白血病	AML
慢性リンパ球性白血病	CLL
慢性骨髄性白血病	CML
成人 T 細胞白血病	ATL

#### 白血病の FAB 分類

L1 ~ 3, M0 ~ 7

### 分化度

病理組織名	略語
Well differentiated	W/D ,Well diff
Moderately differentiated	M/D ,Mod diff
Poorly differentiated	P/D ,Poorly diff
Undifferentiated	Undiff

石飛 誠一(中部医師会)	武田 倬(県立中央病院長)
石部 裕(鳥取大学医学部附属病院長)	田中 香寿子(田中外科内科)
井本八千代(県立中央病院主任薬剤師)	能勢 隆之(鳥取大学医学部健康政策医学教授)
岩垣 陽子(鳥取県医師会事務局)	福島 明(東部医師会)
岡本 公男(県医師会副会長)	藤井 昭(県立厚生病院長)
岡本 幹三(鳥取大学医学部 環境予防医学講師)	藤井 秀樹(米子保健所長)
尾崎 米厚(鳥取大学医学部環境予防医学助教授)	細田 庸夫(西部医師会)
金井 要(県福祉保健部次長兼県健康対策課長)	宮崎 博実(県医師会常任理事)
栗原 達郎(県医師会理事)	村脇 義和(鳥取大学医学部機能病態内科学教授)
古城 治彦(山陰労災病院副院長)	山下 裕(鳥取市立病院副院長)
小西 美樹(名和町福祉保健課保健師長)	

### 編 集 後 記

あっという間に1年経過、多くの課題を抱えながらとにかく光明を求めて突っ走った1年であったような気がします。昨年度は、18年ぶりに報告書の刊行に感激しておりましたが、7月のがん登録対策専門委員会における事業報告と事業計画では、多くの課題が提出されました。

長年の懸案事項のDCN30%未満の達成に向けた届出勧奨は、直接医療機関に協力依頼の文書を送付したり医師会報に掲載したりしました。併せて届出票の見直しや届出に関する実態調査もしました。その結果現場における様々な問題点について認識を新たにしましたし、協力体制ができていないことや提出時点が不明確、還元が不十分であることなどまだまだこれから取り組むべき課題の何と多いことかと感服しきりであります。また、登録精度の向上をめざして今年度からはじめて補充届出票の活用による遡り調査を実施しました。一にも二にも新規届出数が増えることを願いつつ日々登録作業に勤しんでおります。

申し遅れましたが、平成6年よりがん登録の実務を担当していただいております小林まゆみ様をご紹介します。毎月の照合作業から毎年の標準集計をはじめ、データ入力から資料の整理まで多岐にわたる登録作業をしていただいております。今後ともよろしく願いいたします。

平成 17年 3月吉日

鳥取大学医学部環境予防医学  
同上 がん登録実務担当

岡本幹三  
小林まゆみ